奈良市環境教育推進会議の概要

1 設置の背景・目的

本市においてはこれまで、子どもから大人までを対象とした環境出前講座や体験型のイベントなどの環境教育事業を実施し、学校教育や社会教育の分野においても様々な環境に関わる教育・学習活動を実施している。また、市民活動団体、事業者等においても、それぞれ環境教育につながる取り組みが実施されている。

これらのあらゆる主体が連携・協働し、環境教育指導者の人材育成や様々な分野の環境 教育プログラムの充実を図るため、市民活動団体、事業者、教育委員会、市などから成る 奈良市環境教育推進会議を設置する。

2 所掌事務

- (1) 環境教育プログラムの企画・開発及び人材育成に関すること。
- (2) 環境教育に関連する市の事業計画についてアドバイスを行うこと。
- (3) 市の環境教育関連施策の推進状況の点検及び評価に関すること。
- (4) 環境教育に取り組む各主体間の連携及び協働に関すること。
- (5) 環境教育に取り組む各主体相互の意見及び情報の交換に関すること。

3 設置要項

別紙のとおり

4 委員

- ・環境審議会委員 1人
- ・学識経験のある委員 1人
- ・市民からの委員 5人
- ・学校からの委員 1人

計 8人

※事業者については、議事に関係のある場合に臨時委員として会議への出席を求める。

奈良市環境教育推進会議設置要項

(目的及び設置)

第1条 市民、地域、学校、市民活動団体及び事業者と連携し、協働による環境教育を総合的かつ体系的に推進するため、奈良市環境教育推進会議(以下「推進会議」という。)を設置する。

(所掌事務)

- 第2条 推進会議は、次に掲げる事項を所掌する。
 - (1) 環境教育プログラムの企画・開発及び人材育成に関すること。
 - (2) 環境教育に関連する市の事業計画についてアドバイスを行うこと。
 - (3) 市の環境教育関連施策の推進状況の点検及び評価に関すること。
 - (4) 環境教育に取り組む各主体間の連携及び協働に関すること。
 - (5) 環境教育に取り組む各主体相互の意見及び情報の交換に関すること。

(組織)

- 第3条 推進会議は、委員15人以内で組織する。
- 2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱し、又は任命する。
 - (1) 奈良市環境審議会の委員
 - (2) 学識経験のある者
 - (3) 市民活動を行う者
 - (4) 事業活動を行う者
 - (5) 教育委員会及び市の職員
 - (6) その他市長が適当と認める者
- 3 委員の任期は2年とし、再任されることを妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の 残任期間とする。
- 4 委員が委嘱又は任命された時における当該職又は資格を失った場合は、委員を辞したものとみなす。

(座長)

- 第4条 推進会議に座長を置き、奈良市環境審議会の委員の中から当該委員の互選によりこれを 定める。
- 2 座長は、会務を総理し、推進会議を代表する。
- 3 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、あらかじめ座長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

- 第5条 推進会議の会議は、座長が招集し、座長が議長となる。ただし、座長が互選される前に 招集する会議は、市長が招集する。
- 2 推進会議は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 推進会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(臨時委員の出席)

第6条 座長は、委員の意見を聴き、必要があると認めるときは、関係者を臨時委員として会議 への出席を求めることができる。

(庶務)

第7条 推進会議の庶務は、環境政策課において処理する。

(委任)

第8条 この要項に定めるもののほか、推進会議の運営その他について必要な事項は、座長が定める。

附則

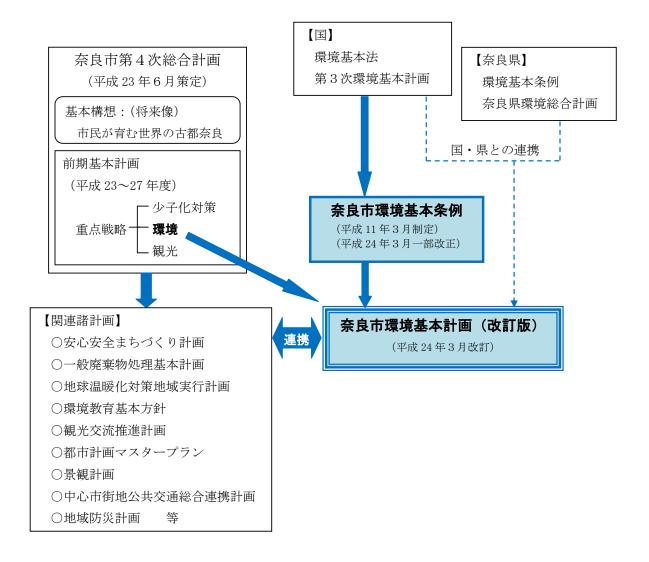
この要項は、平成25年3月13日から施行する。

「奈良市環境基本計画(改訂版)」について

奈良市環境基本計画は、奈良市環境基本条例に基づき定めるもので、本市の総合計画を環境面から総合的、体系的に推進し、環境の保全と創造に関する各分野の施策、事業の基本となる計画です。最初の計画は平成11年3月に策定し、平成24年3月に「奈良市環境基本計画(改訂版)」を策定しました。

改訂にあたっては、公募市民、事業者代表、各種団体の代表者等で構成される環境基本計画市 民ワークショップで議論を重ねていただいた内容を計画に反映し、市民、事業者、市(行政)が 協働して取組を推進していくための計画としています。

(1)計画の位置付け

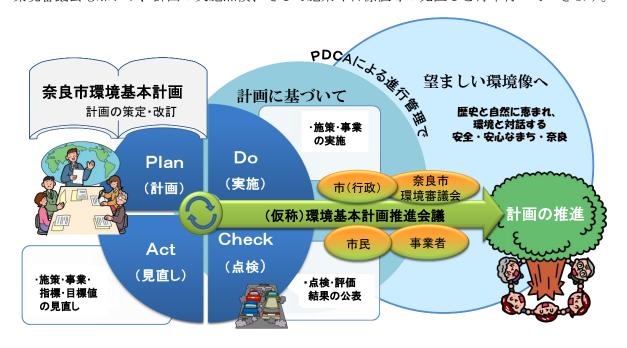


(2)計画の期間

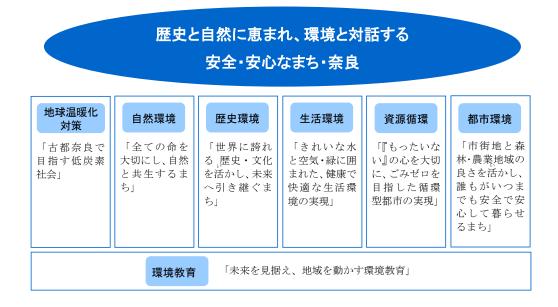
平成24年度(2012年度)から平成33年度(2021年度)までの10年間

(3)計画の推進と見直し

本計画では、計画の着実な推進を図るため、PDCAサイクルによる進行管理を重要としています。そのために市民、事業者、市(行政)の協働による(仮称)環境基本計画推進会議に奈良市環境審議会も加わり、計画の実施点検、そして施策や目標値等の見直しを毎年行っていきます。



(4)望ましい環境像と7つの分野別将来像



※本計画では、「環境教育」を全ての分野の根幹になるものと位置付けています。

さらに、持続可能な社会の実現に向けて特に重要度が高く優先的に展開していくべき施策で波及効果が期待できるものを、リーディングプロジェクトとして位置付けており、「環境教育プロジェクト」をリーディングプロジェクトの1つに挙げています。

環境教育関連事業について

(1) リーディングプロジェクト指標の現状値(環境教育)

■環境教育

指標	評価	平成22年度	平成23年度	目標値 (平成33年度)	推進会議のコメント
幼稚園・小学校での 環境出前講座開催 数		7校園9講座 (幼稚園3講座、 小学校4校6講座)	18校園24講座 (幼稚園11園16講座、 小学校7校8講座)	85回 (幼稚園38園、 小学校47校)	

平成23年度の主な事業

環境保全活動に参加 したいと思う市民の 割合(%)	63.4	-	75	
---------------------------------	------	---	----	--

平成23年度の主な事業

(2) 平成23年度実施事業

【環境政策課の実施事業】

1 いきものしらべ隊

いきものが豊かに生息する清流や森林を体験的に調査・観察することで自然環境保護の重要性を学んでもらうことを目的として、市内在住の小学生(4年生以上及び中学生)とその保護者を対象に、「いきものしらべ隊」を開催しました。平成23年度は、紀伊半島野生動物研究会の方々を講師に招き、7月23日に大柳生・白砂川にて里山の動植物や両生類・魚類・水生昆虫等の観察を、8月20日に奈良公園にて昆虫・植物等の自然観察を実施し、延べ35人の参加がありました。





2 市民環境講座

NPO法人 奈良ストップ温暖化の会の会員を講師として、"地球にやさしい暮らし講座"というテーマを掲げ、主に将来を担う幼稚園児・小学生及びその保護者等を対象に、地域密着型の出前講座を実施しています。平成23年度は幼稚園、育友会、学童保育指導員等を対象に延べ6回開催し、参加者は延べ261人でした。

3 環境出前講座

奈良市地球温暖化対策地域協議会の環境教育プロジェクトにおいて、様々なNPO・事業者等の会員が講師となり、子どもから大人まであらゆる人を対象とした環境出前講座を実施しています。平成23年度は保育園、幼稚園、小学校、バンビーホーム等において延べ29回実施し、参加者は延べ2,095人でした。



4 こどもエコクラブ

環境省では平成7年度から、地域における子どもたちの自主的な環境学習や実践活動を支援する「こどもエコクラブ」事業を行っています。こどもエコクラブは、幼児(3歳)から高校生までなら誰でもメンバーとして参加できる環境活動のクラブで、活動を支える大人(サポーター)と共に結成、登録することができます。子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援することにより、子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の環を広げることを目的としています。

本市でも、次世代を担う子どもたちが将来にわたり環境を大切にする意識をもち、環境にやさ しい暮らし方を実践することを目標として、こどもエコクラブの会員を募集し、子どもたちに環 境保全意識の高揚を図っています。

平成23年度は、「どんぐり」クラブがメンバーのみんなで活動をまとめた壁新聞に応募し、こどもエコクラブ全国フェスティバルの奈良県代表に選ばれました。

(表2-23) こどもエコクラブ登録数

※会員数はメンバー数+サポーター

数

年度	クラブ数	会員数 () 内はメンバー数
19	9	222人(183人)
20	6	99人 (85人)
21	4	124人 (94人)
22	4	122人 (91人)
23	4	122人 (91人)



5 「大気汚染防止推進月間」及び「地球温暖化防止月間」

12月は暖房や車の排ガス、冬期特有の気象状況「逆転層」により、空気が一年で一番汚れているといわれています。また平成9年度に地球温暖化防止京都会議が開催されたのを受けて、平成10年度から12月を地球温暖化防止月間とするよう制定されています。

そこで、12月が「大気汚染防止推進月間」及び「地球温暖化防止月間」であることを周知し、 大気汚染防止ならびに地球温暖化防止の意識高揚を図るため、「奈良しみんだより」による啓発を 行い、また奈良市役所と西部公民館において、それぞれ約1週間ずつ啓発パネルを展示しました。

6 「環境の日」及び「環境月間」

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」が「環境の日」を定めています。さらに、わが国では、当時の環境庁の主唱により、6月の一か月間を「環境月間」とし、全国で様々な行事が行われています。

奈良市でも、平成23年度は6月6日に近鉄奈良駅周辺において、環境にやさしいライフスタイル 及び身近な環境配慮の実践を呼びかけるため、啓発活動を実施しました。また、奈良市役所と西 部公民館において、それぞれ約1週間ずつ啓発パネルを展示し、「奈良しみんだより」においても 啓発を行いました。





【課・公民館・学校園の実施事業】

別紙「環境教育事業調査まとめ」をご参照ください。

○課・公民館・・・1~6ページ

○幼稚園・・・・7~18ページ

○小学校・・・・19~38ページ

○中学校・・・・39~43ページ

(3) 今後の事業計画について

■平成 25 年度新規事業 環境講座「ECOキッズ!ならの子ども」

【事業の背景・目的】

平成23年3月の東日本大震災以降、我が国では電力不足が懸念され、生活に密着した省エネルギーに関わる教育の充実は喫緊の課題となっております。

現在、本市では、省エネルギーや地球温暖化防止に関するプログラムが、全ての学校に共通したものとしては実施されていない状況となっております。このことから、次世代を担う全ての子どもたちに省エネルギー等に関わる共通したプログラムを実施することで、環境の保全に貢献し未来をひらく主体性のある市民を育成しようとするものです。

【対象】

市立全小学校3年生(47校113クラス)

【内容】

省エネルギーや地球温暖化対策など環境に関する講座の実施

【講師】

県内で専門的な知識を有する方や省エネルギー等に関わる出前授業で実績のある方(奈良県地球温暖化防止活動推進員、奈良市地球温暖化対策地域協議会会員など)をゲストティーチャーとして学校へ派遣します。

【予算額】

1,500 千円

環境教育事業調査まとめ(課、公民館)

課・かい名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
m 73 О ° Ц	学术 (4 人)	**************************************	実績	実績(3月実施予定含む。)	7 医 3 万 八 五
	いきものしらべ隊	いきものが豊かに生息する清流や森林を体験的に調査・観察することで自然環境保護の重要性を学んでもらうことを目的として、市内在住の小学4年生以上及び中学生とその保護者を対象に開催する。	8月20日(土)奈良公園	実施日:8月12日(日) 実施場所:大柳生・白砂川 講師:紀伊半島野生動物研究会 内容:里山の動植物や河川の両生類・魚類・水生昆虫等の観察 参加者数:41人	平成25年度も同様に、子どもを
	自然ふれあい隊	体験型の環境教育として、農作物の育つ過程や品種等を学び、また直接土や農作物に触れ、収穫を体験することで自然の素晴らしさや、命の大切さを実感してもらうことを目的とし、市内在住の小・中学生とその保護者を対象に開催する。	_	実施日:10月14日(日) 実施場所:青少年野外活動センター周辺 講師:NPO法人奈良地域の学び推進機構 内容:農作物についての学習と収穫体験 参加者数:18人	対象とした体験型の講座を実施 する予定。
	こどもエコクラブ	次世代を担う子どもたちが環境を大切にする 意識をもち、環境にやさしい暮らし方を実践す ることを目標として環境省が実施しているこど もエコクラブの会員を募集し、子どもたちに環 境保全意識の高揚を図っている。	登録ソフノ致: 4件 登録者数: 122人(メンバー91人+サポーター31人) 「ドノグルカニブがハ・バーの31人なで活動なましめな時新問に広草	登録クラブ数:6件 登録者数:159人(メンバー143人+サポーター16人) 「平城子どもエコクラブ5年2組」クラブがメンバーのみんなで活動をまとめた壁新聞に応募し、こどもエコクラブ全国フェスティバルの奈良県代表に選ばれた。	
環境政策課	市民環境講座	NPO法人奈良ストップ温暖化の会の会員を講師として、主に将来を担う幼稚園児・小学生及びその保護者等を対象に、地域密着型の出前講座を実施している。			平成25年度も同様に、保育園・ 幼稚園・小学校等を対象に講座 を実施する予定。
	奈良市地球温暖化対策地域協議会環境教育プロジェクト	球温暖化対策地域協議会の環境教育プロジェクトにおいて、学校園や地域団体等を対象とした環境出前講座及び市民を対象にイベント等	〇環境出前講座 実施回数:31回 実施内訳:保育園4回(3園)、幼稚園13回(8園)、小学校8回(7校)、その他(バンビーホーム等)4回、事業者主催講座への講師派遣2回参加者数:延べ2,135人 〇環境体験講座「里山整備と森の恵を楽しむ会」 実施日:10月2日(日) 実施場所:元明天皇陵西側(奈良市奈良阪町) 実施内容:竹伐り、竹クラフト、栗拾い参加人数:28人	○環境出前講座 実施回数:28回 実施内訳:保育園2回、幼稚園7回(6園)、小学校11回(7校)、中学校1 回、その他(自治会、育友会、バンビーホーム等)7回 参加者数:延べおよそ1,500人予定 ○環境体験講座「菜の花まつり」 実施日・場所:4月7日(土) 佐保山フィールド 4月15日(日) 北永井フィールド 2月15日(日) 北永井フィールド 3年の花観察及び菜の花摘み、バイオカー体験、灯明体験、 菜の花の天ぷら試食等 参加人数:延べ145人 ○環境体験講座「里山整備と森の恵を楽しむ会」 実施日:10月6日(土) 実施場所:元明天皇陵西側(奈良市奈良阪町) 実施内容:竹伐り、竹クラフト、栗拾い、バームクーへン作り 参加人数:37人	平成25年度も同様に、学校園や地域団体等を対象に出前講座を実施するとともに、さらに数多くの市民が参加されるようなイベント等を開催していく。
学校教育課	「なつやすみ せつ でんすごろく」「節 電カレンダー」	夏季、関西地域の電力不足が予想されることから、夏休みに家庭で節電に取り組めるように低学年用の「なつやすみせつでんすごろく」、高学年用の「家庭節電カレンダー」を作成し、子どもを通じて家庭における節電の協力を依頼した。			関西電力からも小学校へ同様の 資料が配付されているため、来 年度については、関西電力やエ ネルギー庁の動向を把握し、検 討する。
	環境教育に関わる事業等の紹介	市立学校園が、環境教育に関わる学習を行うに際し、参考となる講座、資料等の紹介を積極的に行い、環境教育の推進を図る。	・NEW環境出前講座の紹介	・NEW環境出前講座の紹介 ・平成24年度省エネ出前授業の紹介(経済産業省委託事業) ・クールスポット紹介(文化振興課) ・ゴミ減量・リサイクル推進啓発ポスターの応募(環境事業室企画総務 課) ・「滝坂の森」の紹介 ・「校庭の自然観察会」の紹介	各学校園での環境教育を推進するため引き続き、出前講座等の紹介を行う。

課・かい名	古世名(阳知名)	東番の日的 中央	平成23年度	平成24年度	
誄 かい名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
地域教育課	くろかみやま自然塾	青少年が心身ともに逞しく成長するために、自 然環境の中で学校や家庭ではできない野外活 動、レクリエーション等のいろいろな体験を実 施する。		5月~11月の第4日曜日に「ネイチャーゲーム」「キャンプ」「竹工作」 「楽器作り」等のプログラムを実施。 応募者数:657人 参加者数:306人(2回中止)	平成25年度も同様に、小学生を 対象とした事業を実施する予定。
生涯学習センター	託児ボランティア養 成講座 (全7回のうちの1 回)	子育て中でも講座に参加できるよう支援するため、主催事業で託児を設ける際にボランティアとして活動できる人材を養成する。 子どもたちの安全な食生活について学ぶことを目的に、食育実習を行った。	該当なし	実施日:10月31日(水) 実施場所:生涯学習センター 講師:奈良佐保短期大学の三浦さつきさん 参加者:登録託児ボランティア 21人	託児ボランティア養成講座として は開催するが、食育実習につい ては未定。
西部公民館	寿学級 (全10回中の1回)	に、必要な知識を得、教養を高め、健康を維持	講師:FA奈良	実施日:12月19日(水) 実施場所:西部公民館 講師:FA奈良 参加者:市内在住の65歳以上 57人	受講生の学習要望に応じて実施する。
四中公氏路	女性講座 (全10回中の1回)	教養と魅力ある女性としての生き方を学ぶとともに、受講生相互の親睦を図りながら、各種の 役割を果たすことにより、積極的な社会参加を 促す。	実施場所:西部公民館	実施日:12月13日(木) 実施場所:西部公民館 講師:FA奈良 参加者:市内在住・在勤の概ね45歳以上の女性 57人	受講生の学習要望に応じて実施する。
		65歳以上の高齢者が、市の水道の仕組みや 環境保護の知識を得るため開催する。	該当なし	実施日:11月2日(金) 実施場所:緑ヶ丘浄水場 講師:水道局職員 内容:奈良市の水道の仕組み、環境保護について 参加者数:市内在住の65歳以上 48人	平成25年度においても、年に1回 は環境問題に取り組む。
三笠公民館	三笠体験フェスタ (全3日間開催のう ちの1回)	三笠公民館の自主グループの活動を体験。 ペットボトルのキャップをリサイクルすることの 大切さを地域の人たちに伝えるために開催す る。	該当なし	実施日:2月10日(日) 実施場所:三笠公民館 講師:NPO法人地域支援センターぷろぼの新大宮事業所 内容:モザイクアート(ペットボトルのキャップのリサイクル) 参加者数:一般 45人	今後もグループ活動の支援を続 ける。
	生 姜 畑 からの パワー発見	健康増進に良いとされている生姜を畑で育て、収穫をする。さらに、効能を学び、生姜を使った料理に挑戦し、自然や人との交流を目的に開催する。	該当なし	実施日:5月31日(木)、8月9日(木)、 9月27日(木)、11月29日(木) 実施場所:田原公民館 近郊休耕田 講師:ぷるるん会(自主活動グループ) 参加者:市内在住・在勤・在学の成人 述べ51人	事業廃止
田原公民館	原 一かまど炊きごは	自然に恵まれた東部地区の環境のなかで、風土と歴史に根ざした食・農・技を体験し、安全な食品・環境や自然の大切さを感じ、自然や文化、人との交流を目的に開催する。	該当なし	実施日:10月7日(日) 実施場所:田原公民館 講師:農業歴55年 竹西隆子さん(竹西農園) 参加者:市内在住・在勤・在学の成人 12人	内容を変更し継続。

== よいな	古光夕/1550日2	古世の兄が 中京	平成23年度	平成24年度	△※♂士☆₩
課・かい名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
	こどもチャレンジ隊 ~いのちのふしぎ ~ (全4回中の第1回)	動植物や人間など、全ての生き物の命の尊さについて学ぶ。県助産師会・県獣医師会などの協力により開催する。 (昆虫の生態についての学習)		実施日:5月12日(土) 実施場所:富雄公民館 講師:橿原市昆虫館 担当学芸員 参加者:市立富雄中学校区・富雄第三中学校区在住・在学の小学4~ 6年生 21人	地域ニーズを図りながら、テーマ を少しずつ変えて、環境教育の 実施を検討する。
	~いのちのふしぎ	動植物や人間など、全ての生き物の命の尊さについて学ぶ。県助産師会・県獣医師会などの協力により開催する。 (小動物と触れ合う体験学習)	該当なし	実施日:6月9日(土) 実施場所:富雄公民館 講師:獣医師 三本隆行さん他 参加者:市立富雄中学校区・富雄第三中学校区在住・在学の小学4~ 6年生 22人	地域ニーズをはかりながら、テーマを少しずつ変えて、環境教育の実施を検討する。
富雄公民館	~いのちのふしぎ ~	動植物や人間など、全ての生き物の命の尊さについて学ぶ。県助産師会・県獣医師会などの協力により開催する。 (家畜・大動物についての学習・牧場見学)	該当なし	実施日:7月7日(土) 実施場所:富雄公民館 講師:植村牧場 黒瀬礼子さん 参加者:市立富雄中学校区・富雄第三中学校区在住・在学の小学4~ 6年生 28人	地域ニーズをはかりながら、テーマを少しずつ変えて、環境教育の実施を検討する。
	~いのちのふしぎ	動植物や人間など、全ての生き物の命の尊さについて学ぶ。県助産師会・県獣医師会などの協力により開催する。 (ヒトの生命と人体の不思議について学習)	該当なし	実施日:8月4日(土) 実施場所:富雄公民館 講師:奈良県助産師会 出前講座ハートポケット 担当助産師 参加者:市立富雄中学校区・富雄第三中 学校区在住・在学の小学4 ~6年生 21人	地域ニーズをはかりながら、テーマを少しずつ変えて、環境教育の実施を検討する。
	こどもチャレンジ隊 ~しぜんとあそぼ ~	自然の素晴らしさに触れ、地域の子どもの交流を深め、小学校区を越えた仲間づくりを進める。どんぐりについての体験学習や、それらを使ったクラフト、秋~冬の生き物の過ごし方を学ぶ。	該当なし	実施日:9月1日(土)、10月20日(土)、 11月10日(土)、12月1日(土) 実施場所:近畿大学農学部キャンパス 講師:近畿大学農学部環境学生団体FeeLink 参加者:市立富雄中学校区・富雄第三中学校区在住・在学の小学1~ 3年生 延べ60人	地域ニーズをはかりながら、テーマを少しずつ変えて、環境教育の実施を検討する。
	あゆつかみに挑 戦!	あゆつかみを体験し、水生生物の観察や自然 観察を行い、自然保護の大切さを知ってもらう とともに、地元の子どもたちとの交流を深める ことを目的として開催する。	実施場所∶打滝川	実施日:7月22日(日) 実施場所:打滝川 講師:川を美しくする会 会員 参加者:市内在住の小学生と保護者 38人	平成25年度も同様に市内在住の 小学生と保護者を対象に実施す る予定。
	親子パン工房	た、良の人切さを子かことを目的として開催9 ス	実施日:11月19日(土)、12月3日(土)、 12月24日(土) 実施場所:柳生公民館 講師:鎌田美恵子さん 参加者:市立柳生小学校の児童と保護者 延べ50人	実施日:12月1日(土)、2月2日(土) 実施場所:柳生公民館 講師:鎌田美恵子さん 参加者:柳生小学校の児童と保護者 延べ32人	平成24年度で終了
	プチ田舎暮らし・柳 生~つるかごづくり ~	東部5館の協同事業。そのなかで、柳生は「つるかごづくり」を開催。東部地区の風土に根ざした食・農・技を体験し、食の安全と環境や自然の大切さを感じ、文化・人との交流を図る。	該当なし	実施日:11月28日(水) 実施場所:柳生公民館 講師:公民館職員 参加者:市内在住の成人 11人	平成25年度も同様に内容を変え て、市内在住の成人を対象に実 施する予定。
柳生公民館	り !	近年地区内で竹が増え続けており、他の木への影響も顕著である。そんな竹を利用し、消臭・湿気取り等いろんな効用のある竹炭の窯入れから窯出しまでを、自らの手で体験する。また自然環境についても考えることを目的として開催する。	実施場所: 柳生地区内 講師: 久保田善和さん 参加者: 市内在住の成人 延べ12人	実施日:2月9日(土)、2月16日(土) 実施場所:柳生地区内 講師:久保田善和さん 参加者:市内在住の成人 延べ17人	平成25年度も同様に内容を変え て、市内在住の成人を対象に実 施する予定。
	大人のための木エ アート	木工でオリジナル作品を制作し、木のぬくもり や優しさを感じてもらい、破壊されがちな自然 の土切さを考えることを日的として関係する	実施日:10月8日(土) 実施場所:柳生公民館 講師:藤本順正さん 参加者:市内在住の成人 10人	実施日:10月6日(土) 実施場所:柳生公民館 講師:藤本順正さん 参加者:市内在住の成人 11人	平成24年度で終了
	物づくりの楽しさ発見	縄を、地元でできたもち藁を使い制作する。またしめ縄の持つ意味や後世に伝えていく大切		実施日:12月16日(日) 実施場所:柳生公民館 講師:田原明誠会のメンバー 参加者:市内在住の成人 16人	平成24年度で終了

1.1. A	古光 2 / 正 / D 2 / D	丰业。 □4. 土中	平成23年度	平成24年度	A.W. 0. 1. 1. 14
課・かい名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
	若草シニアクラブ (全10回中の1回)	高齢者の方々が生き生きと生活できるよう、課題を決め(健康管理・保健衛生・余暇の過ごし方・社会変化への理解・世代間交流など)、月替わりで学んでいく。	実施日:6月16日(木) 実施場所:若草公民館 講師:奈良ストップ温暖化の会 会員 内容:地球温暖化について(お話とふろしきの包み方について) 参加者:市内在住の60歳以上 20人	実施日:10月18日(木) 実施場所:福寿園CHA研究センター 内容:社会見学 参加者:市内在住の60歳以上 17人	平成25年度においても、環境教育に関する学習内容を入れていく。
若草公民館	夏休み☆こども体 験教室	夏休みに料理やクラフトを通して、協力して作業する楽しさを味わい、今後の仲間づくりにつなげていく。		実施日:8月10日(金)、8月24日(金) 実施場所:若草公民館 講師:宮部千佳子さん(奈良県立野外活動センターふるさと指導員) 参加者:市内在住・在学の小学生 26人	平成25年度も同様に、子どもを 対象とした体験型の講座を実施
2	夏休み☆科学実験 教室	夏休みを利用して開催する。液体窒素を使った冷熱実験を行うことで科学の不思議を考えるきっかけを提供する。	該当なし	実施日:8月29日(水) 実施場所:若草公民館 講師:大阪ガス(株) 北東部リビング営業部 コミュニティ室(奈良) 参加者:市内在住・在学の小学生 20人	する。
	バードウォッチング を楽しもう	奈良公園の自然をより深く知り、若草地域の 自然を学ぶため、バードウォッチングの機会を 提供する。バードウォッチングの基礎を学び、 自然に親しむきっかけづくりを行う。	該当なし	実施日:3月2日(土) 実施場所:東大寺・奈良公園周辺 講師:日本野鳥の会 奈良支部 会員 参加者:市内在住・在勤・在学の成人 25人	平成25年度も同様に、成人を対 象とした自然観察を実施する。
	旬を味わう	地域で栽培する旬の野菜を使って、食の安全 と環境や自然の大切さを感じ、料理を作る楽し みを味わい、人との交流を深める。 夏野菜 トマト料理 秋野菜 根菜料理	該当なし	実施日:7月12日(木)、10月11日(木) 実施場所:興東公民館 講師:猪飼久子さん 参加者:興東地区在住の成人 29人	平成25年度に「大和野菜を味わ う」を開催する予定。
興東公民館	歴史を探る	興東エリアの歴史を紐とき、地域理解を深める機会とする。興東地域の歴史や魅力を学ぶことで郷土を愛し、歴史の深さを知る。 山口神社・南明寺・お藤の井戸・長尾神社など、講師と晩秋の古道を散策した。	該当なし	実施日:11月11日(日) 実施場所:興東公民館・柳生街道 講師:植村勝爾さん 参加者:市内在住の成人 15人	事業の見直し
春日公民館	春日女性学級 (全10回中の1回)	受講生の自主的な運営により、教養・趣味等 (リサイクル、食育等)の学習を行い、そのな かでコミュニケーションを深めて仲間づくりの場 とする。 初回時にアンケートをとり、受講生の希望を聞 きながら各回の学習内容を決定する。決定し た各回のテーマに沿って学習を行う。	該当なし	実施日:9月11日(火) 実施場所:春日公民館 講師:奈良ストップ温暖化の会 内容:環境問題に関する取り組み(説明)と風呂敷の包み方について (実習) 参加者:市内在住の成人 40人	平成25年度も継続して講座を開催していく。ただ、受講生との協議のうえで学習内容を決定していくため、環境教育及び学習を行うかは未定。
二名公民館	み) 平成24年度は、「夏 だよ! 竹で流しそう	て、子どもの自然に対する興味や大切にする 気持ちを育む。地域に生えている竹を活かし	実施日:7月29日(金)、8月5日(土) 実施場所:二名公民館 講師:近隣の野外活動愛好家 内容:近隣の林の竹を使って食器を制作し、自作の器で流しそうめん 大会を実施。 参加者数:市内在住の小学生 延べ40人	実施日:7月26日(木)、8月9日(木) 実施場所:二名公民館 講師:近隣の野外活動愛好家 内容:近隣の林の竹を使って食器を制作し、自作の器で流しそうめん 大会を実施。 参加者数:市内在住の小学生 延べ62人	平成23・24年度とも申込者数100 人以上でニーズが高く、今後、開 催回数・定員を増やす。
京西公民館	夏休み子どもチャレ ンジ	夏休みの一日をより充実したものにするとともに、工作をすることで、自らの手で物を作り上げる楽しさと温かさを感じてもらうことを目的とする。	該当なし	実施日:①8月3日(金) ②8月17日(金) 実施場所:①大亀谷国有林(赤膚山自然林) ②京西公民館 講師:仲野英明(日本ネイチャーゲーム協会) 内容:①赤膚山自然散策 ②竹細工 参加者数:市内在住小学3~6年生 ①7人 ②6人	平成25年度も同様に、子どもを 対象とした体験型の講座を実施 する予定。
	子どもお天気教室	日頃見聞きする天気予報の見方・聞き方を理解し、台風や大雨に備える知識を身につけ、 少しでも災害を軽減できるように開催する。	該当なし	実施日:7月27日(金) 実施場所:京西公民館 講師:奈良森林管理事務所 内容:森林と天気の関係 参加者数:市内在住小学3~6年生 26人	事業廃止

-m 4.1.4	末米り/取りり	東米の日本 中 南	平成23年度	平成24年度	^% o + b #
課・かい名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	一 今後の方向性
	お水取り竹送り〜 祈りを紡ぐ者達〜 平成24年度は、「梅 香る歴史講座『東 大寺と建立を助け た人々』」	の「竹送り」1] 事に がて子ふ。 神我と呪地子 習。	実施日:2月1日(水)、2月15日(水)、 2月29日(水) 実施場所:富雄南公民館、東大寺二月堂 講師:帝塚山南歴史文化教室主宰 中田喜三さん 参加者:市内在住・在勤・在学の成人 延べ102人	実施日:2月27日(水) 実施場所:大和文華館 講堂 講師:元興寺文化財研究所 所長 水野正好さん 参加者:市内在住・在勤・在学の18歳以上 136人(予定)	長年継続した歴史関係の事業は 一旦終了し、内容・館の収容人 数等を考慮し改善の上、再び開 催したい。
	山野草に親しむ〜 植替え豆知識〜 平成24年度は、「山 野草に親しむ」	山野草の小品盆栽を見本に説明を聞き、植替えの実習をする。	実施日:4月23日(土)、4月24日(日) 実施場所:富雄南公民館 講師:自主活動グループ「富雄南山野草愛好会」 参加者:市内在住・在勤・在学 延べ18人	実施日:5月12日(土)、5月13日(日) 実施場所:富雄南公民館 講師:自主活動グループ「富雄南山野草愛好会」 内容:鑑賞と育て方相談 参加者:一般 延べ152人	新緑の美しい時期に、市民が気 軽に来館し自然を楽しめる内容 で継続。
館		子どもがテレビゲームなどで一人遊びしがちな昨今、学校や学年の枠を越え、大勢で遊ぶ来	実施日:5月7日(土) 実施場所:富雄南公民館 講師:公民館職員 参加者:市立富雄南中学校区在住の小学4~6年生 15人	実施日:6月30日(土) 実施場所:富雄南公民館 講師:ジャパンホームベーキングスクール認定講師 北岡静子さん 参加者:市立富雄南中学校区在住の小学3~6年生と保護者 14人	食に限らず小学生が互いに協力 し合って物作りができる内容を計 画する。
	富雄南とっとこ探検隊 (全4回のうちの第3回) 平成24年度は「とみなん探検隊・夏」	子どもがテレビゲームなどで一人遊びしがちな 昨今、学校や学年の枠を越え、大勢で遊ぶ楽 しみを味わいながら、物づくりと体験学習をす	実施日:7月9日(土) 実施場所:近畿大学中町キャンパス 講師:近畿大学農学部 准教授 奥村博司さん 参加者:市立富雄南中学校区在住の小学4~6年生38人	実施日:8月4日(土) 実施場所:近畿大学中町キャンパス 講師:近畿大学農学部 准教授 奥村博司さん 参加者:市立富雄南中学校区在住の小学3~6年生と保護者 36人	地域の大学の協力を得て継続開催したい。
平城公民館	大豆プロジェクト 平成24年度は、「野 菜プロジェクト」	しょし ナル中欧に取芸ナム・フェレス サム	実施日:5月14日~2月4日 全7回 実施場所:平城公民館敷地内畑 講師:大谷芳三さん(子ども安全ボランティア) 参加者:市立平城中学校区在住の小学生 15人	実施日:5月12日~11月10日 全5回 実施場所:平城公民館敷地内畑 講師:大谷芳三さん(子ども安全ボランティア) 参加者:市立平城中学校区在住の小学生 15人	平成25年度は親子対象とした体 験型の講座を実施する予定。
	ぴっかぴかクラブ〜 秋篠川の水質を調 べよう!〜	し、武栄を使用した平倍的な調査を体験する。	実施日:6月5日(日) 実施場所:平城公民館、秋篠川 講師:井村誠之さん(NPO法人関西環境とインフラを考える会) 参加者:市立平城中学校区在住の小学生 10人	2年に1度の開催のため、平成24年度は実施なし	平成25年度も同様に子ども対象 とした体験型の講座を実施する 予定。
	教えて面白サイエ ンス工作	支いのを活用し、付子工作・美級を行うことで 科学への探求心を育て、創意工夫することで	実施日:7月30日(土) 講師:NPO法人宙塾 内容:発電機作りと太陽光・太陽熱などのエネルギーについて学ぶ 参加者:市内在住の小学3~6年生9人	実施日:7月25日(水) 講師:NPO法人宙塾 内容:風力発電機作り・ドイツの再生可能のエネルギーを学ぶ 参加者:市内在住の小学3~6年生22人	平成25年度も同様に子ども対象 に開催する予定。
飛鳥公民館	男も女も酒蔵見学		実施日:2月3日(金) 実施場所:(株)今西清兵衛商店 講師:今西清悟さん((株)今西清兵衛商店代表取締役会長) 参加者:市内在住の成人 延べ34人	実施日:①2月5日(火) ②2月19日(火) 実施場所:①(株)今西清兵衛商店 ②飛鳥公民館 講師: ①今西清悟さん((株)今西清兵衛商店会長) ②倉橋俊郎さん(料理研究家) 参加者:市内在住の成人 延べ32人	平成25年度も同様に酒蔵見学と 料理実習の「男も女も酒蔵見学」 を実施する予定。

			平成23年度	平成24年度	
課・かい名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
都跡公民館	ム (全10回中の1回)	を学び、女性としての生き方をともに考え、仲間づくりを目ざすことを目的として開催。10回	実施日:12月20日(火) 実施場所:都跡公民館 講師:ならグリーンネットワークの土井ギーゼラさん 内容:ドイツの環境教育、エネルギー、リサイクルについての学習 参加者:主に都跡地区在住の成人女性 26人	実施日:9月11日(火) 実施場所:都跡公民館 講師:奈良市企画総務課 職員 内容:ゴミ、再生資源の分別・リサイクルについての学習 参加者:主に都跡地区在住の成人女性39人	平成25年度も同様に実施する予 定。
	めざせ!虫博士	カブトムシ等の夏を代表する虫の生態について学び、実際にカブトムシやクワガタムシ等の 昆虫を手に取り、五感を使ってじっくり観察することで、生き物や自然に親しむ機会を提供する。	該当なし	実施日:8月4日(土) 実施場所:都跡公民館及び大渕池公園 講師:橿原市昆虫館学芸員の島田正吾さん 参加者:市内在住の5~9歳児と保護者 34人	平成25年度も同様に実施する予 定。
	登美南グリーン サークル	かった多目的広場をコミュニティー広場にす	実施日:4月27日~12月14日 実施回数:8回 実施場所:登美ヶ丘南公民館 講師:吉川隆憲さん(園芸家) 参加者:市内在住・在勤・在学の18歳以上 延べ116人	実施日:5月9日~10月10日 実施回数:8回 実施場所:登美ヶ丘南公民館 講師:吉川隆憲さん(園芸家) 参加者:市内在住・在勤・在学の18歳以上 延べ55人	多目的広場の公園化完了を目指すとともに、継続参加者を中心としたコミュニティーの形成をはかる。
	月ヶ瀬自然観察会	自然とふれあう機会が少なくなりつつある今、 川辺の生き物を通して、その生態とそれを取り 巻く環境について学び、自然環境の大切さを 考えもらう事を目的に開催する。	実施日:7月7日(木) 実施場所:月ヶ瀬石打の河川 講師:淡水生物研究所理事環境科学博士谷幸三さん 内容:水生昆虫等の観察 参加者:月ヶ瀬小学校1~3年生 24人	実施日:7月5日(木) 実施場所:月ヶ瀬石打の河川 講師:淡水生物研究所理事環境科学博士 谷幸三さん 内容:水生生物等の観察 参加者:月ヶ瀬小学校1~2年生 18人	25年度事業廃止
	プチ田舎暮し・月ヶ 瀬ー紅花染め一	無形文化財保持者で選定技術保持者の方が作られた烏梅を100%使い、紅花染めの体験をします。、月ヶ瀬の良さや自然のものの良さ、また技術のすばらしさを知ってもらうことを目的に開催。	該当なし	実施日:12月2日(水) 場所:月ヶ瀬公民館 講師:辰巳洋子 内容:紅花染めのスカーフを作る 参加者:市内在住・在勤の成人 15人	25年度事業廃止
	キャンプin月ヶ瀬	東部地域の恵まれた自然環境の中でキャンプを実施し様々な野外活動の体験を通して5地区の子どもたちの交流をはかり、自主性や社会性を身につけることを目的に開催する。	該当なし	実施日:8月7日(火) 実施場所:クリエート月ヶ瀬 講師:クリエート月ヶ瀬職員他 内容:アスレチック、川遊び、野外活動他 参加者:東部5館の小学生 121人	25年度も同様に、子どもを対象と した体験型の講座を都祁で実施 する予定。
都祁公民館	(全6回中の1回)	学校週5日制に対応して、小学生を対象に 様々な体験を通して創造力・表現力を高め、 校区を越えた異年齢の子どもたちの仲間づく りを目的に開催。全6回のうち第5回エコラーメ ン作りに挑戦した。内容は、ガスコンロのエコ な使い方や、ゴミの発生量から地球温暖化な どについて学び、地球にやさしいインスタント ラーメン作りを行った。	当事業は継続しているが、環境教育に関しては該当なし。	実施日:1月12日(土) 実施場所:都祁公民館 講師:大阪ガス北東部リビング営業部コミュニティ室 松本忠夫さん 参加者:都祁地域在住の小学生 17人	機会があれば取り組みたい。

環境教育事業調査まとめ(幼稚園)

<u> </u>	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	T			実績	実績(3月実施予定含む。)	
		世界遺産学習	地域の世界遺産や文化財に触れる機会をも ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心 の芽生えを培う。	地域の世界遺産や寺社、行事などへの遠足で地域の文化財にふれた。 実施日 年5回 大仏殿 若草山 春日大社 興福寺 おん祭の行事(大宿所見学) 奈 良町 飛火野 参加者 園児全員、保護者	地域の世界遺産や寺社、行事などへの遠足で地域の文化財にふれた。 実施日 年6回 大仏殿 若草山 春日大社 新薬師寺 ならまち格子の家 庚申さん 飛火野 参加者 園児全員、保護者	平成24年度は、おん祭の行事が土曜日と重なったため、参加できなかった。25年度は24年度の実績をもとに、実施の予定
601	飛鳥幼	食を伴う活動	自分たちで世話をしたりして、栽培する喜びや、自然の不思議さを感じながら、、食べ物を大切にしたり、感謝の気持ちを育む。	幼稚園の畑で友達や先生と一緒に、果物や野菜を栽培し、収穫し、みんなで調理し、幼稚園で食べたり家に持って帰ったりした。 実施日 5月~1月 参加者 園児全員 イチゴジャム、カレーライス、小麦でホットケーキ、トマトサラダ、味噌 汁、焼き芋		
		園庭の清掃活動	自分たちの園庭を自分たちで美しくしようとす る気持ちを育てる	園庭のペンキ塗りや草引きを実施した。 実施日 9月~11月 参加者 園児全員、保護者全員		みんなで力を合わせることで、協 働の楽しさを感じたり、親子で達 成感を味わったりできる。平成2 5年度も実施の予定。
		自然探検	近くの公園にいき、季節の移り変わりを感じる	地域の人々や地域の自然に触れ、親しみや興味関心をもつことができた。 実施日 4月~2月 参加者 園児全員、保護者全員、地域の方々	地域の人々や地域の自然に触れ、親しみや興味関心をもつことができた。 実施日 4月~2月 場所 奈良公園浮見堂、飛鳥フェスティバル(飛鳥小学校)、鹿寄せ (飛火野) 参加者 園児全員、保護者全員、小学生、中学生、地域の方々	地域の自然に触れて遊んだり、 地域の方々とふれあいながら自 然や季節の変化を感じていきた い。 平成25年度も実施予定
602	鼓阪幼	菜の花プロジェクト	〇地域の方の協力を得ながら菜の花を育てることで、身近な環境について興味や関心をもつ。 ・畑つくりをする。 ・菜の花の種をまく。 ・世話をする。 ・刈り取り、乾燥、脱穀、ごみとり、あぶらとりをする。 ・東大寺に菜種油を奉納する。	地域の方の話を聞いたり、菜の花の世話をしたりすることで、興味をも つことができた。	菜の花の世話をしたり、油しぼりなどを経験したりすることで、菜種油ができたことに感動し、世話の大変さを知ることができた。	菜の花プロジェクトを通じて地域を知る活動として継続して取り組むと共に間引いた野菜を使って料理をしたりして、食育にもつなげていきたい。
		奈良公園·大仏殿 見学	〇地域のよさを知る。 奈良の世界遺産や文化財、環境について興味・関心をもつ。	世界遺産や文化財などに触れる体験をすることで、感動したり、表現 活動を楽しんだりした。	自分たちの住む地域や世界遺産について話す姿が見られるなど、興味や関心がもてた。	年間を通して園外保育をするな ど、積極的に地域に出かける。
		ならまちたんけん	地域にはたくさんの世界遺産があり、歴史や 文化財を感じることができる。保護者も参加 し、一緒にならまちへ出かけ、地域の方から 寺、神社、文化財等にまつわる昔話を聞かせ てもらっている。自分たちの住んでいる地域に 親しみ、興味や関心をもつ。	6月 音声館、浅間さん(全園児、保護者) 9月 音声館、十念寺(全園児、保護者) 10月 元興寺、興福寺、南円堂(年長、保護者) 11月 誕生寺、鳴川地蔵堂、庚申堂(年少、保護者) 11月 不審が辻子、汗かき地蔵、融賀神社、福智院、大仏地蔵(年長、保護者) 2月 格子の家、御霊神社、徳融寺(年少、保護者)	6月 音声館、浅間さん(全園児、保護者) 10月 元興寺、興福寺、南円堂(年長、保護者) 11月 誕生寺、鳴川地蔵堂、庚申堂、からくりおもちゃ館(年少、保護者) 11月 不審が辻子、汗かき地蔵、からくりおもちゃ館(年長、保護者) 1月 図書館(年長、保護者) 2月 御霊神社、徳融寺、はちや神社(年少、保護者)	来年度も地域の方や保護者の 方とともに、地域の文化財や歴 史により興味や関心をもてるよう に続けていきたい。
		ビオトープで遊ぼう	園庭のビオト―プで植物や生き物を大切に する心を育てる。	園庭にビオトープがあり、四季折々の草花が咲き、アメンボ、ザリガニ、カモ、サギなどの生き物を身近に感じている。(全園児)	園庭にビオトープがあり、四季折々の草花が咲き、アメンボ、ザリガニ、カモ、サギなどの生き物を身近に感じている。(全園児)	今後も自然環境を大切にしていきたい。
603	済美幼	湧き水	ビオト―プの植物や飼育している生き物の生 存に役立てている。	築山からビオトープに湧き水が流れており、遊びの中で、その水の冷たさや、冬になると温かく感じるなど子どもたちの気づきがある。(全園児)	1 - 1 カー・フトロルノボドフト・フト・1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	今後も湧き水を効果的に取り入 れていきたい。
		食育		5月 タマネギ、ジャガイモ栽培 7月 キュウリ、ピーマン、ナス、トマト、オクラ栽培 10月 サツマイモ栽培 12月 大根栽培 (全園児)	5月 タマネギ、ジャガイモ栽培 7月 キュウリ、ピーマン、ナス、トマト、オクラ、ゴーヤ栽培 10月 サツマイモ栽培 12月 大根栽培 (全園児)	来年度も継続していきたい。

,	 学校園名	事業名(取組名)		平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	子仪图石 	争未有(权租有)	事業の日的・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	ラ後の方向性
		ゴーヤのエコカーテ ン	保育室へ差し込む日差しが強いため、少しで も過ごしやすくするため。	なし	窓際にグリーンカーテンができるようにゴーヤの苗を植えて影を作った。例年よりは過ごしやすくなった。また、収穫したゴーヤを持ち帰り調理してもらい食育にもつながった。(全園児)	今年の夏も取り組みたい。
		ゴミの分別			保育室内にも燃えるゴミ、燃えないゴミの分別ができるようにゴミ箱を 置き表示をしてわかりやすいようにしている。 (全園児)	子どもたちが気づいて分別でき るように引き続き指導していきた い。
		1こりねし	れてきた物を大切に思ったり地域の良さを感 じ、人や物のさやしい子どもを育てる。	 ・地域に伝わる昔話や奈良の伝統行事に伝わる話を保護者に配布し、 地域の文化に触れた。 ・場所:大仏殿、二月堂、興福寺、若草山 ・参加者:全員 ・実施:5、10月 	・平成23年度と同様	平成24年度と同様
604	佐保幼	幼小合同遠足	・育ちと学びをつなぐという連携を通して、幼稚 園で身につけた力が小学校の教育へなめらか に移行できることを目指す。	・幼稚園と佐保川、佐保小と交流 ・地域、狭岡神社、常盤神社で秋みつけ、秋探検をした後大仏殿、若 草山へ合同遠足,合同授業 ・実施 9月~10月	・平成23年度と同様	平成24年度と同様
			・楽しく食べて、心も体も元気な子どもを育てる。 ・親子栽培を通し収穫したものを食べたり、家 庭で親子クッキングをし収穫の喜びを共に味 わう。	・年間を通して栽培計画を立て実施・夏野菜、大根、小松菜、ブロッコリーを持ち帰る・夏、冬休み、親子クッキングレシピを提出	・平成23年度と同様	平成24年度と同様
			・四季折々の自然が身近かに感じられる佐保川を地域の方と共に美しくする取組に参加し、生物が住める川を守ろうとする心を育てる。	・年間2回・参加者 地域の方々、小学校、幼稚園親子	・平成23年度と同様	平成24年度と同様
		世界退性や歴史的	地域の世界遺産や文化財にふれる機会をも ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心 を育成する。	化にふれた。	世界遺産や地域の寺社への園外保育、行事などへの参加で地域の文化にふれた。 実施日:年5回(5月・10月・11月・1月・2月) 場所・行事:大仏殿・二月堂・漢国神社・西方寺・興福寺・宮跡庭園 参加者:園児全員・保育園児・保護者	平成25年度は、さらに保育園と の交流を兼ねて世界遺産にふれ る機会をもつ予定。
605	大宮幼	自然探検		実施日:年1回(5月)	木々の様子を見たり、触れたりして季節感を感じる。(若葉、紅葉など) 実施日:年2回(5月・11月) 参加者:4歳児・5歳児	近隣には自然環境が少ないが、 地域の方に声をかけていただ き、マンションの公園に出かけ た。来年も春と秋に実施する予 定。
		町の清掃活動	地域のクリーンウォークの活動に参加し、町の ゴミ拾いを行いながら、自分の町を大切にしよ うとする心を育てる。		実施日:年1回(11月) 参加者:4歳児・5歳児・地域の方	地域の方の協力の基で実施する 予定。
		食育活動	国内で栽培した野采を調理して良へることで	園で栽培した野菜を使って調理して食べる。 実施日:年2回(6月・12月) 参加者:全園児	園で栽培した野菜を使って調理して食べる。 実施日:年3回(5月・6月・12月) 参加者:全園児	来年度も同様に実施する予定
			平城宮跡に出かけ、四季の移り変わりを感じ、 自分たちが住んでいる奈良の町が好きにな る。		4月:桜の花を見たり、クローバーやタンポポをつんで遊んだりして、自然に触れた。 9月:都跡小学校の1年生と一緒に、虫とりに出かけ交流をもった。	来年度も四季を通じて出かけて いきたい。自然保全の大切さを 伝えていきたい。
606	都跡幼	世界遺産にふれる	身近にある世界遺産にふれ、建物や仏像に興味や関心をもち、地域の文化や歴史を大切に しようとする心を育成する。		5月:東大寺大仏殿に遠足に行き、大仏さまや仁王像に興味をもつ。 11月:唐招提寺に行く前に「すみ鬼」の絵本を見て、実際に見学した。 僧侶の方から話も聞き、千手観音などに興味をもった。 3月:薬師寺に出かける予定をしている。	来年度も同様に実施する予定で ある。時期に関しては検討が必 要である。
		トマトジュースプロジェクト	栽培したトマトからジュースをつくり、津波の被害に合った多賀城市の幼稚園に贈り、思いやりの心や生命の大切さを知る。 ジュースを売った収益金で鹿せんべいを買い、奈良鹿愛護会に寄付し、大切に思う気持ちをもつ。	23年度は取り組みなし	5月~9月:トマトを栽培し、ジュースにする。 10月:宮城県へ震災被害の支援活動に行かれた指導主事の先生より 津波のビデオや写真を見せていただきお話を聞く。 11月:多賀城市の幼稚園にトマトジュース等を贈り、交流する。 12月:鹿寄せを見学し、鹿愛護会へ行き、鹿を見たり話を聞いて大切 に思う気持ちを育てることができた。	トマトの栽培は来年度も予定して いる。

	**************************************	主业 2 / 压 / 四 2 \	*******	平成23年度	平成24年度	A // a + + 14
	学校園名 ————	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
		地域の文化財を知 ろう、見よう、触れよ う	地域にある人女寺について兄にり、話を聞い	大安寺の行事に参加し、貫主さんの話を聞いたり、文化財に触れたり した。 実施日 年5回(4月・5月・6月・11月・1月) 場所・行事 大安寺 杉山古墳 参加者 園児全員	大安寺の行事に参加し、貫主さんの話を聞いたり、自然の移り変わりに気づいたりした。 実施日 年5回(4月・6月・11月・1月) 場所・行事 大安寺・杉山古墳・大安寺地域 参加者 園児全員	平成25年度は、各行事に参加すると共に地域の文化財や事象に触れる機会を多くもつようにする。 また、地域の方から「昔話を聞く会」の活動を学期に1回程度取り入れる。
607	/ 大安寺幼	栽培しよう	野菜作りや米作りを通して、育てる楽しさや大 変さ、食べ物の大切さを知る。	親子で花や野菜を栽培したり、なかよし畑で季節の野菜を育てたりした。 実施日 5月~3月 参加者 園児全員 保護者	親子で夏野菜を栽培したり、地域から頂いた米の苗を園児で育てたり 収穫したりした。 「おにぎり作り」 実施日 5月~11月 参加者 園児全員 保護者	平成25年度は、年間栽培計画 を見直し、栽培活動を実施してい く予定。
		園内の自然を見つ けよう		園内の花や葉、果物などに興味をもち、触れたり集めたり遊びに使ったりする。 実施日 4月~3月 参加者 園児全員	園内の季節ごとの花や葉などに気づいたり、遊びに使ったりする。 小動物を見つけたり、卵からふ化させたりして、命の不思議さを感じ命 の大切さを知った。 実施日 4月~3月 参加者 園児全員	平成25年度も、園児の興味や探 求心を育てる遊びや活動をする ために園内環境を工夫し整えて いく。
		園外保育・遠足を 通して世界遺産に 触れる	奈良の世界遺産や文化財に行き、触れることで歴史を肌で感じたり、親しみをもったりする。	遠足で奈良の世界遺産や文化財に触れた。 実施日:年1回(5月)場所:大仏殿、二月堂 参加者:園児全員	遠足や園外保育で奈良の世界遺産や文化財に触れた。 実施日:年3回(5月・6月・11月・2月) 場所:大仏殿、二月堂、興福寺、猿沢池、正暦寺、元興寺 参加者:園児全員	平成25年度も引き続き、世界 遺産に触れる機会を設け、内容 をさらに充実させていく。
608	東市幼	園庭清掃	園庭の落ち葉を清掃することで、自分たちで 園庭をきれいにしようとする。また一緒に清掃 してくれる保護者や地域の方に感謝の気持ち をもつ。	石ころ拾いや落ち葉の時期に毎朝、園庭清掃や落ち葉拾いを行った。また年に3回、美化の日として保護者や地域の方の協力で、草引き、園庭清掃を行った。 清掃実施期間:9月~11月 美化の日実施日:年3回(5月・6月・9月) 場所:東市幼稚園園庭 参加者:園児全員、保護者、地域の方	実施期間中、毎朝石ころ拾い・落ち葉拾いといった園庭清掃を行った。 また年に3回、美化の日として保護者や地域の方の協力で、草引き、 園庭清掃を行った。 清掃実施期間:9月~11月 美化の日実施日:年3回(5月・6月・9月) 場所:東市幼稚園園庭 参加者:園児全員、保護者、地域の方	平成25年度も引き続き、園庭 清掃を行い、自分たちの幼稚園 をきれいにしようとする気持ちを 育んでいく。保護者や地域の方 の協力を得て、美化の日も継続 して、実施したい。
		菜の花プロジェクト	菜の花を栽培・収穫・油絞りを行い、その油で走る自動車を見たり、絞った残りを肥料に使ったりすることを通して自然を大切にしようとする思いやエコに対する意識をもつ。	小学5年生と一緒に菜の花の種まきを行い、世話をする。 実施日:平成23年度10月種まき 参加者:全園児、小学5年生	菜の花の栽培、収穫を行い、小学6年生と種とり・油絞りを行う。 実施日:5月収穫・種とり・油絞り 10月小学5年生と種まき 参加者:全園児、小学5・6年生、保護者(油絞りの際、保護者参観とした)	平成25年度も小学5・6年生と連携して菜の花プロジェクトを行い、自然環境について興味関心をもち、大切にしようとする気持ちを育んでいきたい。
		鹿よせ(飛火野)	奈良の伝統行事である鹿よせに参加し、楽しむことを通して、伝統行事に親しみをもったり、 生き物や自然を大切にしようとしたりする。		鹿のエサとして秋からドングリやマツボックリなどの木の実を集め、それをもって鹿よせに参加する。 実施日:平成25年2月22日(金) 場所:奈良公園飛火野 参加者:全園児	今年度、楽しんで伝統行事に 参加することができたので、平成 25年度も奈良の伝統行事を知 り、親しみをもつことができるよう 計画・実施していきたい。
		世界遺産にふれる学習	わい、奈良の世界遺産や文化財に触れる。	触れた。	奈良公園、東大寺(年少·年長)、二月堂、三月堂(年長)の遠足で世界 遺産に触れた。 実施日:5月21日 参加者:園児全員	平成25年度も、奈良公園方面に 遠足に行く予定。
609	平城幼	地域の文化財にふれる学習	地域の文化財(お寺や神社)について話をし興味や親しみをもつ。		校区内にある秋篠寺や、神社に園外保育に行き、近くにある文化財を知る。 実施日:3月1日 参加者:園児全員	平成25年度も、地域への園外保育を実施する予定。
		栽培活動の学習	園内の田んぼでの米作りや、野菜の栽培活動 の直接体験を通じて、食に興味をもったり、食 べ物を大切にする心を育てる。	地域の方の協力を得て、園内の田んぼで、田植え・稲刈り・おにぎり体験をする。また、園内のにこにこ畑で夏野菜やじゃがいも、玉ねぎ、サツマイモの栽培体験をする。 参加者:園児全員・地域の方々	前年度に引き続き米作り体験をする。 園内の畑と、地域の方から初めてお借りした畑でサツマイモの栽培体験をする。 参加者:園児全員・地域の方々	平成25年度も、園内の田んぼや 畑で、サツマイモ等栽培する予 定。
61	明治幼	食育·食生活	・愛情を持って栽培することで、食に興味・関心をもつとともに、心身共に健康な子どもを育てる。 ・弁当参観・教育講演会を通して、保護者の食への関心を深める。	・食の大切さを知ってもらい、働きかけることで、親の弁当作りの不安 を解消できた。	・季節毎に多くの野菜を収穫する喜びを味わい、みんなで食べることのおいしさ、苦手なものも食べようとする子になった。・教育講演会及びHP等で保護者の意識も変わってきて、お弁当に彩どりや食材に変化が見られた。	*初光*休護白とも队長か兄られ ストスに今後± 結けていころと

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	于仪图石 T	尹未石(収組石)	尹未の日町・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	っ仮の刀川性
		世界遺産や歴史的風土にふれる学習	世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、自分 たちの住んでいるならのよさを知る機会をつ くっていく。	世界遺産や寺社、行事などへの遠足で、地域の文化にふれた。 実施日:年1回(5月) 場所:大仏殿 参加者:園児全員	世界遺産や寺社、行事などへの遠足で、地域の文化にふれた。 実施日:年1回(5月) 場所:大仏殿 参加者:園児全員	平成25年度も年1回以上実施 し、身近に世界遺産や文化財を 感じられるようにしていきたい。
611	精華幼	自然たんけん	園周辺に出かけ、季節の移り変わりを体感す る。	サワガニをみつけたり、どんぐり・まつぼっくり・メタセコイヤ・落ち葉など拾ったりして、制作や遊びに使った。 実施日:通年 場所:園周辺、正暦寺 参加者:園児全員	サワガニをみつけたり、どんぐり・まつぼっくり・メタセコイヤ・落ち葉など拾ったりして、制作や遊びに使った。 実施日:通年 場所:園周辺、正暦寺 参加者:園児全員	四季折々の自然の変化を感じら れるようにしていきたい。
		栽培体験学習	米作りや野菜の栽培体験を通して、食への興味関心をもち、食の大切さを知る。	地域の方の協力を得て、田植え、稲刈りでの米作りや野菜の栽培を体験する。 実施日:通年 場所:園の畑 参加者:園児全員、保護者、地域の方々	地域の方の協力を得て、田植え、稲刈りでの米作りや野菜の栽培を体験する。 実施日:通年 場所:園の畑 参加者:園児全員、保護者、地域の方々	四季にあった野菜を知り、作って くださっている人々へ感謝の気持 ちをもてるようにしていきたい。
		地域の文化遺産に 触れる活動	地域の文化遺産に触れる機会をもち、自分 たちの住んでいる地域の良さに気付き、地域 を愛し、守っていく心を育む。	園外保育や遠足で、世界遺産や地域の文化遺産に触れ、仏像を見たり、副住職さんの話を聞いたり、蓮の花を見たりした。 実施日:年3回(5月、6月、1月) 場所:大仏殿、喜光寺、菅原天満宮 参加者:園児全員、保護者	園外保育や遠足で、世界遺産や地域の文化遺産に触れ、仏像を見たり、副住職さんの話を聞いたり、蓮の花を見たりした。 実施日:年4回(5月、6月、11月、1月) 場所:大仏殿、喜光寺、菅原天満宮 参加者:園児全員、保護者	平成25年度も昨年度同様、園 外保育や遠足などを通して世界 遺産や地域遺産に触れる機会を もつ予定。 年4回
		世界遺産学習 (蚕の飼育)	蚕の飼育を通して命の大切さを知り、思いや りややさしさ、感動する心を育む。	園で蚕を飼育し、幼虫から繭になる様子を見たり、卵からふ化し、命 が次年度へつながるように環境を整えたりした。	地域の人と一緒に山添村民俗資料館へ園外保育に行き、蚕の専門家の方の話を聞いたり、紙芝居を見たり、糸を紡いだりして蚕への興味や関心を深めた。 実施日:年1回(10月) 場所:山添村民俗資料館 参加者:年長児全員、保護者、地域の方々	平成25年度も蚕の飼育を行い、専門家や、地域の方々との交流を深めると共に、蚕から取れた繭(絹糸)が生活の中でどのように活かされているのかを探ったりしてより興味や関心を深めていきたい。
612	伏見幼	園外保育 (自然との触れ合 い)	身近な四季折々の自然に触れ親しむ。	季節を追って地域の田んぼや神社に出かけ、田植えの様子を見たり、木の実や木のはを集めたりして、生活や遊びの中に取り入れた。 実施日:年1回(6月、10月) 場 所:地域の方の田んぼ、菅原天満宮 参加者:園児全員、保護者、地域の方々	季節を追って地域の田んぼや神社に出かけ、田植えの様子を見たり、木の実や木の葉を集めたりして、生活や遊びの中に取り入れた。地域の人々や自然と触れ合い、親しむことができた。 実施日:年1回(6月、10月) 場所:地域の方の田んぼ、菅原天満宮 参加者:園児全員、保護者、地域の方々	平成25年度も同様に、保護者 や地域の人たちを巻き込んで園 外保育を予定。
		親子栽培活動 (野菜作り、米作り)	米作りや野菜の栽培を通して、収穫の喜び を味わったり、食への興味や関心をもったりす る。	親子でバケツ稲を栽培。JAや、地域の方々の協力を得て、田植え、稲刈り、脱穀、精米おにぎり作りなどを体験した。 実施日:年1回(6月) 参加者:園児全員、保護者、地域の方々 夏野菜、冬野菜の栽培。 ゴーヤのカーテン	親子でバケツ稲を栽培。JAや、地域の方々の協力を得て、田植え、稲刈り、脱穀、精米おにぎり作りなどを体験した。 親子でトマトや、サニーレタス、大根を栽培苗植えや、種まきをし、生長や収穫を喜び家庭での調理を楽しんだ。 実施日:年1回(5月、6月、9月) 参加者:園児全員、保護者 ゴーヤのカーテン	平成25年度も同様に、親子栽 培活動を実施予定。
		食育親子講演会「うんち博士」	親子でいろいろな動物の「うんち」について知り、食の大切さを学ぶ。	実施日 平成23年9月14日 参加者 園児全員、保護者 子どもたちの興味のある「うんち」から話が始まったので、親子でとても 熱心に聞くことができた。その後、保護者を対象に食の大切さを講演し ていただいた。		平成25年度も食育について、引き続き取り組んでいく予定。
	+ 444	知る	エネルギーについて分かりやすく伝え、意識で きるような子どもたちに育てる。	実施日 平成23年7月8日 参加者 園児全員、保護者、評議委員 子どもたちのにもわかるように、目の前でソーラー熱でポップコーンが できるところをみた。その後、ペープサートでも太陽熱のことを学んだ。		今後も幼児に向けて、分かりや すい内容の教材研究をし継続し て取り組んでいく予定。
613	あやめ池幼	ちびっ子探検隊	 自分たちの住む地域の、四季折々の自然の	実施日 毎月1回年間11回 参加者 ゲストティーチャー、全園児、ボランティア 幼稚園に隣接する「子どもの森」の木々について、名前や昔使われて いた木の用途などを学んだり、地域の神社までの道のりの季節によっ て変化する姿を学んだりした。	実施日 毎月1回年間11回 参加者 ゲストティーチャー、全園児、年長保護者 昨年とはまた違ったコースで、園の周りの探検やいろいろな草花や木 の実で遊ぶ体験をたくさんした。	来年度も同様に年11回実施す る予定。
		栽培活動	大切さを学ぶ。	実施日 5月~2月 参加者 全園児、地域の方々 地域の方々の協力を得て、収穫した野菜でカレーパーティーやお味噌 汁パーティー、焼き芋、イチゴや茹で豆など友達と一緒に食べる楽しさ を味わえた。	実施日 5月~2月 参加者 全園児、地域の方々、ボランティア 畑の栽培活動で収穫できたものを保護者にも一緒に味わってもらえる ようにした。	来年度も同様に栽培活動を実施 する予定。

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	一次图 句	尹木石(収組石)	学木の口町 77分	実績	実績(3月実施予定含む。)	ᄀᄶᄽᄼᄼᆘᅜ
			奈良にある世界遺産や地域の文化財に触れ、 地域の文化や歴史に興味関心をもつ。	遠足や園外保育で地域の文化財に触れた。 実施日:年4回(5月2回・10月・12月) 場所・行事:奈良公園、大仏殿、霊山寺、大倭神社 参加者:園児全員	遠足や園外保育で地域の文化財に触れた。 実施日:年4回(5月2回・10月・12月) 場所・行事:奈良公園、大仏殿、霊山寺、大倭神社 参加者:園児全員	年間計画に位置づけていること から、来年度も同じ程度の計画 で実施する予定。
614	認定こども 計園富雄南 幼		校区の公園や園周辺の散歩に行き、季節の 移り変わりを知る。	田んぼや川の様子など園周辺を散歩して地域の自然の様子を見たり、公園等で落ちている木の葉や木の実を使って遊んだりした。 実施日:5回(5月、6月、10月、11月、12月) 参加者:園児全員	田んぼや川の様子など園周辺を散歩して地域の自然の様子を見たり、公園等で落ちている木の葉や木の実を使って遊んだりした。 実施日:5回(5月、6月、10月、11月、12月) 参加者:園児全員	年間計画に位置づけていること から、来年度も同じ程度の計画 で実施する予定。
		栽培活動		地域のボランティアの協力を得て、夏野菜やさつまいも、イチゴなどの 栽培をしたり、収穫物をみんなで食べたりした。 実施日:5月~2月 参加者:全園児、地域ボランティア	地域のボランティアの協力を得て、夏野菜やさつまいも、イチゴなどの 栽培をしたり、収穫物をみんなで食べたりした。 実施日:5月~2月 参加者:全園児、地域ボランティア	年間計画に位置づけていること から、来年度も同じ時期に実施 する予定。
		大仏博士になろう	奈良の世界遺産について知り、興味や関心 を深める。	年少 遠足で大仏殿へ行った。 年長 遠足で若草山に登った。 大仏殿の瓦と同じ粘土で制作をし、園内作品展で展示する。	国立博物館の西山先生に話を聞き、大仏を見る。 実施日 12月 場所 国立博物館・大仏殿 参加者 年長児 大仏殿の瓦と同じ土粘土で制作し、園内作品展で展示する。	平成25年度は、親子で大仏殿 に行く予定をしている。
		花咲きロード	地域の方や保護者と友に地域の美化に努める。		園内の落ち葉やゴミ拾いをする。 プランターに花を植え、園の周りに置く。 実施日 6月25日 11月28日 参加者 全園児、保護者、地域	引き続き実施予定。
		野菜や花などの栽 培活動	食べ物への興味や関心を育てる。	畑、プランターを活用して栽培収穫をする。	身近なところで年間通じていろいろな野菜の栽培活動を行う。植える 場所等を工夫した。	引き続き実施予定。
615	5 富雄北幼	地球温暖化防止出前講座	地球環境の変化について知り興味をもつ。	奈良ストップ温暖化の会の方に来て頂き、森林についての話を聞き、 地球温暖化について知る。 ソーラークッカーでゆで卵を作る。 実施日 9月、12月 全園児	奈良ストップ温暖化の会の方に来て頂き、森林についての話を聞き、 地球温暖化について知る。 実施日 12月	引き続き実施予定。
		もったいない運動	身近なものを大切にする。	もったいないばあさんの絵本を読み、自分たちの生活の身近なものについて考える機会をもつ。 紙 電気 水などの使い方を考え大切に使う。 年間通して実施 全園児	もったいないばあさんの絵本を読み、自分たちの生活の身近なものについて考える機会をもつ。 紙 電気 水などの使い方を考え大切に使う。 年間通して実施 全園児	引き続き実施予定。
		菜の花の栽培収穫 菜の花プロジェクト	循環のしくみについて知り、興味をもつ。	菜の花の栽培、収穫の後、油を絞る。後に油を使ってドーナツを食べる。 全園児 9月から6月	菜の花の栽培、収穫の後、油を絞る。後に油を使って料理をし食べる。(ホットケーキ・カレーパティ) 全園児 9月から6月	活用方法の変更はあるが、引き続き実施予定。
		小麦の栽培収穫	食べ物を大切にする気持ちをもつ。 収穫したものを食べる嬉しさや楽しさを味わ う。	種まきから栽培収穫までを実体験する。収穫後、脱穀し、粉にして揚げドーナツを作り食べる。 平成22年11月から7月 全園児	種まきから栽培収穫までを実体験する。収穫後、脱穀し、粉にして誕生会でホットケーキを作り食べる。 平成23年11月から7月 全園児	引き続き実施予定。
		世界遺産や伝承芸能・文化にふれる学習	地域の文化財や奈良市の世界遺産にふれる機会をもつ。興味関心をもって文化財や世界遺産にふれ、歴史を大切にし自分たちも伝承していこうとする心を育成する。	・世界遺産や寺社への遠足や園外保育、地域の行事への参加、わらべうた遊び等で、地域の文化財にふれた。(幼稚園で神輿をつくりおまつりごっこをして遊んだ。) ・実施日:年6回(5月・6月・9月・10月・11月) ・場 所:大仏殿、二月堂、円成寺、般若寺、奈良豆比古神社・祭 り:校区内の秋祭り ・参加者:園児全員 (祭りには保護者も)	・世界遺産や寺社への遠足や園外保育、地域の行事への参加、わらべうた遊び等で、地域の文化財にふれた。 ・実施日:年10回(5月・6月・9月・10月・11月) ・場 所:大仏殿、二月堂、若草山、円成寺、般若寺、奈良豆比古神社、野外活動センター ・祭 り:校区内の秋祭り ・参加者:園児全員 (祭りには保護者も)	平成25年度も同様に実施する 予定

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度 実績	平成24年度 実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
			園外保育で園周辺や校区内、他園の校区に 出かけ、季節の移り変わりを体感する。	・桜の花、草花や木の実、落ち葉を見たり拾い集めたりした。集めたもので遊んだり、制作活動に利用したり食べたりした。自然や地域の人々と触れあった。 ・実施日:年7回 ・場 所:円成寺、園周辺、柳生菖蒲園、田原リンゴ狩り ・参加者:園児全員、他の幼稚園や保育園児	・桜の花、草花や木の実、落ち葉を見たり拾い集めたりした。集めたもので遊んだり、制作活動に利用したり食べたりした。自然や地域の人々と触れあった。 ・実施日:年7回 ・場 所:円成寺、園周辺、柳生菖蒲園、田原リンゴ狩り ・参加者:園児全員、他の幼稚園や保育園児	平成25年度も同様に実施する 予定
61	7 大柳生幼	環境出前講座	地球温暖化について知り、地球や資源(水・電気等)を大切にする心を育てる。		・"サークルおてんとさん"の環境出前講座を受け、地球温暖化やエコ、節約について話を聞いたりペープサートを見たりして学んだ。 太陽熱を利用して、ゆで卵やポップコーンをつくり、食べた。 ・実施日:年1回(7月18日) ・参加者:園児全員、保護者	平成25年度も同様に実施する 予定 (愛育会活動と相談)
		ウナギやフナの放 流	地域の方が生物が住める美しい川を取り戻 そうとされていることを知り、参加することで 地域の方の思いにふれ、地域を大切にする心 を育てる。	・ウナギの稚魚を放流する。 ・実施日:H23年6月20日(月) ・場 所:白砂川 ・参加者:園児全員、興東小学校5年生、地域の方々	・フナの稚魚を放流する。 ・実施日: H24年10月16日(火) ・場 所: 白砂川 ・参加者: 園児全員、興東小学校4年生、地域の方々	平成25年度も同様に地域の行 事に参加する予定
		栽培活動	米づくりや野菜の栽培活動を通して、食育の 重要性や自然の大切さなどを知る。	・モミの芽出し、田植え、稲刈り、脱穀、おにぎり作りなどの米作りの体験をした。 ・園庭の畑やプランターを利用して季節の野菜を栽培した。種蒔き、苗植え、草取り、水やり、間引き、収穫、調理、食する等を体験した。 ・実施日:5月~11月 ・参加者:園児全員、保護者	・モミの芽出し、田植え、稲刈り、脱穀、おにぎり作りなどの米作りの体験をした。 ・園庭の畑やプランターを利用して季節の野菜を栽培した。種蒔き、苗植え、草取り、水やり、間引き、収穫、調理、食する等を体験した。 ・実施日:5月~11月 ・参加者:園児全員、保護者	平成25年度も保護者も一緒に 栽培活動を実施する予定
		世界遺産や歴史的風土にふれる学習	奈良市の世界遺産や文化財に触れる機会を もち、地域の文化や歴史を大切にしようとする 心を育成する。	近隣幼稚園(二名幼稚園)と合同遠足を実施し、世界遺産である東大寺大仏殿の見学や、若草山に登り、奈良公園の素晴らしさを満喫した。 実施日:5月18日(水) 場 所:奈良公園(東大寺、若草山) 参加者:園児全員	中学校区にある幼稚園(平城西幼稚園)と合同遠足を実施し、世界遺産である東大寺大仏殿の見学や、若草山に登り、奈良公園の素晴らしさを満喫した。 実施日:5月8日(火) 場所:奈良公園(東大寺、若草山) 参加者:園児全員	平成25年度も同様に、奈良公園 への合同遠足を行う。
61	鶴舞幼	自然たんけん	校区にある大渕池公園で、四季の移り変わり を体験し、自然の素晴らしさを味わう。	大渕池公園に小学校低学年と共に行き、季節の移り変わりを肌で感じたり、小学生と一緒に遊んだりして、自然の素晴らしさを感じた。また、地域の方に見守りをしてもらい、大渕池公園ではつながりを深めた。 実施日:6月23日(木)、10月25日(火) 場所:大渕池公園 参加者:園児全員、小学1・2年生、地域の方	大渕池公園に小学校低学年と共に行き、季節の移り変わりを肌で感じたり、小学生と一緒に遊んだりして、自然の素晴らしさを感じた。また、地域の方に見守りをしてもらい、大渕池公園ではつながりを深めた。 実施日:10月15日(月) 場所:大渕池公園 参加者:園児全員、小学1・2年生、地域の方	平成25年度も同様に春・秋の2回、大渕池公園に行く。小学校低学年との合同学習の機会としてもとらえ、幼小連携の深まりをめざす。
		栽培体験学習	季節野菜の栽培体験を通して、栽培する喜びや食の重要性、自然の素晴らしさを実感する。	作業について教えてもらい、園児は毎朝登園すると水やり等の世話を を欠かさず行ってきた。また、収穫した野菜を調理して弁当のときに食	地域の方を講師として招き、野菜の種まき・水やり・収穫などの一連の作業について教えてもらい、園児は毎朝登園すると水やり等の世話をを欠かさず行ってきた。また、弁当のときに、収穫した野菜を食べたり、地域の方を招いた食事パーティーを2回実施した。 実施日:5月~2月 参加者:園児全員、地域の方	平成25年度も園庭にある畑を中心に、春や冬の季節野菜を栽培し、地域の方を招いて食事会を実施する。
			地域の方や文化に触れる機会を持ち、興味関心を持つ。	地域の方に幼稚園にきていただいて昔からあるせんべいの教室やも ちつきを開いてもらった。また地域のたいこに親子で親しんだり、地域 の高齢者施設を訪問する。	地域の方に幼稚園にきていただいて昔からあるせんべいの教室やもちつきを開いてもらった。また地域のたいこに親子で親しんだり、地域の高齢者施設を訪問する。平成24年度アンケート結果から(よかったと思う)が91.7%の結果となった。	今後も地域の人・文化に触れ地域の良さに触れる機会を多く持てるようにする。
619	田原幼	田原の自然と友達になろう	地域の自然に触れ「わくわく・どきどき・やった」 と感じる体験をし"田原っていいな"と思う気持 ちを育む。	地域の方の竹林や山に出かけ、たけのこ堀りやりんご狩り(他の園と交流)をした。また四季折々の自然に親しんだ。 野点・地域周辺の散歩・むかご狩り・山道体力づくり駈足など	地域の方の竹林に出かけたけのこ堀りをする。りんご狩りも他の園と 交流しておこなった。また四季折々の自然に親しんだ。 野点・四葉探し・むかご狩り・銀杏拾い・山道体力づくり駈足・干柿作り など	引き続き地域が好きになる経験 を積み重ねたい。
		野菜を作ろう	育で・収穫する喜びを味わう。また自然の不思議さに興味関心を持ったり、食への関心をもち苦手な物も食べる。	田圃作りから稲刈り・脱穀・精米までし、5合のお米を皆で食べた。夏 野菜・冬野菜を育てる。		皆で作り皆で食べる活動を楽しめるように今後も綿密な計画のもと、実践する。

	当 士 国 女	古世夕/取如夕》	古世の日始 中京	平成23年度	平成24年度	人然の土力性
	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
		世界遺産にふれる活動	世界遺産や文化財にふれる機会をもち、自分 たちが住んでいる奈良の文化を知り、大切に しようとする心を育成する。	世界遺産への遠足を実施したことにより、世界遺産を知り、文化財に 触れる機会となった。 実施日 5月 場 所 奈良公園、大仏殿、二月堂 参加者 園児全員、保護者	世界遺産への遠足を実施したことにより、世界遺産を知り、文化財に触れる機会となった。 遠足前には写真により大仏や二月堂について学び、当日は東大寺の執事様の話を聞きより一層、世界遺産に関心を持つことができた。 実施日 5月 場 所 奈良公園、大仏殿、二月堂 参加者 園児全員、保護者	平成25年度も世界遺産への遠 足を予定している。
62	1 鳥見幼	自然とのふれあい 活動	園近くの地域の公園に出かけ、季節の移り変わりを体感する。	木々の様子を見たり、落ちている自然物を集めたり、それを使って遊んだり小学生や保育園児と触れあいを楽しんだ。 実施日 10月 参加者 園児全員、1年生、保育園児	木々の様子を見たり、落ちている自然物を集めたり、それを使って遊んだり小学生や保育園児と触れあいを楽しんだ。 実施日 5月、10月 参加者 園児全員、1年生、保育園児、地域の方	平成25年度も同様に年2回実施 する予定
		栽培体験	年間通しての野菜や米栽培により、食に関する関心を高め、好き嫌いなく食べようとしたり、食べ物を大切にしたりする気持ちを育成する。	地域の栽培指導員の方の協力を得て、夏野菜や米の栽培、収穫を体験した。園で保護者の協力を得て食べる体験をした。 実施日 5月~3月 参加者 園児全員、保護者、地域の方	地域の栽培指導員の方の協力を得て、夏野菜や米の栽培、収穫を体験した。園で保護者の協力を得て食べる体験をした。 実施日 5月~3月 参加者 園児全員、保護者、地域の方	平成25年度も同様に野菜や米 の栽培を実施する予定
62	登美ヶ丘 幼	親子野菜作り	・親子で野菜(きゅうり、トマト、ピーマン、大根) 作りをすることで育てる心の大切さに気づく。 ・食に関心を持つ	毎日成長を見ることで水やりを自分から進んでしたり、草引きをしたりするようになり、収穫した時は、その新鮮さに感動できた。	24年度は野菜作りだけでなく、黒大豆も作り、枝豆などで収穫した。世話を自分から進んでできた。嫌いな食べ物も食べるようになった。	季節に応じた野菜作りをすすめ、 新鮮な野菜の味を実感できるこ とをすすめていく。
		ゴーヤで緑のカー テンを作ろう	緑のカーテンを作ることで涼しくなることに気づ く。	ゴーヤのカーテンで日ざしをさえぎることができ、室内の温度を下げる ことができた。	今年度はあまり茂らず、日陰が少なかった。	ゴーヤのカーテンを拡大してい く。
		奈良の大仏さん	地域の世界遺産や文化財にふれ、地域に愛着をもつ。	奈良公園への遠足で東大寺や奈良公園の鹿に親しむことができた。 実施日 年1回 6月 場所 大仏殿 二月堂 奈良公園	奈良公園への遠足で東大寺や奈良公園の鹿に親しむことができた。 実施日 年1回 5月 場所 大仏殿 二月堂 奈良公園	25年度も同じく奈良公園への遠 足を実施する予定。
62	3 青和幼	自然探検	近くにある大淵池公園に行き、季節の移り変 わりを体感する。	新緑や紅葉の時期に行き、自然と触れ合う。落ち葉や木の実を拾った りして楽しむ。 実施日:年2回 5月 11月 参加者:園児全員 保護者	新緑や紅葉の時期に行き、自然と触れ合う。落ち葉や木の実を拾ったりして楽しむ。 実施日:年2回 5月 10月 参加者:園児全員 保護者 10月には、二名幼稚園と合同で実施し交流を深めた。	平成25年度も同様の体験を計画 する
		環境出前講座	環境について関心をもつ ペープサートとソーラークッカーの実験		環境ペープサート「地球君とマンモス君」をみてソーラークッカーでポップコーンをつくった。 身近なエコの話をきくことができた。 実施日:9月5日 参加者:青和幼稚園と二名幼稚園の園児 合同で人形劇やお話をきいた。太陽熱でポップコーンをつくることができた。 講師:サークル「おてんとさん」	検討中
		世界遺産や文化財に触れる学習	地域(奈良)の文化財や文化遺産に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史に関心を持つ。	行事の遠足や園外保育で世界遺産や文化財に触れた。 実施日:年2回(5月・10月) 場所・行事:大仏殿、興福寺 参加者:全園児、地域ボランティア	行事の遠足や園外保育で世界遺産や文化財に触れた。 実施日:年2回(5月・11月) 場所・行事:大仏殿、ならまち界わい 参加者:全園児、地域ボランティア	平成25年度も同様2回実施して いく予定。
62	4 右京幼	栽培体験学習		野菜の栽培を地域ボランティアの方々の協力を得て行った。 収穫祭を地域ボランティアの方々と行った 実施日:通年 参加者:地域環境ボランティアの方々	野菜の栽培を地域ボランティアの方々の協力を得て行った。 収穫祭を地域ボランティアの方々と行った 実施日:通年 参加者:地域環境ボランティアの方々	平成25年度も同様に実施する 予定。 地域ボランティアの方々を増やし ていく予定。
		地域に出かける	自然の中での体験	地域の公園での交流 実施日:年1回(10月) 場所、行事:かぶと谷公園 参加者:年長児、近隣保育園児	地域の公園での交流 自然の中で遊んだり、木の実や木の葉を集めたりして遊んだ。 実施日:年1回(11月) 場所、行事:師土山公園 参加者:年長児、近隣保育園児	平成25年度は回数を増やす予 定。

		事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	一下汉丞 石	尹未行(双祖石)	サ木の口の 内台	実績	実績(3月実施予定含む。)	ᄀᄶᅅᄼᄼᆘᅜ
		美化の日 親子草刈り	自分の周りの環境を整える大切さを知らせる ため、毎月8日を美化の日と定め、園児全員で 園内の清掃活動をする。	・草抜き ・石ころ拾い ・落ち葉集めなど ・参加者・・・全園児、地域の方々、保護者	・草抜き・石ころ拾い・落ち葉集めなど・参加者・・・全園児、地域の方々、保護者回を重ねるごとに意欲的に取り組むようになった。	これからも計画的に続けていき たい。
62	東登美ヶ 5 丘幼	七夕集会 お月見集会	夜空や宇宙に興味や関心を持てるよう、パネルシアターなどを使って、話をする。 気づいたことや知っていることを友だちや先生に話す。	パネルシアター 「おりひめとひこぼし」 「おだんごを食べたお月様」 ・参加者・・・全園児 家で夜空を見た話をするようになった。	・今年は金環日食があり、みんなで見たことを話し合い、宇宙に興味を持った。 ・その経験を生かし運動会の親子競技に宇宙をテーマにしたものを取り上げた。 ・参加者・・全園児、保護者	今後も絵本や紙芝居などを使い 宇宙に対する興味や関心を持て るようにしていきたい。
		園外保育	園周辺に園外保育にでかけ、自然に触れた り、田んぼの様子をみたりする。	 ・近隣公園(5月) ・田んぼの様子(6月) ・参加者・・・・全園児 草相撲をしたり畑に植えてあるものを見たりして、自然に触れることができた。 	・近隣公園(5月) ・田んぼの様子(6月) ・参加者・・・・全園児 二度目の経験の年長児は花摘みや花の首飾り作りなど、進んで自然をかかわり遊ぶ姿がみられた。	年間を通して園外保育を計画し、 じっくり自然に触れる機会を大切 にしていきたい。
		世界遺産学習	世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、文化や歴史などに興味や関心を持ったり、大切にしようとしたりする心を育成する。	世界遺産や寺社、行事などに触れるため園外保育や遠足に行った。 実施日:年4回(5月・6月・10月・2月) 場所・行事:杵築神社、大仏殿、若草山、平安神宮、興福寺、御嶽山大 和本宮の節分 参加者:園児全員、保護者、中学生	世界遺産や寺社、行事などに触れるため園外保育や遠足に行った。 実施日:年5回(5月・6月・10月・11月・2月) 場所・行事:杵築神社、大仏殿、若草山、唐招提寺、御嶽山大和本宮 の節分 参加者:園児全員、保護者、地域の方々	平成25年度も引き続き実施して いく予定。
62	6 二名幼	自然に触れよう。大 切にしよう。	①近くの公園に行き、季節の移り変わりを体感する。 ②環境教育(地球に優しい暮らし講座)	①自然物を集めたり、遊具で遊んだり、地域の方のお話を聞いたりして親しんだ。 実施日:年2回(6月・10月) 場所:大淵池公園、近隣の公園 参加者:園児全員、地域の方 ②美しい地球を守ろう(団体活動)の方々を招き、話を聞く。 実施日:11月 参加者:園児全員、保護者	自然物を集めたり、近隣園の園児と交流したり、地域の方のお話を聞いたりして親しんだ。 実施日:年2回(6月・7月・10月・11月) 場所:大淵池公園、トレドの森、近隣の公園 参加者:園児全員、地域の方、青和幼稚園	平成25年度も引き続き実施していき、回数を増やす予定。
		栽培体験活動及び 食育活動	本作りや野采の栽培体験を通して、労働する 喜び、自然や人に感謝する心を気持ちを育成	地域の方々の協力のもと、田植え、稲刈りなどの米作り四季折々の野菜作りを体験した。その後、調理、食事した。 実施日:通年 参加者:園児全員、保護者、地域の方々	地域の方々の協力のもと、田植え、稲刈りなどの米作り四季折々の野菜作りを体験した。その後、調理、食事した。また、柿の木を植えたり、干し柿を作り食べたりした。 実施日:通年 参加者:園児全員、保護者、地域の方々	平成25年度も引き続き実施する 予定。
		世界遺産学習	ち、地域の文化や歴史を知り、大切にしようと する心を育成する。また、奈良を誇らしげに思		世界遺産や寺社などへの遠足や園外保育で、地域の文化に触れた。 自園で採れた菜の花の油を届ける。 実施日:年4回(5月・7月・11月・1月) 場所:大仏殿、薬師寺、唐招提寺 参加者:園児全員、保護者、地域の方々	平成25年度も年3回実施する予 定。
62	7 六条幼	菜の花プロジェクト			自園で採れた菜の花の油を届ける。 実施日:年2回(7月・1月) 場所:大仏殿、薬師寺 参加者:園児全員、保護者、地域の方々ボランティアの方々	平成25年度も同様に年2回実施 する予定。
		栽培体験学習	本作りや野来の私店体験を通して、美体験しながら感動を溜め込み、食の重要性や自然のませれたがについて知る	園内の大きなプラスチック容器を使って、田植え、稲刈り、おにぎり作りなどの米作り体験をした。 実施日:5月~10月 参加者:園児全員	園内の大きなプラスチック容器を使って、田植え、稲刈り、おにぎり作りなどの米作り体験をした。 実施日:5月~10月 参加者:園児全員	平成25年度も同様に実施する予 定。
		森林教育		NPOの方から頂いた、間伐材や地域の方から頂いた木切れを使って 作品を作る。 実施日:5月~2月 参加者:園児全員	NPOの方から頂いた、間伐材や地域の方から頂いた木切れを使って作品を作る。 実施日:5月~2月 参加者:園児全員	平成25年度も同様に実施する予 定。

	***	+ 4k p / T- / D p >	*# o D \ \ \ \ \	平成23年度	平成24年度	A // a + + h
	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
		栽培体験活動と 食育講座	に興味・関心をもち、生長を楽しみにしたり、収 穫したりすることを楽しむ。	○ 地域のゲストティーチャーの協力を得て、園の「にこにこ畑」でタマネギ、じゃがいも、サツマイモ等の栽培体験をした。収穫した野菜で、地域の方を招き、カレーパーティーや焼き芋パーティーなどをした。 ○ 親子で大和野菜やトマトのリリコの栽培活動を通して、一緒に世話をしたり、収穫したりした。 実施日 5月~2月 参加者 全園児、ゲストティーチャー、地域や保護者の方々	○ ゲストティーチャーの協力を得た活動は前年度と同じ体験している。 ○ 親子栽培では去年と違う野菜を栽培した。また、リリコのミートソースを作り、ピザを焼いてピザレストランをして試食した。 ○ 7月に園長が「食と子どもの生活リズム」の講演を保護者や地域の方々を招いておこなった。 ○ 園で大和野菜やポップコーンの栽培やゴーヤ・すいか等でグリーンカーテンを作った。 実施日・参加者は前年度と同じ。	チャーの協力を得て、野菜の栽
628	西大寺北幼	世界遺産や歴史的風土にふれる。		○ 東大寺の世界遺産や、鹿苑などへ遠足に行った。また、地域の秋 篠寺に園外保育に行き、地域の文化に触れた。 実施日 年2回 (5月、6月) 場所 大仏殿、秋篠寺 参加者 園児全員	〇 東大寺の世界遺産や、若草山などの遠足や、地域にある西大寺 や秋篠寺の寺社に園外保育に行き、地域の文化に触れた。 実施日 年3回 (4月·5月·10月) 場所 大仏殿、西大寺、秋篠寺 参加者 園児全員	平成25年度も例年と同じく、地域 の世界遺産や寺社に触れていく 予定である。
		環境出前講座によるエコの話を聞く。	地球の環境保護について、興味や関心をもつ。	〇 サークルおてんとさんの方々に「環境ペープサート(紙人形劇)と ソーラークッカー」の講座で「地球君とマンモス君」」のペープサートと ソーラークッカーでポップコーンや目玉焼きを実演をしてもらった。 実施日 7月 参加者 園児全員	○ NPO法人 宙塾の方々に「森林の役割と温暖化」の講座で呼吸・地球温暖化の仕組みと森林(植物)の役割について教わった。 実施日 7月 参加者 園児全員	平成25年度も環境教育について、継続して取り組む予定である。
		野菜栽培体験	野菜栽培活動をとおして、「食」への興味・関 心を深め、健康な心と体を育てる。	地域の方の支援を得て、年間を通して野菜の栽培活動・世話・収穫・収穫祭を行った。 実施日:平成23年4月~24年3月 場所:園内の畑 参加者:園児全員、保護者、地域の方	地域の方の支援を得て、年間を通して野菜の栽培活動・世話・収穫・収穫祭を行った。自然の恵みに感謝したり、食べ物を大切にしようとする気持ちが育った。 実施日:平成24年4月~25年3月 場所:園内の畑 参加者:園児全員、保護者、地域の方	平成25年度も同様に、年間計画 に基づき実施する予定。
629	辰市幼		世界遺産や文化財に触れ興味をもち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育てる。		大仏殿、二月堂への遠足で、世界遺産や文化財に触れた。大仏様を実際に見、その威厳さ・大きさ・表情の優しさや、今までずっと守りつづけられてきたことに感動した。 実施日:平成24年5月11日 場所:大仏殿、二月堂 参加者:園児全員	平成25年度も同様に実施する予定。
				地域の民生委員の方々に昔から伝わる"もちつき唄"を唄いながら、 "千本もちつき"をしていただいた。 実施日:平成24年1月11日 場 所:園庭 参加者:園児全員、保護者、民生委員の方々	地域の民生委員の方々に昔から伝わる"もちつき唄"を唄いながら、 "千本もちつき"をしていただいた。地域の方に教えていただき、子ども たちももちつきをしたり、まるめたり、食べたりして楽しんだ。 実施日:平成25年1月17日 場所:園庭 参加者:園児全員、保護者、民生委員の方々	平成25年度も同様に実施する 予定。
		環境整備		友だち、保護者、先生と一緒に園庭の草引きをした。 実施日: 平成23年9月8日 場所: 園庭 参加者: 園児全員、保護者	友だち、保護者、先生と一緒に園庭の草引きをした。 実施日:平成24年9月6日 場所:園庭 参加者:園児全員、保護者	平成25年度も同様に、年間計画 に基づき実施する予定。
		地産池消		園児は洗ったり切ったり(カレー)して調理し、食育の一環に触れた。 ・カレーパーティー(6月) ・ホットケーキパーティー(7月) ・ポン菓子(11月) ・味噌汁(10月・1月) 参加者:全園児	園児は洗ったり切ったり(カレー)して調理し、食育の一環に触れた。 ・カレーパーティー(6月) ・ホットケーキパーティー(7月) ・ポン菓子(11月) ・味噌汁(1月) 参加者:全園児	野菜を自分たちで育てることで、 食の大切さがわかり、好き嫌いも 少なくなってきたので、引き続き 実践していく。
630	富雄第三 幼	自然探検	近くの公園に行って季節の移り変わりを体感 する。	季節の花や木の実、落ち葉を集めて遊んだり、作ったりして遊ぶ。 実施日:年3回(4月・10月・11月) 参加者:全園児	季節の花や木の実、落ち葉を集めて遊んだり、作ったりして遊ぶ。 実施日:年6回(4月・9月・10月・11月2回) 参加者:全園児 10月は1年生と一緒にドングリ拾いをしてコマややじろべえを作って遊ぶ。	四季の移り変わりを体験できるようもう少し回数を増やしていきたい。
		ゴミの分類	燃えるゴミ、燃えないゴミ、燃やせないゴミ等を 自分たちで分類してエコの大切さを知らせる。	日々の保育の中で実践。	日々の保育の中で実践。	引き続き実践する。

	一	古类点/职组点》	古巻の日始 中京	平成23年度	平成24年度	△※○★白州
	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
		世界遺産や地域の歴史的風土にふれる学習	奈良の世界遺産や地域の伝統的な建造物や歴史にふれる機会をもち、自分たちの住んでいる町を知り大好きになる気持ちを育み、自分たちで大切にしようとする心を育成する。	・世界遺産や地域の寺などへ園外保育を実施し伝統的文化や伝統的 建造物にふれた。 実施日: (年3回)5月、9月、11月 場所:東大寺大仏殿、二月堂、帯解寺、正暦寺 参加者:園児全員	・世界遺産や地域の寺などへ園外保育を実施し伝統的文化や伝統的 建造物にふれた。 実施日:(年3回)5月、11月、1月 場所:東大寺大仏殿、若草山、帯解寺、正暦寺 参加者:園児全員	平成25年度は、奈良の鹿寄せ、 お水取りの時期の二月堂、国立 博物館見学をする予定。
631	帯解幼	地域の自然探検遊 び	校区内の神社や公園、畑等へ行き、自分たち の住んでいる場所の四季の変化について体験 する。		校区内の神社や公園、畑等へ行き、自分たちの住んでいる場所の四季の変化について体験する。 実施日:(年3回)5月、10月、11月 場所:校区の神社、寺、畑 参加者:園児全員	平成25年度も、同様に3回実施すると共に、四季を通じて校区内に園外保育を実施する予定。
		+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +	地域の畑で、地域の方と一緒にサツマイモの 苗植えや収穫を通して、育て方や生長の様子 に気づく。収穫したさつまいもを使って食するこ とで、命を頂くことに気づかせる。		・地域の方の協力により、地域の畑で、地域の人と一緒にサツマイモのつるさしを行い収穫を楽しむ体験をした。収穫したサツマイモを使用してサツマイモパーティーを行った。 ・地域の方の畑に行き、「秋を見つけよう」と地域の方から、秋の畑の様子や小動物、木の実などについて話を聞いたり収穫したりして自分たちの町の自然にふれた。 実施日:5月~10月場所:地域の畑参加者:園児全員、保護者、地域の方々	平成25年度も、同様に実施すると共に、小学校の田植えの様子を見学したりする予定。
		世界遺産や歴史的風土にふれる学習	地域の世界遺産や文化財にふれる機会を持ち、幼児たちに自分たちの住む地域のよさを 知る機会を増やしていきたい。	世界遺産や寺社、行事などへの遠足で、地域の文化にふれた。 実施日:年4回(4月・5月・1月) 場所・行事:平城宮跡・鹿園 参加者:園児全員、保護者	世界遺産や寺社、行事などへの遠足で、地域の文化にふれた。 実施日:年4回(4月・5月・1月) 場所・行事:平城宮跡・鹿園 参加者:園児全員、保護者	身近に世界遺産を感じられる場 にあるので、回数を増やしていき たい。
627	2 佐紀幼	自然たんけん	近くの公園や野原へ行き、季節の移り変わりを体感する。	咲いている野草をみたり触れたり,摘んだりして遊んだり、地域の人々 や自然とのふれあいを楽しんだ。 実施日:年4回(4月・5月・1月) 場所・行事:平城宮跡 参加者:園児全員、保護者	咲いている野草をみたり触れたり,摘んだりして遊んだり、地域の人々や自然とのふれあいを楽しんだ。 実施日:年4回(4月・5月・1月) 場所・行事:平城宮跡 参加者:園児全員、保護者	四季にふれ自然の変化を感じと れるようにしたい。
032	- K上小し少J	廃棄物	住んでいる地域がきれいになって気持ちが良	実施日:年12回(毎月9日) 場所:自宅から幼稚園まで 参加者:全園児・保護者	実施日:年12回(毎月9日) 場所:自宅から幼稚園まで 参加者:全園児・保護者	幼児自身がゴミを拾いきれいに なったことを喜び自分自身はご みは自宅に持って帰ろうとする気 持ちを育てる。
		栽培体験学習	いろいろな野菜や米づくりなどをとおして、食 への関心をもち、食の大切さを知りものを大切 にしようとする心を養う。		実施日:通年 場所:無償で貸していただいている畑 参加者:全園児	四季折々の野菜を知り食への意 欲につながったり、つくっている 人への感謝の気持ちにつながっ たりするようにしたい。
		世界遺産や歴史的風土にふれる体験	地域や世界遺産や文化財に触れる機会をも ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心 を育てる。	世界遺産や寺社、行事などへの遠足で地域の文化に触れた。 実施日: 年2回(5月・12月) 場所・行事: 薬師寺 参加者: 園児全員	世界遺産や寺社、行事などへの遠足で地域の文化に触れた。 実施日:年2回(5月・12月) 場所・行事:大仏殿 参加者:園児全員	平成25年度も同様に年2回実施 予定。
633	3 平城西幼		園内外の自然環境との触れ合いを通して豊かな感性を育てる。	環境出前講座をお願いし、親子でネイチャーゲームや葉っぱ遊び、その他に聴診器で木の音を聴いたり地球温暖化について学んだりした。 実施日:年6回、6月、10月 参加者:園児全員・保護者	 環境出前講座をお願いし、環境ペープサートをみたあと、ソーラークッカーでポップコーン、目玉焼きを作り楽しんだ。 実施日:年2回(9月、10月)参加者:園児全員 ・生き物について話を聞いたり、落ちている自然のものを使って、冠作りを楽しんだ。 	平成25年度も出前講座を依頼したり、地域の方と一緒に活動をしたりする予定。 実施日:年2回(6月、11月) 参加者:園児全員、地域の人々
		栽培活動	性や自然の大切さなどに気づく。	地域の方の協力を得て、田植えや夏野菜を植えたり、じゃがいも、たまねぎ、さつまいも、ゴーヤ、いちごの苗や種を植えた。 実施日:2月、5月~11月 参加者:園児全員、保護者、地域の方	地域の方の協力を得て、夏野菜を植えたり、じゃがいも、たまねぎ、さつまいも、大根、ゴーヤの苗や種を植えた。 実施日:2月、5月~11月 参加者:園児全員、保護者、地域の方	平成25年度も同様の栽培活動を 実施する予定。

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	1V\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	サネコ(水畑コ)	サネジロロコでは	実績	実績(3月実施予定含む。)	기타((()의 (
		世界遺産や歴史的風土にふれる学習	地域の世界遺産や文化財にふれる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育てる。	世界遺産や寺社への遠足で、地域の文化に触れた。 実施日: 年2回(5月、10月) 場所: 大仏殿、二月堂、平城宮跡、大極殿 参加者: 園児全員	世界遺産や寺社への遠足で、地域の文化に触れた。 実施日:年1回(5月) 場所:大仏殿、二月堂 参加者:園児全員	平成25年度は、神功地区周辺 の文化財にふれる機会を持つ予 定。
634	↓ 神功幼	自然探検	近くの公園や遊歩道へ行き、季節の移り変わりを体感する。	桜見を楽しんだり、落ちている自然のものを拾ったり使って遊んだり、 保育園の子どもたちや自然とふれあい楽しんだ。 実施日:年2回4月、10月 参加者:園児全員、神功保育園児	桜見を楽しんだり、落ちている自然のものを拾ったり使って遊んだり、 保育園の子どもたちや自然とふれあい楽しんだ。 実施日:年2回4月、10月 参加者:園児全員、神功保育園児	平成25年も同様に年2回程度実 施する予定。
		栽培体験学習	土作りから野菜の栽培体験を通して、自然と ふれあい体験的な活動をする。	草や落ち葉、古い花や野菜、剪定くずを保管して、腐葉土づくりをした。昆虫の幼虫を入れておくことで糞が栄養のある土になることを知った。また、ミミズのコンポートでの土作りにも取り組んだ。 実施日:5月~3月 参加者:園児全員、地域ボランテイア	草や落ち葉、古い花や野菜、剪定くずを保管して、腐葉土づくりをした。昆虫の幼虫を入れておくことで糞が栄養のある土になることを知った。また、ミミズのコンポートでの土作りにも取り組んだ。 実施日:5月~3月 参加者:園児全員、地域ボランテイア	平成25年度も同様に年間を通し て実施する予定。
63	大安寺西幼	春日山原始林と鶯の滝を訪ねる	佐保川の源流である、鶯の滝を訪ね、佐保川 環境美化に結びつける。	佐保川で自然観察会を行う	9月に佐保川で自然観察会を行ったのち、佐保川の源流である鶯の滝や春日奥山原始林の様子を観察に出かけた。鶯の滝がとても綺麗な水であることを知り、みんなの憩いの場である佐保川を大切にしようとする気持ちが芽生えた。	佐保川に四季折々に出かけ、身 近な自然を大切にしようとする気 持ちを育てていく。
		奈良ってすごい	・地域の世界遺産や文化財に触れる機会をもち良さを見直す	・大仏殿奈良公園方面に遠足 ・若草山に登る ・霊山寺園外保育 参加者 全園児 実施日 5月・11月	・大仏殿奈良公園方面に遠足 ・二月堂遠足(良弁杉のお話を聞く) ・鹿島香取神社(白馬見学)園外保育 ・"みつがらす"の地名の由来を聞こう(地域の高齢者の方々との触れ合い会) 実施日 5月・6月・11月	平成25年は、さらに地域や文化 遺産等に目を向け、園外保育に 出かけたり、教材に取り入れたり していく予定
630	6 三碓幼	自然たんけん	・近くの公園に散歩にいたり、落ち葉拾いに 行ったりして季節の移り変わりを体感する。	・近隣公園に、お花見にいたり、落ち葉拾いをし園に持ち帰り、園で収穫したさつま芋で焼き芋パーティーをした。 実施日 4月・11月 参加者 全園児	・近隣公園に、お花見にいたり、落ち葉拾いをし園に持ち帰り、園で収穫したさつま芋で焼き芋パーティーをした。 実施日 4月・11月 実施日 全園児	・平成25年度も同様に通年を通 じて実施予定。
		栽培体験	・野菜や花の栽培を通して親子で生長を楽しみにしたり、収穫の喜びを味わったりし食への関心を高めたり、命の大切さを知る。	・野菜を植木鉢や畑で栽培し、収穫物でカレーや焼き芋をして全園児で食べた。 実施日 通年 参加者 全園児	・より豊かな収穫ができるように、地域の方から栽培のアドバイスを受けたり、職員で土壌改良に取り組んだ。栽培する野菜の種類も増やし、カレーや焼き芋で食したり、かぼちゃはハローウインパーティーで使う等収穫の喜びをさまざまな形で味わった。 実施日 通年 参加者 全園児	・平成25年度も野菜の種類を増 やしたり、親子みんなで食に関す る関心がもてるようにようにまる ような栽培活動を楽しめるような 計画を立てていきたい。
		地域に歩いて出掛けよう	歩いて出掛け、自分達の住んでいる町を知 る。	<場所・実施日> 朱雀小学校(4月25日) 平城東中学校コンサート(9月3日雨天のため中止) 平城第二公園(6月10日、11月28日) 左京方面(11月1日) 音淨ヶ谷公園(11月17日) 参加者:園児全員	一毎月1回 年間計画に位置づける。一 <場所・実施日> 朱雀小学校(4月27日、11月9日) 朱雀6丁目公園(6月7日、1月17日) 平城第二公園(5月14日、6月7日、11月13日、12月10日) 平城東中学校(7月11日、1月17日) 左京方面(9月20日) 音淨ヶ谷公園朱雀保育園児と(10月29日) 参加者:園児全員	保育園と交流して取り組み年間 計画に位置付ける。
63	7 朱雀幼	地域の公園に花を植えよう	地域の公園ボランティアさんや小学生(3年生) や保育園児と触れ合い一緒に公園の花植えを しよう	<場所・実施日> 平城第二公園(6月10日、11月28日) 参加者 : 園児全員、地域の公園ボランティアの方々、小学3年生、保育園児	<場所・実施日> 平城第二公園(6月7日、11月13日) 花の様子を見にいこう(12月10日) 参加者:園児全員、地域の公園ボランティアの方々、小学3年生、保育 園児	平成25年度も実施する予定 公園ボランティアの方々の協力 によるもので、地域・学校・幼稚 園・保育園が日程を調節して取り 組む。
		環境ボランティア活動	地域の環境ボランティアさんの協力を呼びかけて力添えしていただき、幼稚園、小学校の美しい環境整備作りをする。	<場所・実施日> 朱雀幼稚園・朱雀小学校の樹木の剪定・草刈り・側溝の掃除 (10月20日、12月9日、3月7日) 参加者:環境ボランティア、コーディネーター	一毎月第2水曜日に位置付ける一 <場所・実施日> 朱雀幼稚園・朱雀小学校の樹木の剪定・草刈り・側溝の掃除・ペンキ 塗り (4月18日、5月16日、7月11日、7月25日、7月26日、9月12日、10月10 日、11月14日、12月12日、2月13日、3月13日) 参加者:環境ボランティア、コーディネーター	平成25年度の実施では、環境ボランティアの方々、保護者、園児と繋がり協同する機会を意識して取り組む。

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	T K M T	学术4(状型4)	ず木の口口ができ	実績	実績(3月実施予定含む。)	7 及の万円江
638	鼓阪北幼	菜の花プロジェクト	・菜の花を栽培し、種から採れた油を燈明油として奉納することで、世界遺産に触れる。 ・幼小連携事業で小学5年生と交流する。	・菜の花の栽培、刈り取り、種取、脱穀、油搾り、燈明油の奉納を通して、小学生や地域の方と触れ合い、世界遺産に関心をもつことができた。 ・実施日:4月~11月 ・場所:東大寺大仏殿 ・参加者:全園児・地域の方・保護者	・菜の花の栽培、刈り取り、種取、脱穀、油搾り、燈明油の奉納を通して、小学生や地域の方と触れ合い、世界遺産に関心をもつことができた。 ・実施日:4月~11月 ・場所:東大寺大仏殿 ・参加者:全園児・地域の方・保護者	・平成25年度も同様実施する予定。
		園外保育	・地域の文化財に触れる機会をもち、地域の 文化や歴史を大切にしようとする心を育てる。 ・他園の幼児と交流して触れ合いを楽しむ。	・実施日:平成23年10月11日(火) ・場所:般若寺・植村牧場・鹿せんべい屋・豆比古神社 ・参加者:全園児・鼓阪幼稚園・大柳生幼稚園	・実施日:平成24年10月12日(金) ・場所:般若寺・植村牧場・鹿せんべい屋・豆比古神社 ・参加者:全園児・鼓阪幼稚園・大柳生幼稚園	・平成25年度も同様実施する予定。
639	伏見南幼	園外保育		・地域の自然に触れたり、拾ったりまた、地域人々と触れ合ったりする。・自然物を使って遊んだり、作ったりする。実施日:年3回(5月・10月・1月)参加者:園児全員	・地域の自然に触れたり、拾ったりまた、地域の人々と触れ合ったりする。 ・自然物を使って遊んだり、作ったりする。 実施日:年3回(5月・10月・1月) 参加者:園児全員	・ 平成25年度も同様に年3回 実施する。
		栽培活動		・年間栽培計画を立て実施する。(いちご・スナップエンドウ・きゅうり・なす・ゴーヤ・サツマイモ・ジャガイモ・にんじん・大根など) 実施日:4月~2月 参加者:園児全員	・年間栽培計画を立て実施する。(いちご・スナップエンドウ・キュウリ・・なす・オクラ・ピーマン・トマト・サツマイモ・にんじん・大根など) 実施日:4月~2月 参加者:園児全員	・ 平成25年度も同様に実施する。
		世界遺産 「春の遠足」	〇先生や友達と一緒に遠足に行くことを楽しむ。 〇大仏殿を見たり、若草山に登り山から見える奈良の街並みや景色を楽しんだりする。	4歳児は、東大寺大仏殿を拝観し、奈良公園の自然の中で遊んだ。5 歳児は若草山に登った。実施後、親子でスリーヒントクイズをしたり、パワーポイントでの写真を見たりすることで遠足を振り返りをした。	23年度と、同様。	今後も計画実施予定。
		世界遺産 「わくわくどきどき 行ってみよう元興 寺・奈良町」		教師が下見の際に写真を撮り、カードにして持参し、同じものや同じ場所を見つけることにした。地域のボランティアガイドの方の説明を聞きながら散策した。その後、ならまちセンターでわらべうた遊びを楽しんだ。		時期や行先などを考え、計画・実
		世界遺産 「わくわくどきどき 行ってみよう平城宮 跡」	しようとする気持ちをもつ。		3・4・5歳児が平城宮跡の広さを体感し、朱雀門から見える景色や門の装飾に感動する言葉が聞かれた。ドングリや木の葉なども、見つけて保護者へのお土産にする姿が見られた。	施していきたい。
641	認定こども 園左京幼	「左京の森(旧野鳥	り、畑の野菜の生長に興味をもったりする。	春には「左京の森音楽会」秋には、「収穫祭」を、計画・実施した。地域の方々や授産施設みどりの家の方々との交流の場となった。ウォークラリーやサツマイモ、イチゴの苗植え・収穫などの自然と触れ合う機会となった。	ツカダイコン、ダイコンなどを育てて収穫した。	今後も引き続き左京の森を活用し、地域の方々との交流を深めたい。また、自然の中で過ごす心地よさや自然の変化を体感していきたい。
		廃棄物「クリーン左京への 参加」	〇地域を美しくしようという気持ちをもつ	5歳児が、小学生・万年青年クラブの方々と共に、地域の美化活動に参加した。枯葉やごみなどを集めて、地域を美しくしようという気持ちが育ったように思われる。また、ごみの分別なども小学生のリードのもと、積極的に行う姿が見られた。	23年度と同様。	幼小連携の一つとして、又地域 をきれいにするという意識づけと して今後も続けていきたい。
		食育「わくわくどきどき収穫祭」	〇野菜を育てたり収穫したりすることや、友だ ちや先生と一緒に食することを喜ぶ。	園内の畑や左京の森の畑で収穫したサツマイモやカボチャをつかって、左京の森で収穫祭をした。屋外で食べる具だくさんの味噌汁は特別美味しくおかわりをする幼児や未就園児が多かった。地域の方々や授産施設みどりの家の方々も招待し、交流がもてた。	地域のボランティアの方からの食育の話を聞く機会を計画・実施した。 地域の方々を園に招き、収穫祭をした。自分たちで収穫した野菜は、 苦手なものでも食べようとする姿が見られた。	年間計画をたて、時期を逃さず 栽培活動することで、育てる喜び や食する喜びにつなげていきた い。
		地球環境・大気 「わくわくどきどき やってみよう」	○ 税力で地球温暖化について考える機会をも	日曜参観の日に、親子で地球温暖化についてのペープサートを見た。 天候上、ソーラークッカーでポップコーンをつくるという経験はできな かったが、ソーラーで水がお湯になり、温かくなるという体験をした。		今後も、このような機会を持ちた
		自然・大気 「わくわくどきどきネ イチャーゲーム」		園内で、目に見えるもの・見えないものなどをさがすネイチャーゲームをした。専門の方の話を興味深く聞き、「きいろいもの」「ふわふわしているもの」など、自然みつけを楽しんだ。		ادا _»

環境教育事業調査まとめ(小学校)

	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	于汉图石 ————	事業有(収組有)	サ朱の日的・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	ヲ後の万円圧
401		環境にふれる (1.2年)	◎自然の観察や動植物の飼育、栽培などの活動を行い、自然環境や事象に対する感受性や興味・関心を高めるとともに、自然のすばらしさや生命の大切さを感得する。◎身近な自然に関心をもたせる。特に、奈良公園のすばらしさに気づかせ、自然の中での活動の楽しさを十分に味わわせる等	24年に同じ	・秋の遠足(野外活動センター) 木の葉や木の実を拾い、自然に親しむ。 ・生き物大好き 体育館プールでのやごとり、奈良公園の川の生き物とり、平城宮跡で の虫取り ・野菜を育てよう 畑で夏・冬野菜を育てる。 ・とびだせたんけんたい 公園探検や校区巡りし町の好きなところを紹介する。	持続可能な社会を見据 え、概ね従来通りの目標、 及び活動内容で進めてい く予定。
	椿井小	環境にかかわる (3.4年)	 ◎自分や他の人々が使っている物(資源), ごみなどについて問題を見いだし、追究する。また、自分たちの生活が地域とかかわって成り立っていることを意識できるようにする。 ◎古い町のよさを守りながら、新しい町作りを模索している現状を考えたり、自分たちが住んでいる奈良の町の環境をよくする実践を重ねながら、環境を大切にし守ろうとする態度を育てたりしていく等 	24年に同じ	・校区たんけん(奈良公園) 奈良公園にすむ生き物や樹木について調べ、奈良公園の自然について理解を深める。(谷幸三先生の指導) ・社会「ゴミのしょりの活用」 リデュース、リサイクル、リユースについて学び、ゴミ減量について考える。 ・理科「電気のはたらき」 太陽光発電を知り、環境にやさしいエネルギーのことを知る。	同上
		環境について考え、	る。また、自分自身の体の内部環境に注目し、心身	・太陽光発電 地球温暖化の問題について考える。 ・トヨタ原体験学習 車と環境・経済との関わりを体験学習した。 ・ケナフを育てよう 育てたケナフで紙すきをしする。 ・フォトストーリー 「わたしのまちの宝もの」をテーマに町のよさをアピールする。	・太陽光発電・環境カルタつくり 地球温暖化の問題について考える。身近な環境問題をカルタにする。 ・トヨタ原体験学習 車と環境・経済との関わりを体験学習した。 ・ケナフを育てよう 育てたケナフで紙すきをしする。 ・フォトストーリー 「わたしのまちの宝もの」をテーマに町のよさをアピールする。	同上
		世界遺産や校区にある文化財に出合う学習	〇地域にある世界遺産に出掛けたり、世界遺産を調べたりする活動を通して、それらのもつ価値に気付くとともに、校区にある様々な文化財にも興味をもたせ、それらを保護していく活動につなげていきたい。	〇低学年では生活科の町探検を通して、地域の文化財やそれらを守る人々に出会う体験を行った。(4月、5月、6月、10月) 〇中・高学年では、総合的な学習の時間を活用し、奈良公園や奈良町に出掛け、様々な調べ活動を通して地域の素晴らしさを体感した。(6月、7月、10月、11月)	〇基本的に前年度の取組を引き継ぐとともに、それらの価値を広め、 守る運動をされている方々を招いたり、活用させていただいたりして、 児童の関心を高める活動を行った。 低学年・・・(4月、5月、6月、10月)実施	〇校区や校区のそばに世 界遺産がある利点を生か して、できる限り、本物を 見せる機会を設けるととも に、校区にあるその他多く の文化財についての理解 を深めていきたい。
402	飛鳥小	奈良公園オリエン テーリング			の生徒が、全日、奈良公園で自然や文化財に触れる体験を行った。 実施日・・・11月9日(金)	〇校区と隣接して奈良公園があり、様々な学習の機会で利用してきたが、今後も学校行事として継続的な取組として実施していきたい。
		林怀垛児叙月体駅 学羽	〇奈良にある豊かな自然を、野外活動を通して体験 させるとともに、森林環境に関する興味や関心を高 める。	〇柳生にある野外活動センターを活用し、様々な自然体験を行うことで、自然の素晴らしさとともに、森林環境についての理解が深まった。 実施日・・・9月29日・30日 参加者・・・5年生児童	〇柳生にある野外活動センターを活用し、様々な自然体験を行うことで、自然の素晴らしさとともに、森林環境についての理解が深まった。 実施日・・・9月25日・26日 参加者・・・5年生児童	○5年生の野外活動の一環として、今後も継続して森林環境についての理解を深める活動を行っていきたい。
403	鼓阪小		地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	実施日:11月 場所:平城宮跡、興福寺、元興寺	世界遺産や寺社を訪ね、歴史的風土に触れた。 実施日:10月 場所:平城宮跡、興福寺、元興寺、国立博物館 参加者:5年生児童	平成25年度も同様の予 定。

rži	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
-	-	争未有(权和有)	事業の日的・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	っ仮の方円住
404	済美小	世界遺産学習 ESD	済美小学校では全校で世界遺産学習に取り組んでいる。本校の近くには世界遺産「古都奈良の文化財」に含まれる元興寺や興福寺があり奈良町や奈良公園にも歩いていけるというメリットを生かし、地域に残る『もの・こと・人』を題材に生活科や総合的な学習の時間を中心に、いろいろな場面で世界遺産学習を展開している。様々な視点から地域について調べ、学び、考える学習を積み重ねることで、地域に誇りと愛着がもてるようにしたいと考えている。	まん」や「済美のふしぎ」を調べる自由研究に取り組んだ。 4年生 『平城宮跡を守った棚田嘉十郎』	『平城宮跡を守った棚田嘉十郎』 伝統工芸士さんから奈良筆について学び、実際に作ってみることで 奈良筆に愛着をもつとともに、職人さんの技の高さや長く受け継いでき ている奈良の人の思いについて考えた。 5年生『世界遺産学習』 『JR奈良駅を守った奈良の人たち』 『済美校区のお地蔵さんを調べよう』 校区のお地蔵さんについて調査活動を行い、とても大切にされてい ることを知った。また、お地蔵さんを大切にする気持ちは自分たちにつ ながるこを感じた。	平成25年度も地域に誇
		自然探検	四季を通じて奈良公園の自然を観察し、奈良公園 のふしぎや謎について考える。	4年 『奈良公園の自然探検』 広大な奈良公園の様々な自然の姿を四季にわたっての現地学習で 感じたり知ったりしたことをフォトストーリーにまとめ発信した。	4年 『奈良公園の自然探検』 奈良公園には多くの動植物が生きているが、シバ→シカ→フン虫・バクテリア→シバという自然のサイクルのなかで共存していることを知った。	平成25年度も『奈良公 園自然探検』に年4回取り 組む予定である。
			奈良に伝わる郷土食を実際に作り、郷土料理を受け 継いでいこうとする心を育てる。	家庭科 『奈良の郷土料理"奈良のっぺ"を作ろう』 243点あると言われる奈良の郷土食のひとつ、奈良のっぺを作りみ んなで味わった。	家庭科 『伝えたい奈良の郷土料理・・茶がゆ・奈良のっぺを作ろう』 総合的な学習 『古代食"蘇"を味わう』 10の御利益があると言われる"茶がゆ"と大和野菜を使った煮びた し作りに挑戦した。	平成25年度も奈良の郷 土料理作りを行う予定で ある。
		世界遺産にふれる学習	奈良の世界遺産や文化遺産に触れる機会をもち、奈 良の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。		世界遺産や仏像など文化に触れた。 実施日;11月 場所;東大寺、元興寺、二月堂、博物館 参加者;5年生	平成25年度も同様に実施 する予定
		リバーウォッチング	佐保川にいる生き物を採集し、生き物から水質が分 かることを知り、調査の仕方を学ぶ。	谷幸三先生を招き、佐保川に入って生き物を採集し、生き物の生態と、川の調査の仕方を学んだ。 実施日:6月 場所:佐保川 参加者:5年生	谷幸三先生を招き、佐保川に入って生き物を採集し、生き物の生態と、川の調査の仕方を学んだ。 実施日;6月 場所;佐保川 参加者;5年生	平成25年度も同様に実施 する予定
		ビオトープをつくろう	佐保水辺のビオトープの整備、植樹を行い、よりよい 自然環境にする。	ビオトープにせせらぎをつくった。 実施日:11月 場所:ビオトープ 参加者:5年生	ビオトープに植物を植え、せせらぎの曲りに合わせて小山をつくった。 実施日;7月、11月 場所;ビオトープ 参加者;5年生	平成25年度も整備をすす める予定
405	佐保小		チョウのたくさんくる中庭にするために、チョウの好きな植物を植え、整備する。		中庭にチョウの好む植物を植えた。 実施日 ; 2月 場所 ; 中庭 参加者 ; 5年生	平成25年度も同様に実施 する予定
		自然観察	学校周辺にある木々の観察と、紅葉や落葉等の仕組 みを知り、自然現象に興味をもつ。		谷幸三先生を招いて、校庭にある木々の観察を行う。 実施日:11月 場所:運動場、佐保の森 参加者:5年生	平成25年度は未定
		自然たんけん	近くの野山、川へ行き、季節の移り変わりを体感する。	落ちている自然のものを使って遊んだり、幼稚園児といっしょに自然に ふれあったりして楽しんだ。 実施日;4、10、11、3月 場所;近くの野山、運動場、佐保の森 参加者;1年生	落ちている自然のものを使って遊んだり、幼稚園児といっしょに自然に ふれあったりして楽しんだ。 実施日;4、10、11、3月 場所;近くの野山、運動場、佐保の森 参加者;1、2年生	平成25年度も同様に年間 を通して実施する予定

学村		事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度 実績	平成24年度 実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
406 大	宮小	世界遺産学習	奈良市にある世界遺産について興味を持ち自慢でき るものであることを確かめる。		薬師寺唐招提寺平城旧跡を実際に訪れ、ボランティアガイドさんに説明してもらって、それぞれの世界遺産について興味を膨らませ、さらに追求をしていこうとする意欲を高めることが出来た。	来年度も同じねらいで行 います。
				世界遺産や寺社見学で、地域の文化に触れた。 実施日:12月 場所:大仏殿、ならまち、興福寺、春日大社 参加者:5年全員	世界遺産や寺社見学で、地域の文化に触れ、文化や歴史について学んだ。 実施日:12月11日 場所:大仏殿、ならまち、興福寺、春日大社、二月堂 参加者:5年全員	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		世界遺産学習 3年	校区にある古都奈良の世界遺産である薬師寺の見学を通して「もっと知ろうよ みあとの町」に迫る。	薬師寺や唐招提寺でオリエンテーリングをし、寺の中を見学し、薬師寺や唐招提寺のことを知った。 実施日:年2回 場所:薬師寺 参加者:3年全員	藥師寺・唐招提寺オリエンテーリングで寺の中を見学し、薬師寺や唐招提寺のことを知った。 実施日:10月25日 11月6日 場所:薬師寺・唐招提寺 参加者:3年全員	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		ESD 世界遺産学習 6年	〇地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、 地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育てると 共に、地域行事に参加して、愛する子どもを育成す る。 〇エコについて考える ソーラーランタンづくり	地域の文化や歴史を学習し、守られてきた伝統について知った。 薬師寺オリエンテーリング 唐招提寺オリエンテーリング 薬師寺七夕祭参加【ソーラーランタン作成】 実施日:年3回 場所:薬師寺・唐招提寺 参加者:6年	地域の文化や歴史を学習し、守られてきた伝統とこれからも守り続けてい大切さについて考えた。 薬師寺オリエンテーリング 唐招提寺オリエンテーリング 藥師寺東塔修復作業見学 薬師寺七夕祭参加【ソーラーランタン作成】7月7日 実施日:年4回 場所:藥師寺・唐招提寺 参加者:6年	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		世界遺産学習 4年	平城宮跡の保存のために力をつくした人々の学習の中で、自分でできることを考える。	平城宮跡オリエンテーリングをして、保存に尽くした 実施日:年1回 6月 場所:平城宮跡 参加者:4年全員	平城宮跡オリエンテーリング 実施日:年1回 6月15日 場所:平城宮跡 参加者:4年全員	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		自然たんけん	平城宮跡で幼稚園児と一緒に虫とりをして飼育する。	幼稚園児となかよく虫とりをして、その後昆虫の飼育した。 実施日:年回 参加者:1・2年生全員 3年生全員	幼稚園児となかよく虫とりをして、その後昆虫の飼育した。 実施日:年1回 参加者:1年生全員、幼稚園児(9月27日) 3年生全員(9月)	平成25年度も同様に取り 組む予定。
407 者	なる マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マ	及月	毎日の食生活に欠かせない米がどのようにして育つ のかを、実際にもみまきをし、水やりをして育てながら 観察し学習する。	JAならけんや地域の方々の協力を得て、田植え、稲刈り、おにぎり作りなどの米作り体験をした。 実施日:5月~10月 参加者:5年生、JAならけん、地域の方々	JAならけんや地域の方々の協力を得て、田植え、稲刈り、おにぎり作りなどの米作り体験をした。 実施日:5月~10月 参加者:5年生、JAならけん、地域の方々	平成25年度も同様に取り 組む予定。
107	- POJ 3	森林環境学習	森林が環境に与える影響を学習し、これからの森林 の在り方や自分たちにできることを考える。	〇野外活動での体験をきっかけにして木を切り燃やすことの是非について考えた。 〇調べてまめたことを秋の一日体験学習で確かめ、学習の成果を全校児童に発信した。 5年生全員	〇野外活動での体験をきっかけにして木を切り燃やすことの是非について考える。 〇木工(焼き板づくり)に挑戦した。10月12日5年生全員	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		「水はどこから」 「汚れた水のしま つ」 社会科	生活に欠かせない飲み水が、どのようにして家庭や 学校に届いているのか、また、排水の処理について 学習した。	布目ダムの見学をしたり、県営水道や汚れた水のしまつについて調べ 学習をした。 4年生全員	布目ダムの見学をしたり、県営水道や浄化センターのしくみについて 学習した。 4年生全員	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		「ゴュの」まつ」	ごみの分別や処理、リサイクルについて調べ、地域 の人々の健康な生活の向上に役立っていることを考 え、自分たちの生活に生かすようにする。	環境清美センターの見学を通して、ごみのしまつについて関心をもち、 分別やリサイクルについて調べたりまとめたりした。 4年生全員	市の環境清美センターを見学し、学習したことを新聞に表したり、自分にできることを考え実践した。	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		星と月	月や星を観察し、月の位置と星の明るさや色、位置 を調べ、月や星の特徴や動きについて学習する。	星や月の観察をし、月の形の変化や、月、星の動きについて学習をした。 4年生全員	星や月の観察(プラネタリウム)をし、月の形の変化や、月、星の動き について学習をした。 4年生全員	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		農家の人々のしごと	地域の農家で作られている野菜について調べ、農家 の人々の努力や工夫について考える。	農協での「みあと朝市」を見学し、近くの農家で作られている野菜について調べる。 3年生全員	農協での「みあと朝市」を見学し、近くの農家で作られている野菜について調べる。 3年生全員 11月13日	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		川の清掃活動	地域での川を美しくする取組に参加し、川のごみ拾い や草刈りなどを行いながら、生物がすめる川を守ろう という心を育てる。		実施日:平成24年10月28日(日) 場所:秋篠川周辺 参加者:小学生有志、保護者、地域の方々	平成25年度も同様に取り 組む予定。

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度 実績	平成24年度 実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
		食育		栄養職員を中心に、給食や食事について栄養面や調理面等、発達段		平成25年度も同様に取り 組む予定。
		栽培体験学習	米作りや野菜の栽培体験を通して、食糧生産の現状や課題について学び、食の重要性や自然の大切さなどについて学習を深める。	学習を行い、収穫した野菜を調理して食べた。	地域の方々の協力を得て、サツマイモや夏野菜、冬野菜の栽培体験学習を行い、収穫した野菜を調理して食べた。 実施日:5月~12月 参加者:1~4年生、地域の方々	平成25年度も同様に取り 組む予定。
		自然たんけん	校区内にある杉山古墳に行き、季節の移り変わりを 体感する。	落ちている自然のものを使って遊んだりして親しんだ。 実施日:年2回(4月、10月) 参加者:1年生児童	23年度と同じ	25年度も同様に実施
	大安寺小	校区たんけん	地域の文化財に触れ、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	校区にある大安寺に行き、ご住職から昔の大安寺周辺の様子を聞かせてもらった。 実施日:5月 参加者:2年生児童	23年度と同じ	25年度も同様に実施
408		昔のくらしを知ろう	地域の人々や文化に触れ、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	美胞日:2月 参加者:3年生児童	23年度と同じ	25年度も同様に実施
400		世界遺産現地学習	地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	東大寺、興福寺、国立博物館等を見学し、世界遺産の大切さを学んだ。 実施日:10月 参加者:5年生児童	23年度と同じ	25年度も同様に実施
		野外活動	野外活動を通じて、自然(森林)に興味を持ち、森林 の大切さを知る。	県野外活動センターにおいて、グリーンオリエンテーリング等を実施したりして樹木や森林の大切さを学んだ。 実施日:5月 参加者:5年生児童	23年度と同じ	25年度も同様に実施
		ゴミのゆくえ	自分たちの家から出しているゴミのゆくえを知り、リサイクルすることの大切さを学ぶ。	市からパッカー車に来てもらって、職員さんに話を聞き、リサイクルの 大切さを学んだ。 実施日:5月 参加者:4年生児童	23年度と同じ	25年度も同様に実施
			地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	実施日:年3回(5月·10月·12月) 場所:平城宮跡·東大寺·春日大社	世界遺産や寺社などへの遠足や町探索で、地域の文化に触れた。 実施日:年3回(5月·10月·11月) 場所:平城宮跡・東大寺・春日大社 参加者:1·2·5年生児童	平成25年度は、全学年が 地域の文化遺産に触れら れるようにしたい。
410	平城小	自然たんけん	近くの公園や野原に行き季節の移り変わりを体感す	に出て季節の虫や植物の成長を観察し観察カードにまとめた。 実施日:年3回(4月・7月・10月) 場所:八幡神社・校舎周り	近くの神社までドングリ拾いに行き秋の自然を楽しんだ。春夏秋は外に出て季節の虫や植物の成長を観察し観察カードにまとめた。 実施日:年3回(4月・7月・10月) 場所:八幡神社・校舎周り 参加者:1・2・3年生児童	平成25年度には、地域の 生活科マップを作成できる ようにしたい。
		地域の清掃活動	地域の清掃活動に参加しながら地域の環境を守ろうという心を育てる。		実施日:平成25年2月16日(土) 場所:平城小学校校区周辺 参加者:平城つ子クラブ参加者、保護者、地域の方々	平成25年度は、参加者を さらに増やし地域の環境 に関心を持ち具体的に動 ける心を育てていきたい。
		栽培体験学習	米作りや野菜の栽培体験を通して食料生産の現状 や食の重要性や自然の大切さなどについて学習す る。	地域の方々やJAならけんの方の協力を得て、田植え、稲刈りなどの米作り体験をした。また、さつまいもや味噌作りに挑戦した。 実施日:5月~10月 参加者:4~6年生、JAならけん、地域の方々	地域の方々やJAならけんの方の協力を得て、田植え、稲刈りなどの米作り体験をした。また、さつまいもや大豆、夏冬野菜、味噌作りに挑戦した。そのことを地域のふれあいフェスティバルで発表できた。 実施日:5月~10月 参加者:1~6年生、JAならけん、地域の方々	
			絶滅危惧種「ニッポンバラタナゴ」の保護活動(里親 プロジェクト)を通して、自然環境や生態系について 学ぶ。		ニッポンバラタナゴ学校里親プロジェクトに参加し、学校の観察池を使いニッポンバラタナゴの繁殖に取り組んだ。その過程で、地域の自然環境を調べ、タナゴの成長に必要なドブ貝やヨシノボリなどの生き物について知ることができた。 実施日:6月~ 参加者:5年生、近畿大学	平成25年度も継続して取り組みバラタナゴの繁殖を進めるとともに、自然環境や生態系について意欲的に学んでいきたい。

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	辰市小		市内の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	実績 世界遺産や寺社、行事などへの遠足で、地域の文化に触れた。 実施日:年1回(10月) 場所・行事:大仏殿、ならまち、おん祭り 参加者:5年生全員	実績(3月実施予定含む。) 世界遺産や寺社、行事などへの遠足で、地域の文化に触れた。 実施日:年1回(10月) 場所・行事:大仏殿、ならまち、おん祭り 参加者:5全員	平成25年度も継続していく 予定。
41		自然探検	近くの公園や野原へ行き、季節の移り変わりを体感する。	落ちている自然のものを使って遊んだり、地域の人々や自然とふれあい親しんだ。 実施日:年3回(4月・7月・10月) 参加者:1~3年生	落ちている自然のものを使って遊んだり、地域の人々や自然とふれあい親しんだ。 実施日:年3回(4月・7月・10月) 参加者:1~3年生	平成25年度も同様に年3 回実施する予定。
			ニッポンバラタナゴの飼育活動を通して、自然環境を 大切の守る心を育てる。	校内の池の環境づくり。 実施日:年3回 参加者:児童、保護者、地域の方によるボランティア	ニッポンバラタナゴの放流と、ニッポンバラタナゴ保護に関する学習会及び観察会。 実施日:年3回 参加者:児童、保護者、地域の方によるボランティア	平成25年度も同様に年3 回実施する予定。
		栽培体験学習	米作りや野菜の栽培体験を通して、食糧生産の現状 や課題について学び、食の重要性や自然の大切さな どについて学習を深める。	地域の方々の協力を得て、田植え、稲刈り、おにぎり作りなどの米作り体験をした。 実施日:5月~10月 参加者:1・2年生、地域の方々	地域の方々の協力を得て、田植え、稲刈り、おにぎり作りなどの米作り体験や野菜作りをした。 実施日:5月~10月 参加者:1・2年生、地域の方々	平成25年度も同様に実施 する予定。
			米作りの、モミまきから、刈取り、脱穀まで一連の流れを体験することで、稲のでき方や、食の生産について理解する。	地域の方々の協力を得て、米作りをする。モミまき、田植え、害虫駆除、かかしづくり、稲刈り、脱穀見学など、一連の流れを体験した。 実施日:5月~11月 参加者:5年生、地域の方々、保護者	地域の方々の協力を得て、米作りをする。モミまき、田植え、害虫駆除、かかしづくり、稲刈り、脱穀見学など、一連の流れを体験した。終了後、お世話になった方々を招いて、収穫祭を行った。 実施日:5月~11月 参加者:5年生、地域の方々、保護者	平成25年度も同様に米 作り体験をする予定。
	3 帯解小	水仙を植えよう	学校の校章である水仙を、校区の幼稚園や保育園 の園児とともに栽培することで、お互い交流し、水仙 の成長を観察する。	幼稚園、保育園の園児とともに、水仙の球根を植える。縦割りのグループで行うことで、教えあいをして交流をする。また、それぞれ水仙を観察して、成長を見守る。 実施日:10月~3月 参加者:低学年、幼稚園、保育園	幼稚園、保育園の園児とともに、水仙の球根を植える。縦割りのグループで行うことで、教えあいをして交流をする。また、それぞれ水仙を観察して、成長を見守る。 実施日:10月~3月 参加者:低学年、幼稚園、保育園	平成25年度も同様に幼 稚園、保育園の園児ととも に水仙の栽培をする予 定。
		マイはし作り	吉野の木を使って自分のはしを作り、環境問題を考 える。		出前授業で、吉野の間伐材などの木を使い、自分のはし「マイはし」を 作り、資源を大切にする環境について考える。	未定
		清掃活動	地域の子どもたちと地域の方々と共同で地域美化活動に参加し、地域の美化に努める。 地域の環境を良くするために6年生が清掃活動を行い、道路のゴミ拾いや川の清掃などをする。	地域の児童と地域の方々と共同で、定期的に地域の美化活動に参加し、清掃を行う。 日頃お世話になっている地域の環境を良くするために6年生がお礼の意味もこめて、清掃活動を行い、道路のゴミ拾いや川の清掃などをする。 実施日:2月 参加者6年生	実施日:5月~12月 参加者:全学年希望者、地域	平成25年度も同様に地 域の清掃活動を行う予 定。
		世界遺産学習	・地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	世界遺産や寺社、行事などへの社会見学で、地域の文化に触れた。 実施日:(年2回 4月・8月) 場所・行事:正暦寺・弘仁寺・安明寺 参加者:1~6年生児童	世界遺産や寺社、行事などへの社会見学で、地域の文化に触れた。 実施日:(年4回 4月・5月・8月・12月) 場所・行事:正暦寺・弘仁寺・東大寺・薬師寺・稗田阿礼の墓 参加者:1~6年生児童	平成25年度はさらに、他 の世界遺産見学を行う予 定。
414	4 精華小	自然探検	・近くの川に行き、そこに住む生き物をとらえ、育てることで命のつながりを知る。また、川の流れのはたらきを実際に見学に行き、自分の目でたしかめる。	校区にある五ケ谷川に行き、そこに住む生き物をとらえ、教室で育てた。 た。 実施日:平成23年5月 場所:五ケ谷川周辺 参加者:1年生児童	・校区にある五ケ谷川で、理科の単元の「水の流れのはたらき」を実際に目で確かめに行った。 実施日:平成24年10月 場所:五ケ谷川周辺 参加者:5年生児童	平成25年度も昨年に引き 続き、実際に目で見る学 習活動を実施する予定。
		栽培体験学習	・米作りや野菜の栽培体験を通して食の重要性や自然の大切さなどについて学習を深める。	地域の方の協力を得て、田植え・稲刈り・おにぎり作りなどの米作り体験をした。 実施日:5月~10月 参加者:1・2年生、地域の方々	地域の方の協力を得て、田植え・稲刈り・おにぎり作りなどの米作り体験をした。 実施日:6月~11月 参加者:4・5年生、地域の方々	平成25年度も昨年に引き 続き、米作りを実施する予 定。

学	 校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
		テ 不 口 (7人/11 11 /	ナベハロャンしょつ	実績	実績(3月実施予定含む。)	1 K4771 LT
	伏見小	あきをたのしもう	自然のものを使って、遊んだり作品を作ったりして、 秋を楽しむ。		自然のものを使って、遊んだり生活に役立つものを飾ったりして、秋を楽しんだ。 ・実施日 24年10~12月 ・参加者 1・2年生児童 園児	25年度も、同様に実施す る予定。
		レッツゴー!町たん けん	歴史的に恵まれた町を巡ることで、地域の持つ良さ を認識する(目的・内容の一部)。		歴史的に恵まれた町(西大寺・菅原天満宮など)を巡ることで、地域の持つ良さを認識する(目的・内容の一部)。 ・実施日 24年5月 ・参加者 2年生児童	25年度も、同様に実施す る予定。
			地域の世界遺産に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。		校区探検の際、地域にある寺社へ行き、地域文化に触れた。 また、 地域の行事を見学に行った。 ・見学場所 西大寺 菅原天満宮 三輪神社 八幡神社 ・参加者 3年生児童	25年度も、同様に実施す る予定。
		「校区のここが好き」 (総合) 校区にある寺社について学習しよう	校区の寺社について学習し、実際に出向く機会を 持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育 てる。		学校にある資料で、西大寺・喜光寺・菅原天満宮について学習したのち、実際に寺社を訪れ、詳しい話を聞いたり、まとめて班でポスターを作って発表した。 ・参加者 4年生児童	
415		世界遺産から学ぶ	古都奈良の世界遺産に触れる機会を持ち、地域の文化遺産や歴史を大切にしようとする心を育てる。		世界遺産学習で、古都奈良の世界遺産に触れると共に、次の世代に 伝えていくために自分たちで、何ができるかを考えた。 ・実施日 2012年11月27日 ・参加者 5年生児童 125名	平成24年度と同様、世 界学習遺産に取り組む予 定。
410		栽培体験学習	米作りや野菜の栽培活動を通して、食の重要性や 自然を守る大切さについて学習を深める。		JAから籾の提供を受け、米のバケツ栽培を行った。収穫した米でポン菓子を作った。 ・実施日 2012年10月26日 ・参加者 5年生児童 125名	未定(学級園の栽培は、 行う予定)。
		森林学習	野外活動で森林に触れ、森林の役割について学ぶ と共に、自然を大切にする心を育む。		① 野外活動・実施日 24年5月29日~30日② 葉っぱの学習・実施日 24年5月29日~30日・参加者 5年生児童 125名	① 野外活動 ・実施日 25年6月12~ 13日 ② 葉っぱの学習 ・実施日 未定
		世界遺産学習 食育編パート1	唐菓子を通して、無形文化遺産の食文化を食べ継い でいく大切さを教える。	お菓子とそうめんのルーツである「麦縄」を知り、作って食べる学習を 行った。 ・実施日 23年11月 ・参加者 5年生児童	お菓子とそうめんのルーツである「麦縄」を知り、作って食べる学習を行った。 ・実施日 24年11月16日 ・参加者 5年生児童	25年度も、同様に実施す る予定。
		地球にやさしい ラーメン作りセミ ナー	「ラーメンを作って食べる」行動の一つひとつが、地球環境問題のどの問題と関連しているのか、実験を通して学ぶ。		(株)大阪ガスの協力を得て、ラーメン作りの実験をし、地球にやさしい暮らしを考えた。 ・実施日 25年1月31日・2月1日 ・参加者 5年生児童	25年度も、同様に実施す る予定。
		世界遺産学習 食育編パート2	地場産物の吉野本葛を通して、地域の食文化を大切にする心を育成する。		(株)井上天極堂の協力を得て、おまんじゅう作りを行った。 ・実施日 25年3月4・5日 ・参加者 6年生児童	25年度も、同様に実施す る予定。

岀	 校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
- 1	-仪图石	尹未石(収組石)	事業の日前・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	っ後の万円住
		地域の行事に触れる学習	校区に目を向けさせ、そこに存在する行事を調べることによって、それに関わる人々の思いや考えを知り、 地域に対して愛着を持つ。	地域の伝統的な行事について調べ、発表し合う。 実施日:3学期 場所・行事:校区で行われている夏祭りや秋祭 参加者:3年生	地域の伝統的な行事について調べ、発表し合う。 実施日:3学期 場所・行事:校区で行われている夏祭りや秋祭 参加者:3年生	平成25年度以降も実施
		栽培体験学習	校区でイチゴを栽培している方にイチゴの栽培について、子どもたちに指導していただく。地域の産業であるイチゴ作りにふれることで、地域に愛着を持つ。	地域の人の指導のもと、1年間イチゴ栽培をする。 実施日:1年 場所:学年園 参加者:3年生	地域の人の指導のもと、1年間イチゴ栽培をする。 実施日:1年 場所:学年園 参加者:3年生	平成25年度以降も実施
	富雄南小	みんなの木	校庭の木を観察し、一年を通して変化を調べる。	間を通して観察し、自然に触れ、自然について考える。 実施日:1年間	4年生一人一人が校庭の木々の中から自分の調べる木を決め、一年間を通して観察し、自然に触れ、自然について考える。 実施日:1年間 場所:本校校庭 参加者:4年生全員	平成25年度以降も継続 する。
416		野外活動 クラフト製作	自然のものを材料にして、クラフトを製作する。そのことで、自然に親しみ、自然物の良さや手作りの良さに気づかせる。	実施日:5月26日	野外活動センター周辺の山にはえている木々の枝を使い、その特長を生かしたクラフト製作を実施した。 実施日:5月24日 場所:奈良市野外活動センター 参加者:5年生児童	平成25年度以降も実施 予定
		栽培体験学習	米作りを通して、我が国の食糧生産の現状や課題に ついて考える。	地域に住んでおられるJAならけんの方の協力を得て、田植え・稲刈り等の体験をした。 実施日:6月~10月 参加者:5年生児童	地域に住んでおられるJAならけんの方の協力を得て、田植え・稲刈り 等の体験をした。 実施日:6月~10月 参加者:5年生児童	平成25年度以降も実施 予定
		世界遺産学習	奈良の世界遺産や歴史ある文化財に触れる機会を もち、地域に誇りを持つとともに地域の文化や人、歴 史を大切にしようとする心を育てる。	行った。	ボランティアガイドの方々の案内で、奈良の世界遺産や寺社の見学を 行った。 実施日:11月30日 場所:大仏殿、興福寺、春日大社、国立博物館 参加者:5年生児童	平成25年度以降も実施 予定
		世界の環境問題について調べる	地球環境の悪化を防ぎ、持続可能な社会を実現する ために、国連を中心としたさまざまな努力がなされて いることを調べ、理解する。	いる天然林の問題等を取り上げ、日本の役割等を考える。 実施日:3学期	地球温暖化による海面上昇の問題や、農園開発のために伐採されている天然林の問題等を取り上げ、日本の役割等を考える。 実施日:3学期 参加者:6年生	平成25年度以降も実施
	富雄北小	世界遺産学習	地域の世界遺産や文化財に触れ、地域文化や歴史 を大切にし奈良を誇れる児童を育成する。	奈良国立博物館と奈良市の世界遺産をボランティアの方と共にめぐる。 実施日:11月 参加者:5年生 場所:東大寺、春日大社、興福寺	奈良国立博物館と奈良市の世界遺産をボランティアの方と共にめぐる。 実施日:11月 参加者:5年生 場所:東大寺、春日大社、興福寺	今後も同学年で継続予定
417		自然たんけん	近くの公園や野原で季節の移り変わりを体感する。	自然とのふれあい、落ち葉、どんぐり拾いを楽しむ 参加者:1年生	・自然とのふれあい、落ち葉、どんぐり拾いを楽しむ 参加者:1年生 ・ホタルの授業 参加者:4年生	今後も同学年で継続予定
		栽培体験学習	米作りの栽培体験を通して食の重要性や自然の大切さを学ぶ。	地域の方の協力を得て、田植え、稲刈り、おにぎり作りなどの米作り体験をする。 参加者:5年生	地域の方の協力を得て、田植え、稲刈り、おにぎり作りなどの米作り体験をする。 参加者:5年生	未定

	当共国 5	古世月/四月、	*******	平成23年度	平成24年度	人 從 <u>本土土</u> 址
-	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
	3 田原小	世界遺産、地域遺産学習	地域遺産や地域の伝統芸能、伝統工業に触れる機会を持ち、地域の産業、文化、芸能を大切にし、後世に伝えようとする心を育てる。	見学に出かけた。 実施日:7月	・世界遺産学習では事前に世界遺産の学習を行い、知識をもって現地 見学に出かけた。 実施日:7月 場所:東大寺、元興寺、国立博物館 参加者:5年生 ・地域遺産、地域の産業、文化、芸能の学習では地域の方に講師に来 ていただき、お話や体験をさせていただいた。	平成25年度も同様に地 域から来てもらい、また地 域に出かけていき体験学 習を行う。
418			校内外の樹木や動物、また川に住む動植物の生態 を知り、生物がすめる環境を守ろうとする心を育て る。	実施日:7月	・校内を講師の先生とともに廻り、校内に生息する樹木や動物について知る。 実施日:5月 場所:校内 参加者:全児童 ・講師の先生と校区を流れる川に行き、生息する動物を知り、環境を守る学習を行う。 実施日:7月 場所:しらすな川周辺 参加者:全児童	平成25年度も同様に年2 回実施する予定。
		ふれあい夢花壇	花壇の花植え活動を通して環境美化の大切さを学 ぶ。		年2回地域の方に協力いただいて花壇の花植えを行う。 実施日:6月、11月 場所:校内 参加者:全児童、地域の方	平成25年度も同様に年2 回実施する予定。
		奈良市世界遺産学 習	本物の文化財にふれる、奈良らしい教育をめざして いる。	h24年度に同じ	世界遺産学習(12月4日) 本物の文化財にふれる、奈良らしい教育をめざしている。 国立奈良博物館・東大寺・興福寺を巡り、世界遺産学習に取り組ん だ。 参加者:5年生児童	継続予定
	len de la	全校花苗植え	学校で花や緑を育てる体験を通して、豊かな心を育 む	h24年度に同じ	全校花苗植え(11月14日) 「学校で花や緑を育てる体験を通して、豊かな心を育む」ことをねらいに、パンジーの花苗植えを行った。地域の方を講師に招き、植物がどのように育つのか、苗の植え方、種の保存等について、ご説明いただいた。 参加者:全校児童	継続予定
420	柳生小	水について調べよう	「水」の学習	布目ダム見学	緑が丘浄水場と須川ダム(6月5日) 「水」の学習は、4年生を中心に行うものですが、これは3年生にとってもきわめて身近で、私たちの生活になくてはならないものであるため、「水」についてこれから学習する3年生も含め、8人全員で見学を行いました。 参加者:3・4年生児童	継続予定
		栽培体験学習	野菜の栽培体験を通して、食糧生産の現状や課題について学び、食の重要性や自然の大切さなどについて学習を深める。	h24年度に同じ	作物づくり(6月8日のhp) 各学年で、計画的に花や作物を育てている。 きゅうり、ひょうたん、さつまいも、トマト、ひまわり、ほうせんか、スイト ピー、朝顔等を植えた。 時期は、春から夏 全校児童	継続予定

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	了"汉图· ①	尹禾石(拟祖石)	サネッロルルが分	実績	実績(3月実施予定含む。)	ᄀᄵᄽᄼᆡᄖᅜ
422			地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	世界遺産に郷土「なら」科で、世界遺産に触れた。 実施日:年1回(5月・9月・12月) 場所・行事:大仏殿、興福寺、平城京跡 参加者:5、6年生	世界遺産や寺社、行事などへ出かけ、世界遺産や地域の文化に触れた。 実施日:年2回(5月・12月) 場所・行事:大仏殿、興福寺、円成寺 参加者:3年生、5年生	平成25年度も前年度同 様に実施の予定
	2 興東小	自然たんけん	学校の周りの自然観察を行い、季節の移り変わりを 体感する。	落ちている自然のものを使って遊んだり、自然とふれあったりし親しんだ。 実施日:年3回(4月・7月・10月) 参加者:1~3年生	落ちている自然のものを使って遊んだり、自然とふれあったりし親しんだ。 実施日:年3回(4月・7月・10月) 参加者:1~3年生	平成25年度も前年度同 様に実施の予定
		川の清掃活動	地域での川に魚の放流を行い、生育状況の観察と水 棲動物などから水の大切さを学ぶ。	実施日:平成23年6月20日(月) 場所:白砂川周辺 参加者:5年生、地域の方々	実施日:平成24年10月16日(火) 場所:白砂川周辺 参加者:5年生、地域の方々	平成25年度も前年度同 様に実施の予定
		栽培体験学習	米作りや野菜の栽培体験を通して、食糧生産の現状や課題について学び、食の重要性や自然の大切さなどについて学習を深める。	米作りや米の活用を体験をした。	地域の方々の協力を得て、田植え、稲刈り、餅つき、かき餅作りなどの 米作りや米の活用を体験をした。 実施日:5月~2月 参加者:5年生、地域の方々	平成25年度も前年度同 様に実施の予定
423	あやめ池 小		地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育てる。		世界遺産学習で春日大社や東大寺を訪れ、地域の文化財にふれた。 また国立博物館でも話を聞いたり、仏像を見たりすることができた。 実施日:6月28日 参加者:5年生	世界遺産をはじめ数多く の歴史遺産がある奈良を 愛し、奈良を世界に誇れる まちづくりができるような 児童を育てられるような教 育に取り組み、児童には フィールドワークをはじめ できるだけ現地に向かわ せ生きた学習をさせたい。
		森林環境学習	校庭や近くにある自然公園に行き、樹木の様子や森の様子の観察を通して、身近な自然への関心を高める。		3年・・・ゲストティチャーを招き、ネイチャーゲーム等を通して、生き物や樹木の関心を高める。 実施日:10月23日場所:雨の為集会室参加者:3年生 5年・・・近くの大渕池公園に行き、講師の指導の下、フィールドワークや樹木プレートの取り付けを行う。 実施日:10月26日 場所:大渕池公園参加者:5年	平成25年度は、3年ネイチャーゲームの回数を増やすと共に、5年と合同で、50周年記念に向け校庭にある「鶴舞の森」の整備を行う。また、帝塚山大学の学生に協力を求める予定。
424		栽培体験学習	米作りや野菜の栽培体験を通して、食物を生産する 苦労や喜びを体験すると共に、食の重要性や自然の 大切さなどについて学習を深める。	5年・・・地域の農家を訪ね、田植えの様子の見学・インタビューを通して、農作業の様子や働く人の願いを知る。また、教えてもらったことを また、党佐園で円植え、新刈り、五葉こまによる時熱、おにぎり作り	3年・・・チョウの飼育観察のために育てたキャベツを食材に、お好み焼きパーティーを行い、人間と生物の食について関心を高める。 実施日:12月~7月 参加者:3年生 5年・・・地域の農家を訪ね、田植えの様子の見学・インタビューを通して、農作業の様子や働く人の願いを知る。耐震工事のため栽培活動はできなかったが、本校職員が持参した稲を用い、千歯こきによる脱穀、おにぎり作りを体験する。 実施日:5月~11月 参加者:5年	平成25年度は、3年の キャベツ栽培を継続すると サニ 5年生は 平成23年
	秋篠川を切りハーリオッテングによる水生生物への 気付きを元に、川沿いのゴミ拾い(奉仕活動)や標語作りを通して、川の環境を守ることへの関心と意欲を高める。 地球環境やゴミ問題など子どもたちにとって身近な話題から、自分たちの地域の団地の改修に関わるリサイクルについて企業の取り組みを知ると共に、学習を今後の生活に生かそうとする態度を育てる。	4年・・・奈良県河川課による「環境学習サポート」事業を受け、谷幸三 先生によるリバーウォッチングを実施する。また、地域の「秋篠川源流 を愛し育てる会」と連携し、河川での清掃活動や標語掲示などを行う。 実施日:4月~12月 参加者:4年生、秋篠川源流を愛し育てる会のメンバー	4年・・・社会科学習と関連付け、地域にある秋篠川への関心を高めると共に、「秋篠川源流を愛し育てる会」の依頼を受け標語作成を行う。 実施日:12月 参加者:4年生	平成25年度は、23年度同様、奈良県河川課による「環境学習サポート」事業を受けると共に、「秋篠川源流を愛し育てる会」と連携し、河川での清掃活動や標語掲示などを行う予定。		
		ギー問題について	地球環境やゴミ問題など子どもたちにとって身近な話題から、自分たちの地域の団地の改修に関わるリサイクルについて企業の取り組みを知ると共に、学習を 会後の生活に生かるうとする態度を育てる	歴史や知識を得ると共に、電池づくりを通して身近な科学への興味関心を高める。 実施日:11月25日	3年・・・パナソニックエナジー社の出張電池教室を実施し、電池の歴史や知識を得ると共に、電池づくりを通して身近な科学への興味関心を高める。 実施日:11月20日参加者:3年生 4年・・・都市再生機構西日本支社からゲストティーチャを招き、地球環境やリサイクルに向けての取り組みを教わる。 実施日:11月27日参加者:4年生	平成25年度も同様に、パナソニックエナジー社の出張電池教室や、URリサイクルスタディを実施する予定。

学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
一下 似图句	事术句(収配句)	サ末の口切り付付	実績	実績(3月実施予定含む。)	フタッカ門注
	世界遺産学習	郷土を大切に思う気持ち・文化財を尊重する態度・環境や平和を守る態度・人権を守る態度・進んで異文化を理解しようとする態度・奈良のよさを発信しようとする態度・コミュニケーション能力を養う	1学期に現地学習・新聞作成	2学期に調べ学習・現地学習・新聞つくり 3学期に世界遺産かるたつくり・3年生との交流・世界遺産ポスターつくり	継続
425 鳥見小	野外活動 森林環境教育体験 学習	自然のすばらしさを体験するとともに、集団生活の中でともに支え合うことの大切さを学び、自主的、主体的な行動を身につける。 人々の生活や環境と森林との関係についての理解と関心を深めるとともに、森林を大切にする気持ちをもち、森林環境を守り育てようとする態度を育てる。	2学期に実施。(奈良市青少年野外活動センター) 森林環境教育とリンクした	2学期に実施。(奈良市青少年野外活動センター) 森林環境教育とリンクした	継続
	米つくり	米作りの栽培体験を通して、食糧生産の現状や課題 について学び、食の重要性や自然の大切さなどにつ いて学習を深める。	JAのバケツ稲つくりを活用し、1学期から取り組む。10月に収穫。	JAのバケツ稲つくりを活用し、1学期から取り組む。10月に収穫・精米・調理実習で食べた。	継続
	栽培体験学習	花や野菜の栽培体験を通して、植物の成長に必要な 環境を守ることの大切さを学ぶ。	朝顔やプチトマト、コスモスやパンジー、カボチャなどの栽培に取り組む。	幼稚園児の育てたサツマイモを小学生が収穫を手伝い、おイモパー ティーを行う。朝顔やパンジー、プチトマトなどの栽培にも継続して取り 組む。	継続
	自然探検	近くの公園へ行き、季節の移り変わりを体験する。		どんぐり、落ち葉を使い遊んだり、虫を捕まえたりした。 実施日:6月、10月 参加者:1年生、2年生	
	秋見つけ	公園に行き、自然に親しむ		大渕池公園に1年生と一緒に行き、どんぐりひろいをして、秋を楽しんだ。 実施日:10月19日 参加者:1,2年生	
	栽培体験学習	ミニトマト・ラディッシュ・さつまいもの栽培と収穫した 野菜を味わう。		個人の植木鉢で春から夏にかけてミニトマトを育て、秋にラディッシュを育て収穫した。収穫したサツマイモで、スイートポテト作りをした。 実施日:11月16日 参加者:2年生	
	世界遺産や歴史的風土にふれる学習	地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育てる。	おん祭りについての調べ学習を通して、人々の努力によって伝統が守られていることを学ぶ。	おん祭りについての調べ学習を通して、人々の努力によって伝統が守られていることを学ぶ。	春日大社からは少し離れているためにインターネットを活用するなどして、調べ学習を進めざるを得ないので、今後保存会の方にゲストティチャーに来ていただくなどの工夫が必要となる。
	地球にやさしい子ども行動隊	自分たちでできる地球にやさしいことは何かを考え、 実際に活動する。	資源ごみの回収活動、電気・ガス・水道の無駄遣いを減らすことなどを 考え、実践する。		地域のスーパーなどと連携して、社会見学などの 折に環境保全での取り組みについて詳しく教えていただくなど、学校の枠を超えた取組の広がりを学べるようにしたい。
		社会科で学んだ昔の道具についての学習の発展的 取り組みとして、食べ物を通して昔の暮らしを考え る。	かつおぶし削りを使って鰹節を削り、おにぎりの具として食べる。七輪を使って餅を焼いて食べる。	かつおぶし削りを使って鰹節を削り、おにぎりの具として食べる。七輪を使って餅を焼いて食べる。	保護者とともに行ったが、 地域のお年寄りに参加し てもらうなどの地域との連 携を考えた取組になるよう にしたい。
	世界遺産や歴史的風土にふれる学習	自分たちの住む奈良県の学習をすることで、地域の 発展に尽くした人々の思いに触れ、文化や歴史を大 切にしようとする心を育成する。		地域の発展に尽くした人々の学習をし、自分たちの住む奈良県について学習を深めた。	
	栽培体験学習	へちま、ひょうたん、さんど豆、トウモロコシ、ゴーヤの栽培体験を通して、植物の生長について学び、食の重要性や自然の大切さについて学習を深める。		毎日欠かすことなく世話をし、栽培した野菜は収穫して食べた。また、 へちまとひょうたんは理科の学習で使用した。 へちまは、 へちまたわし にした。	

学友	 读園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
1 0	(四口	事未有(収配石)	7.11. 1.12.1.12	実績	実績(3月実施予定含む。)	7後の万円圧
426 登小	美ヶ丘	エネルギー学習	(大阪ガスのラーメン作り) 毎日の暮らしを見直し、CO2の排出量を削減するために自分たちができることを考える。		CO2の学習をし、ラーメン作りをする。 実施日:平成24年7月19日(木) 場所:家庭科室	
		食に関する学習	(天極堂の葛餅作り) 奈良県吉野の葛を使って葛餅作りをすることで、自分 たちの住む奈良県の特産品を知る。		吉野葛の学習をし、葛餅作りをする。 実施日:平成24年6月7日(木) 場所:家庭科室	
		食に関する学習	(栄養士の先生によるおやつ作り) 毎日のおやつを見直し、1日のおやつの量を学ぶ。		1日分のおやつを作る。(カップケーキ・クレープ) 実施日:平成24年12月20日(木) 場所:家庭科室	
		食に関する学習	(明治乳業のバター作り) 給食で毎日飲んでいる牛乳が、自分たちの体にとっ てどれほど大切なものなのかを学ぶ。		骨の学習をし、バター作りをする。 実施日:平成25年1月15日(火) 場所:家庭科室	
		天体学習	月の満ち欠けの様子や、季節による星座の違いについてプラネタリウムを用いて体験的に理解し、天体に対する興味・関心を高める。		実施日:平成24年9月13日(木) 場所:奈良市教育センター(プラネタリウム)	
		くらしをささえる水 道	健康な生活やよりよい環境を守る働きを知ることで、 自分たちにできることを考える。		実施日:平成24年6月1日(金) 場所:緑ヶ丘浄水場、布目ダム	
		ごみの学習	健康な生活やよりよい環境を守る働きを知ることで、 自分たちにできることを考える。		実施日:平成24年9月13日(木) 場所:環境清美工場	
		栽培体験学習	米作りの栽培体験を通じて米ができるまでを学習す る。	校内で田植え、稲刈り、脱穀を体験する。	校内で田植え、稲刈り、脱穀を体験する。 玄米と白米の食べ比べを体験する。 実施日:5月~10月 参加者:5年生全員	
		食に関する学習	(天極堂のくず饅頭作り) 奈良県吉野産のくずを使ってくず饅頭作りをすること で、自分たちの住む奈良県の特産品を知る。		実施日:6月 参加者:5年生全員	
		食に関する学習	日頃当たり前のようにエビを食べている日本の人々 が今後どのような関わりが良いのか考え、生活を見 直すきっかけにする。		実施日:1月 参加者:5年生全員·5年生保護者	
		いわしの手開き体験	一人二匹いわしの頭を落とし、内臓を切り取り、骨を取り手開きする体験をした。 人間は他の生物の命をいただいていることを学ん だ。		実施日:2月7日·12日 場所:家庭科室 参加者:6年生	
		未来に生かす自然 のエネルギー	現代社会の資源やエネルギーに関する現状を学び、 「持続可能な社会」の実現について考えた。		実施日:11月 参加者:6年生	国語の教材であるが、さら にエネルギー問題、持続 可能な社会について調べ られたらさらに学習を深め られる。
427 六	条小	森林教育	人々の生活や環境と森林との関係についての理解と	1年生は、保育園・幼稚園の交流を大切にしている。「秋探し」の単元では、ドングリごま作りを中心にしながら、森林と関わっていった。また、ドングリを見つけるのに、地域にある営林署の方から話を聞きながら、「森にある魔法の実」ということでドングリのお話や森林の素晴らしさを聞いた。 そのドングリを保育園・幼稚園の園児にドングリごまにしてプレゼントした。	今回の学習をするまで、ほとんどの子ども達は森の中に入って遊んだ経験がなかった。ひと気が少なかったり足下が悪く危険なためである。今回、実際里山で遊んだことで、校区に残っているわずかな雑木林や森に親しみを持ち身近に感じ取ることができた。本校は保幼小の連携を進めており、今回の学習で森を介して園児とふれあう機会を増やすことができた。また、幼稚園・小学校と継続して森林への関心を高めるための教育を行なうことができた。	森林教育で学んだ森の魅力や森の恵をまわりの人に伝える学習を通し、森を守ろうとする行動につなげていきたい。地域の方にも来てもらって、ドングリごまを回したり、紙ごまやガンブンごまの回した地域ともに森のめぐみを分かち合える体験をさせていきたい。

22	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
7		尹禾石(拟祖石)	事未の日的・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	フ後の万円注
		自然たんけん	近くの公園に付き、学郎の移り変わりを体感したり、 公園の使い方や自然を大切にしようという心を育て	落ちている自然のものを使って遊んだり、自然とのふれあいを楽しんだ。 だ。 また、公園の使い方のマナーや草花を大切にすることや、ごみをすてないことなどを学習した。(年2回、5月・11月)	落ちている自然のものを使って遊んだり、自然とのふれあいを楽しんだ。 だ。 また、公園の使い方のマナーや草花を大切にすることや、ごみをすてないことなどを学習した。 実施日:年2回(5月・11月) 参加者:1・2年児童全員	平成25年度も同様に実施 する予定
		町たんけん	校区付近の公園、駅、寺、福祉施設を訪れ、自然に触れたり、人にやさしい町づくりへの努力に気づく。	・公園に探検に行き、自然のものを見つけ、遊んだり、地域の人々と触れ合ったり親しんだ。 ・春みつけをし、自然の知恵に気づく(空・雲・風・植物の発芽など)	・公園に探検に行き、自然のものを見つけ、遊んだり、地域の人々と触れ合ったり親しんだ。 ・春みつけをし、自然の知恵に気づく(空・雲・風・植物の発芽など) 実施日:5月 参加者:2年児童全員	平成25年度も同様に実施 する予定
428	青和小	世界遺産学習	奈良の歴史、奈良のよさを知り、誇りに思い、それを 伝えることができる。 小さな力と思いを集め、実現不可能と思われることを 成し遂げてきた奈良を知り、自分たちの生活に生か す。	・奈良にある世界遺産について、調べ学習をし、ボランティアガイドさんの話を聞いた。 ・ボランティアガイドさんと共に、現地学習として東大寺・興福寺を見学した。 ・学んだことを新聞や短歌にまとめ、学級で発表しあった。参観授業で保護者にも伝えられた。	・ボランティアガイドさんと共に、現地学習として東大寺・興福寺を見学した。 ・学んだことを新聞や短歌にまとめ、学級で発表しあった。参観授業で	平成25年度も同様に実施
		森林学習	地域にある「森」が、保存されてきた経過や地域の方 の努力を知り、自分たちにできることを考える。	・野外活動でクリエート月ヶ瀬へ行き、自然の心地よさを体感した。(6月) ・秋の遠足で若草山を歩き、秋を満喫しつつ、自然の変化を体感した。 (11月) ・地域の鎮守の森「学園前産土の森」へ行き、保存会の方々から話を聞いた。	・地域の鎮守の森「学園前産土の森」へ行き、保存会の方々から話を	平成25年度も同様に実施 する予定
		自然とともに生きる	ヒトやほかの生物と環境がどのようにかかわり合って いるかを調べ、自然を大切にしようとする態度を育て る。		自分たちのくらしが、環境とどのようにかかわり合っているのか、水・空気・食べ物について調べた。 実施日:年4回(1月に4回) 参加者:6年児童全員	平成25年度も同様に実施 する予定
		世界遺産や歴史的風土にふれる学習	真にか世田舎さめ地域の立んけかじにこれて機会		○「なら科」の調べ学習で実際に行事に参加・見学し、観光客にインタビューをすることで地域の文化のすばらしさにふれた。 ・実施日:夏休み~数回 ・場所:燈花会、一刀彫、ならまち等 ・参加者:6年小学生グループ、保護者 ○世界遺産や社寺への遠足などでフィールドワークやインタビューなど体験を通して歴史や文化などに触れた。 ・実施日:年4回(6月・7月・10月・10月) ・場所:東大寺、国立博物館、ならまち、金閣寺、清水焼工房 ・参加者:3年・5年児童	〇平成25年度も24年度程度の活動を予定。 〇郷土ならのすばらしさに気づく機会をさらに増やしていく予定。
		環境整備·清掃活 動	校内や地域の環境整備に対する関心を高め、進んで 清掃活動をしようとする心を育てる。	○グリーンサポート・親子清掃・ボランティア清掃 ・実施日:6月・9月・2月 ・場所:学校周辺・運動場 ・参加者:児童、保護者、地域の方々	○グリーンサポート・親子清掃・ボランティア清掃 ・実施日:6月・9月・2月、グリーンサポートは月2回 ・場所:運動場、学校周辺、近隣公園 ・参加者:児童、保護者、地域の方々	〇平成25年度も24年度程 度の活動を予定。
429	右京小		社会科の学習を通して、私たちの生活に関わる水や ごみのゆくえを学び、環境に対する興味・関心を深め る。		〇環境清美工場・須川ダム・緑ヶ丘浄水場の見学や体験 ・実施日:5月 ・参加者:4年児童	〇平成25年度も24年度程 度の活動を予定。

	兴 井国力	古米力/四切力)	本类の日本 中 南	平成23年度	平成24年度	∧ 44 0 ± ± ± ₩
	学校園名 	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
		自然となかよし	身近な自然や動植物にふれることによって、自然や 命を守り、命の大切さ、育てることの大切さを体感す る。	○秋みつけ・・・幼稚園児と一緒に近所の公園へ行き、どんぐりや落ち葉を拾い、その後の制作に生かした。 ・実施日:10月 ・場所:近隣公園周辺 ・参加者:幼稚園児、1年児童 ○野菜栽培活動 ・実施日:春~ ・参加者:2年児童	○生きものとなかよし・・・幼稚園児と一緒に獣医さんによる劇やお話を聞き、犬・うさぎの心音を聴いた。 ・実施日:6月 ・参加者:幼稚園児、1年児童、獣医さん、保護者 ○野菜栽培活動 ・実施日:春~ ・参加者:2年児童	〇平成25年度も24年度程 度の活動を予定。
		食育	生涯にわたって健康で生き生きとした生活をおくることをめざし、児童一人一人が望ましい食習慣を身につけ、食を通して豊かな心を育成していく。	〇給食の準備から後片付けを通して食事のマナーや衛生的な食事のとり方などを指導し、学校給食を生きた教材として活用した。 ・対象:全学年 〇栄養教諭に各学級1~2時間指導してもらった。 ・実施日:年13時間(4・10・11・1・3月) ・参加者:全学年児童 〇各学年と関連づけて、家庭科専科や養護教諭が栄養教諭とのT. T. で指導を行った。 ・実施日:年6時間(1・3月) ・参加者:児童、保護者	〇給食の準備から後片付けを通して食事のマナーや衛生的な食事の とり方などを指導し、学校給食を生きた教材として活用した。 ・対象:全学年 〇栄養教諭に各学級1~2時間指導してもらった。 ・実施日:年11時間(4・7・10・11・1・3月) ・参加者:全学年児童 〇各学年と関連づけて、家庭科専科や養護教諭が栄養教諭とのT. T. で指導を行った。 ・実施日:年4時間(1・3月) ・参加者:児童、保護者	〇平成25年度も24年度程度の活動を予定。 〇1年生については、栄養教諭の指導時間を1時間増やし、食事のマナー等についての指導を実施する予定である。
		ひがしとみフラワー ガーデンの整備	中庭の大花壇(ひがしとみフラワーガーデン)の整備	フラワーガーデンの設営と植え付け 中庭を新たに大花壇として設営した。	フラワーガーデンの整備 四季に咲く花の植え付けと、2月には低木と宿根草の植え付けを行っ た。	各学年の担当花壇である が、全体の環境を考えて 今後も整備していく。
430	東登美ヶ 丘小	2年生 虫博士にな ろう	地域の方をゲストティチャーとしてお招きし、近隣の 公園で生活科の学習を進める。	無	近隣の公園で虫探しと観察をする。	近隣に虫たちとふれあう 環境がある。また、ゲスト ティーチャーとして地域の 方のご協力もいただくこと ができた。次年度も続けて いきたい。
		校内の樹木観察	校内にあるたくさんの樹木について知る。	校内樹木マップの作成 3年生総合学習でゲストティーチャーを招いて学習を進めた。	樹木札の作成 生活科、総合的な学習の時間での活用	前庭の池の整備を考えている。 植物環境をはじめ動物環境整備にも広げていきたい。
43	二名小	世界遺産学習	地域の世界遺産のすばらしさを知り、文化財を大切にする気持ちを育み、自分たちにできることを考え、 次の世代に伝えていくことの大切さを認識する(5学年)	・世界遺産見学(東大寺・興福寺) ・新聞記事から世界遺産に関するものをスクラップする ・薬師寺の宮大工さんの話をうかがう ・地域の長弓寺へ行き、住職のお話をうかがう。そしてそのことをリーフレットにまとめる。 ・見学したことをまとめて発表する。 ・図工科で「奈良の世界遺産」をテーマに版画を製作する。 ・はがき新聞にまとめる。 ・長弓寺についてのリーフレットを用いて他校と交流し、テレビ会議を行う。	・見学してわかったことを全校に伝える(各学級へ) ・「世界遺産」をテーマに絵画と版画を製作する。 ・「世界遺産」をテーマに表現運動にしあげる。(体を使って表現する。)	平成25年度も継続して取 り組む予定
		エコキャップ活動	世界の子どもたちのくらしに目を向け、自分たちに 何ができるかを考えるきっかけをつくるため環境問題を身のまわりから取り組んでいくため。	・各家庭で出たペットボトルのキャップを各児童が学校にもってくる(地域で出たものを含む) ・児童会を中心に個数把握し保管する。 ・保管してあるキャップをPTAの方にイオンへ届けていただく。	·各家庭・幼稚園の家庭で出たペットボトルキャップを各児童が学校、園にもってくる。 ・児童会が中心に個数把握し保管する。 ・毎日新聞の方に回収に来ていただく。 (800個で1人分のワクチンに)	平成25年度も継続して取 り組む予定

学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
子校图石	争未石(収組石)	事未の日的・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	ラ仮の方向性
	1年 自然たんけん 世界遺産や文化 財にふれる	1年 学校のまわりや校区の公園へ行き、季節の変化を 体感する。奈良公園の秋を見つける。 世界遺産に触れる機会をもち、地域の文化遺産を	1年 春の草花で遊んだり、秋の実や葉を使っておもちゃや工作づくりや絵 を描いた。	1年 春の草花で遊んだり、秋の実や葉を使っておもちゃや工作づくりや絵 を描いた。	
	別にかれる	大切にしようという心を育てる。		実施日 10月 場所 奈良公園、東大寺	平成25年度も同様に継続する。
	2年 リサイクル活動	2年 身近にあるものを使っておもちゃを工夫して作り、そ の白さに気付くことからリサイクルに関心をもたせる。	2年 身近にあるものを使っておもちゃを作って工夫して遊んだりした。 実施日 11月~12月 参加者 2年生	2年 身近にあるものを使っておもちゃを作ったり工夫して遊んだりした。 1年生をおもちゃランドに招待した。 実施日 10月~11月 参加者 1~2年生	平成25年度も同様に1・2 年生の交流活動を実施す る予定。
	3年 西大寺のひみつ 発見	3年 地域に残る文化遺産に触れ、地域の文化や歴史を 大切にしようとする心情を育てる。	参加者 3年生	3年 住職の案内により、西大寺本堂・愛染堂・光明殿を見学した。 実施日 11月 場 所 西大寺 参加者 3年生 ホウセンカ・マリーゴールド・ヒマワリの種をまき、発芽から枯れるま	大茶盛式等、西大寺の行事を模擬体験するなどしてさらに理解を深めていきたい。
	植物を育てよう	身近な植物の種をまき、愛情をもって育てることにより、自然の大切さに気づかせる。	参加者 3年生	でを観察する。 実施日 4月~9月 場 所 学校の花壇 参加者 3年生 飼育や観察をした後自分が昆虫の世界に行ったら・・・と想像して絵	平成25年度も同様の取組 をする予定
432 西大寺 ^训	いろいろな昆虫の観察	昆虫の育ちや体のつくりには一定のきまりがあると いうことを知り、生物を愛護する態度を養う。	チョウを育てたり校庭をいるいろいろな昆虫の観察をしたりする。 実施日 5・6・9月 場 所 学校 参加者 3年生	画製作を行った。 実施日 10月 場 所 学校 参加者 3年生	平成25年度も同様の取組 をする予定
432 小	4年 世界遺産や歴史 的風土にふれる	4年 地域の世界遺産や文化財にふれる機会をもち地域 の文化や歴史を大切にしようとする心を育てる。、	実施日 年2回 場 所 平城宮跡	4年 世界遺産への見学で地域の文化に触れた 実施日 年1回(10月) 場 所 平城宮跡 参加者 4年生	平成25年度も同様に継続 する。
	5年 自然たんけん 野外活動 (フィールドワー ク)	5年 樹木観察カードを用いて、木の名前や特徴などを学習したり、オリエンテーリングにおいて実際に樹木も観察したりして森林や木につて考えを深める。	5年 樹木観察カードを用いて、木の名前や特徴などを学習したり、オリエンテーリングにおいて実際に樹木も観察したりして森林や木につて考えを深める。 実施日 6月 場 所 学校・野外活動センター 参加者 5年生	5年 樹木観察カードを用いて、木の名前や特徴などを学習したり、オリエンテーリングにおいて実際に樹木も観察したりして森林や木につて考えを深める。 実施日 6月 場 所 学校・野外活動センター 参加者 5年生	平成25年度も同様に継続 予定。
	6年 チャレンジエコ活 動	6年 電球・蛍光灯・LEDの消費電力や発電することの大変さを実験し、その後の家庭でのエコ活動に取り組む意欲を育てる。		6年 2月に理科の発電と電気の利用の単元に重ね、あかりの出前授業を していただいた。実際に手回し発電機で発電し、電気をつくることの大 変さを実感し、エコへの意識を高めることができた。 実施日 2月 場 所 学校 参加者 6年生	今後、理科において同様 の単元が続くとみられるの で企業などと連携をしなが ら、取組を継続したい。
	未来に生かす自 然エネルギー	国語科「未来に生きる自然エネルギー」の単元を利用し、教科書に紹介されている持続可能なエネルギーを調べ、そのメリット・ディメリットを探し。補い合えるような取組を考え、リーフレットにする。	なりにリーフレットにまとめることができた。また、メリット・ディメリットを	昨年と同様同じ取組を行う。しかし、東日本大震災以降、原子力発電の安全性が危惧された昨年とは違い、今年の時点でのエネルギーを 考慮にいれ、原発を紹介してる児童もいた。冷静に今の実情を読み取 れているようだ 実施日 12月 場 所 学校 参加者 6年生	平成25年度も同様に継続 予定。

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	TKM1 T	事未行(权担行)		実績	実績(3月実施予定含む。)	7 後の万円圧
		ぐんぐんのびろ	身近な植物に興味・関心を持ち、それらに生命があることに気付くとともに、植物を大切にすることができる。	あさがおの栽培 実施日:5~7月 参加者:1年生	左に同じ	今後も継続して行う。
		あきってきもちがい いね	遊び場や野原などで散歩したり、遊んだりする中で、季節が秋に変化してきたことに気付くとともに、葉や 実などの自然物を使ってみんなで楽しく遊ぶことがで きる。	秋の自然に触れ、自然物を使って遊ぶ。 実施日:10~11月 参加者:1年生、幼稚園児	左に同じ	今後も継続して行う。
		近畿大学農学部と の交流学習(環境 学習)	校区付近にある近畿大学農学部の学生との交流を 図るとともに、自然・環境に対する関心や理解を深め ることができる。	授業を行っていただいた。(全2時間)	近畿大学農学部の学生団体に来校していただき、環境に関する出前 授業を行っていただいた。(全2時間) 実施日:2学期 テーマ:食物連鎖 参加者:3年生・近畿大学の学生	今後も継続して行う。
		流学習(食育)		近畿大学の教員・学生、本校養護教諭及び栄養教諭による授業等を通じ、食習慣や生活習慣、体についての理解を深めた。 実施日:全6時間(交流学習3時間) 参加者:4年生、近畿大学の教員・学生	左に同じ	今後も継続して行う。
433	富雄第三	伝えたい!富雄の宝物	地域の文化財や自然などの美しい風景について学 び、地域を愛する心を育む。	右に同じ	地域の文化財や自然などを調べ、(現地見学も含む)、富雄のすてきな 風景8つをパネル討論で選んだ。また、それらの風景を守り、伝えてい くために必要なことを話し合う。	
		探究!古都奈良の 世界遺産	古都奈良の世界遺産について学び、地域を愛する心を育む。	右に同じ	古都奈良の世界遺産を見学し、学んだことをパワーポイントでまとめて 発表をしたり、色紙に絵をかいたりする。 実施日:12月・2月 現地見学の場所:唐招提寺・平城宮跡・東大寺 参加者:5年生児童・教員	今後も継続して行う予定。
		日本のエネルギー問題	日本のエネルギー問題について学ぶことを通して現 代社会が抱える諸問題に目を向けたような見方で物 事をとらえる資質を身に付ける。	右に同じ	日本のエネルギー問題や持続可能な社会について調べたことを元に、 自分の考えを持ち、話し合い活動を行った。 実施日:10~11月 参加者:6年生児童・教員	今後も継続して行う予定。
		能楽体験	能楽を体験することで地域の文化を大切にしようとする心を育成する。	右に同じ	能楽・狂言の体験・鑑賞を行った。 実施日:2月28日 参加者:6年生児童・教員	未定。
		世界遺産や文化 財、歴史的風土に ふれる学習	世界遺産や文化財の持つ意味合いや関わる人々の 思いを知ることで、文化や歴史を大切にしようとする 心を育てる。	右に同じ(場所・実施日は異なる。)	遠足や修学旅行などで世界遺産や文化財などにふれた。 場所:明日香・原爆ドーム・厳島神社・大阪城 実施日:5月・11月・12月	今後も継続して行う予定 だが、行き先は未定。
434	↓ 平城西小	守ろう! わたしたちの環境 (4年)	身近な環境に関心を持ち、自分たちにできることは何 かを考え実践する。	・毎月1回クリーン大作戦 ・秋篠川観察 ・森林体験学習 ゲストティーチャー ・秋篠川源流を愛し育てる会 ・近畿大学農学部教授(絶滅危惧種)	・毎月1回クリーン大作戦 ・秋篠川観察 ・森林体験学習 ゲストティーチャー ・秋篠川源流を愛し育てる会 ・河川課(大和川) ・森と水の源流館 ・近畿大学農学部教授(絶滅危惧種)	平成25年度も同様に行う 予定
		世界遺産や歴史的 風土にふれる学習 (3年・5年)	地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	世界遺産や地域遺産に見学に行ったり、地域の文化に触れたりした。地域の方に地域遺産について話をしていただいた。	世界遺産や地域遺産に見学に行ったり、地域の文化に触れたりした。地域の方に地域遺産について話をしていただいた。	平成25年度も同様に行う 予定
		秋篠川クリーンキャ ンペーン 桜祭り	地域での川を美しくする取組に参加し、川のごみ拾い や草刈りなどを行いながら、生物がすめる川を守ろう という心を育てる。		毎月第3土曜日 場所:秋篠川周辺 参加者:有志、保護者、地域の方々	平成25年度も同様に、地域の取組に参加するよう知らせる。

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	子仪图石	争未石(収祉石)	事未の日的・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	ラ後の万円性
43:	大安寺西	世界遺産や歴史的風土にふれる学習	奈良の世界遺産や文化財を守り伝えてきた人々に出会い、自分たちが住む地域の文化を大切にしようと する心を育てる。	世界遺産を中心に、奈良に残されてきた数々の文化的価値の高い史跡・寺社・行事等に触れてきた。 実施日:年3回(5月、6月、11月) 場所:大仏殿、東大寺周辺、春日大社、興福寺、唐招提寺、薬師寺、 平城宮跡 参加者:1年生、5年生、6年生	世界遺産を中心に、奈良に残されてきた数々の文化的価値の高い史跡・寺社・行事等に触れてきた。 実施日:年3回(5月、6月、11月) 場所:大仏殿、東大寺周辺、春日大社、興福寺、唐招提寺、薬師寺、 平城宮跡 参加者:1年生、5年生、6年生	維持
	<i>A</i> *	自然探検	近くの公園や校区を流れる佐保川に行き、自然とふれあい季節の移り変わりを感じるとともに、自然を大切にしようとする心を育てる。	公園でドングリや落ち葉をひろい、秋の自然を体感した。佐保川についての話を聞き、そこに住む動植物や川の環境について知った。 実施日:年2回(6月、10月) 場所:佐保川、柏木公園 参加者:1年生、3年生	公園でドングリや落ち葉をひろい、秋の自然を体感した。佐保川についての話を聞き、そこに住む動植物や川の環境について知った。 実施日:年2回(6月、10月) 場所:佐保川、柏木公園 参加者:1年生、3年生	維持
		こどもガイドにチャレンジ		参加 5年生児童 7月上旬	世界遺産についてボランティアガイドさんにお話を聞き、調べ学習につなげた。 参加 5年生児童 7月上旬 東大寺、春日大社、二月堂、三月堂、興福寺、元興寺、国立博物館	25年度も引き続いて行う 予定。
43		春をみつけよう 秋をみつけよう	近くの公園や野原へ行き、季節の移り変わりを体感する。	校区を歩いたり、校庭を歩いたりしながら、自然に触れ、見つけたもの について生活科カードにまとめたり、見つけたものを使って製作をした りした。	校区を歩いたり、校庭を歩いたりしながら、自然に触れ、見つけたものについて生活科カードにまとめたり、見つけたものを使って製作をしたりした。	26年度も引き続いて行う 予定。
		ぐんぐんのびろ そだてよう	米や野菜(伝統野菜など)の栽培体験活動を通して、 食生活、食糧生産に興味を持ち、食の重要性や自然 の大切さなどについて学習をする。	各学年に応じて、さつまいも、大和まな、ミニトマト、大和丸なす、とうがらし、米などの栽培を行い、収穫したものを調理したり、持ち帰ったりして食べた。(5月~3月)	各学年に応じて、さつまいも、大和まな、ミニトマト、大和丸なす、とうがらし、米などの栽培を行い、収穫したものを調理したり、持ち帰ったりして食べた。(5月~3月)	27年度も引き続いて行う 予定。
438	朱雀小	世界遺産学習	世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、文化や歴史、さらに自分が住んでいる地域を大切にしようとする心情を培う。		世界遺産や寺社、行事などへの遠足で、地域の文化に触れた。 実施日:12月14日(金)さらに、それに関わる事前学習・事後学習 場所・行事:東大寺・興福寺・国立博物館 参加者:第5学年	世界遺産に触れる現地学 習のみでなく、事前学習・ 事後学習も実施していき たい。
		野外活動	自然の大切さを感じ、自然を守り育てていく意欲を高める。	奈良市野外活動センターへ行き、柳生街道を歩き、森林のもたらす多くの恵みを感じた。	奈良市野外活動センターへ行き、柳生街道を歩き、森林のもたらす多くの恵みを感じた。また、白砂川の水の大切さを学び、川辺の散策をした。	平成25年度も同様に実 施する予定。
439	済美南小	米作り体験	米作りの体験を通して、食の重要性や自然の大切さなどについて学ぶ。	JAならけんや地域の方々の協力を得て、田植え・稲刈りなどの米作り体験をした。 参加者:5年 JAならけん 地域の方々 実施日:5~10月	JAならけんや地域の方々の協力を得て、田植え・稲刈り・お米料理作りなどの体験をした。 参加者:5年 JAならけん 地域の方々 実施日:5~11月	平成25年度も同様に実 施する予定。
		世界遺産にふれる学習	世界遺産に出会う機会を持ち、文化や歴史を大切にする心を育成する。	世界遺産への遠足・見学をおこない、文化や歴史に触れた。 参加者:5・6年 場所:東大寺・春日大社(5年) 平城宮跡(6年)	世界遺産への遠足・見学をおこない、文化や歴史に触れた。 参加者:1・2・5・6年 場所:東大寺(1・2年) 薬師寺・唐招提寺(5年) 平城宮跡(6年)	平成25年度も同様に実 施する予定。

	¥ ∔ = <i>b</i>	末米2/馬卯2)	本类の日本 中 南	平成23年度	平成24年度	人 從 の 土 亡 世
	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
		菜の花プロジェクト	菜の花の栽培活動を通して循環型社会について知り、ゴミ減量の大切さを学ぶとともに、持続可能な社会・環境について考える。	・地域の方々の支援を得て菜の花の種まきから植替え等を行う。 ・菜の花の観察、ディーゼルカー見学、刈取り、乾燥・脱穀、油搾りを行う。 ・東大寺、春日大社に灯明油を届ける。 ・参加者:4~5年生、学校ボランティア、保護者、地域の方々	・地域の方々の支援を得て菜の花の種まき(10月)から植替え(11月)等を行う。 ・菜の花の観察(4月)、ディーゼルカー見学(4月)、刈取り(6月)、乾燥・脱穀(7月)、油搾り(7月)を行う。 ・東大寺(10月)、春日大社(11月)に灯明油を届ける。 ・参加者:4~5年生、学校ボランティア、保護者、地域の方々	平成25年度も同様に、ユ ネスコスクールの活動の 一つとして継続する予定。 (ユネスコスクールへは24 年度途中から加盟)
		環境教育	菜の花プロジェクトからの発展学習として、地球環境 を守ることの大切さや持続可能なエネルギーについ て学ぶ。		・「地球温暖化とリサイクル」をテーマにシャープとNPO気象キャスターネットワークによる出前授業を受ける。(9月) ・「環境先進国ドイツのエネルギー政策」をテーマに、NEWによる環境出前講座を受けるとともに、菜の花プロジェクトと持続可能なエネルギーを関連づけてグループ学習を行う。(9月) ・参加者:4~5年生	平成25年度も同様に、ユ ネスコスクールの活動の 一つとして継続する予定。 (ユネスコスクールへは25 年度途中から加盟)
440	鼓阪北小	秋まつり	祭りを通して秋の自然のものに触れる機会を持ち、 秋を楽しむ。	・校区の公園に行き、木の実や葉を集め、自然に触れる。 ・木の実や葉を材料に使っておもちゃなどのコーナーを準備し、幼稚園 児を招待して祭りを行う。 ・参加者:1~2年生、幼稚園児	・校区の公園に行き、木の実や葉を集め、自然に触れる。 ・木の実や葉を材料に使っておもちゃなどのコーナーを準備し、幼稚園 児を招待して祭りを行う。 ・参加者:1~2年生、幼稚園児	平成25年度も同様に、幼 小連携として継続予定。
		ひみつがいっぱい 奈良阪	地域の文化財に触れる機会を持つことにより、地域 の文化や歴史について知り、地域を愛する心を育て る。	 総合的な学習の時間を利用して校区を探検し、文化や歴史を調べる。 実施日:2学期 場所:奈良阪 参加者:3年生 	 総合的な学習の時間を利用して校区を探検し、文化や歴史を調べる。 実施日:2学期 場所:奈良阪 参加者:3年生 	平成25年度も同様に、総 合学習として継続予定。
		郷土料理「ならのっ ペ」を作ろう	郷土料理である「ならのっぺ」の食文化や食関わる歴 史等を理解し、尊重する心を育てる。	・食育として栄養教諭指導のもと、調理実習を行う。 ・実施日:3学期 ・参加者:6年生	・食育として栄養教諭指導のもと、調理実習を行う。 ・実施日: 1月 ・参加者: 6年生	平成25年度も同様に、総 合学習として継続予定。
		世界遺産のあるまち 奈良	地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	世界遺産の寺社へ社会見学で見学に訪れ、地域の文化に触れた。 実施日:11月 場所:唐招提寺 参加者:児童	世界遺産の寺社へ社会見学で見学に訪れ、地域の文化に触れた。 実施日:11月 場所:奈良公園周辺(東大寺、春日大社、元興寺) 参加者:児童	総合的な学習の一活動と して、引き続き取り組む。
441	伏見南小	水はどこから	貴重な水を持続的に確保するための工夫や協力が 大切であることに気づき、そのために何ができるか を、地球的視野に立って考え、取り組もうとする。	実施日:5月	布目ダムと緑ヶ丘浄水場へ遠足で見学に訪れ、水について学習した。 実施日:5月 場所:布目ダム、緑ヶ丘浄水場 参加者:児童	社会科学習の一活動として、引き続き取り組む。
		墨づくりが伝わる奈 良市	わたしたちの奈良市に伝わる伝統産業、墨づくりについて知り、自らの書写の学習に生かす。		墨の資料館へ社会見学で訪れ、墨づくりの実際について学習した。さらに、墨づくり職人をゲストティーチャーに迎え、墨のすり方を教えてもらい、書き初めをした。 実施日:1月 場所:墨の資料館 参加者:児童	社会科の学習の一活動として、引き続き取り組む。

	* 	古业与/压加克》	*****	平成23年度	平成24年度	\\\\ 0.\\\\
	学校園名 	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
	佐保台小		奈良市の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、	場所:果人守人仏殿、国丛傳物館、興備守、興備守国玉館 会加表:5年上4号	①世界遺産や寺社の社会見学で、地域の歴史や文化に触れた。 実施日:年1回(6月) 場所・行事:東大寺大仏殿、国立博物館、春日大社、興福寺 参加者:5年生全員 ②ならまちへの社会見学で地域の歴史や文化に触れた。 実施日:年1回(2月) 参加者:3・4年生全員(隔年に実施)	平成25年度も奈良市の世 界遺産学習を継続発展さ せていく予定
442				御輿作を作ったりして自然に親しんだ。 実施日:年2回(5月・10月) 参加者:1年生全員 ②校区の町たんけんのなかで、近くの公園や野原へ行き、落ちている 自然のものを使って遊んだり、地域のグリーンサポートの方々の話を 聞いたりして自然に親しみ、自然を守る大切さを学ぶ。 実施日:年2回(5月・10月)	①落ちている自然のものを使って遊んだり、生活科の学習で秋祭りの 御輿作を作ったりして自然に親しんだ。 実施日:年2回(5月・10月・1月) 参加者:1年生全員 ②校区の町たんけんのなかで、近くの公園や野原へ行き、落ちている 自然のものを使って遊んだり、地域のグリーンサポートの方々の話を 聞いたりして自然に親しみ、自然を守る大切さを学ぶ。 実施日:年3回(5月・7月・10月) 参加者:2年生全員、地域のグリーンサポートの方々	平成25年度も同様に年3 回実施する予定。
		自然観察	奈良市の里山の自然や清流の様子を観察する中 で、環境保全の大切さについて考える。	エンテーリングを行ったり、近くの布目川の水性生物の観察を行ったりした。 実施日:6月 場所:奈良市野外活動センター(大柳生)	生駒山麓公園野外活動センターへ遠足に出かけ、森林観察オリエンテーリングを行い、森林環境保全の大切さについて体験的に学んだ。 実施日:10月 場所:生駒山麓公園野外活動センター 参加者:5・6年生全員	平成25年度も継続して自 然観察等を通して環境学 習を実施する予定 平成 25年度は、奈良市野外活 動センターに4・5年生全員 が参加する予定
		共位体除学型	や理期について学び ちかにの食料 生産になける		地域の「奈良・人と自然の会」方々の協力を得て、田植え、稲の生長の 観察、田んぼの周りの生物の観察、稲刈り、などの米作り体験をした。 実施日:5月~10月 参加者:5年生全員、地域の「奈良・人と自然の会」方々	平成25年度も継続して米 作りや野菜作り等の栽培 活動を実施する予定。
		世界遺産学習	地域の世界遺産や文化財について学習する。また、 実際にその場を訪れることで、身近にある、文化や歴 史を大切にしようとする心を育てる。		奈良市にある世界遺産にふれた 場所:薬師寺、唐招提寺、東大寺、興福寺 実施日:6月14日 参加者:5年生	平成25年度も実施していく 予定
443	佐保川小		生活科(2年生)「生きものをみつけよう」佐保川の生きものを調べ生きものに触れ合う。		佐保川の生き物も採集し、調べ生き物ランドを開いた。 実施日:7月 参加者:1年生、2年生	平成25年度も実施してい く予定
			本校に隣接する佐保川で水質調査、生き物調査を実施する。また、佐保川の源流である春日山原始林 (鶯の滝)で同調査を行い比較をする。身近な川の水質調査を行い、川への興味と川を大切にしようとする心を育てる。	佐保川の中流と上流の水質調査及び生き物調査を行った。 参加者:5年生	佐保川の中流と上流の水質調査及び生き物調査を行った。 実施日:10月 本校前で水質調査 11月 春日山原始林(鶯の滝) 水質調査 参加者:5年生	平成25年度も実施してい く予定
444	左京小		地域の方々(万年青年クラブ)とともに、校区内の清掃活動(ゴミ拾い)を行う。		実施日:平成24年11月9日 場所:左京小学校区 参加者:左京小学校児童 認定こども園左京幼稚園児 地域の方々(万年青年クラブ)	平成25年度も継続
		「左尔の林」 環境登 主	近隣の「左京の森」で、日頃から環境整美を行っているグリーンサポーターの方々とともに、花苗や球根を植え、水やり、観察を行っている。	実施日:年4~5回 参加者:2~4年生、グリーンサポーターの方々	実施日:年4~5回 参加者:2~4年生、グリーンサポーターの方々	平成25年度も継続

	当	古 光 2 / 15 40 2 2 2	★** ○□₩ 中南	平成23年度	平成24年度	∧ ₩ ⋒ ± 台₩
-	学校園名 	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
		自然とのふれあい (川遊び:1年)	近くの広場や野原・施設に行き、季節の推移を体感する。	・校区内の施設「月ヶ瀬クリエイト」内の小川に入って、自然のものを使って遊んだり、自然と触れ合ったり。 実施:年1回(7月) 参加者:1年生児童、保護者	・校区内の施設「月ヶ瀬クリエイト」内の小川に入って、自然のものを使って遊んだり、自然と触れ合ったり。 実施:年1回(9月) 参加者:1年生児童、保護者	平成25年度もこの行事を 続けて、親子で楽しく自然 に触れるように実施してい く予定。
		自然観察 (リヴァーウォッチン グ)	近くの川に行き、水生昆虫や生き物の観察をして、 水辺(川)の生き物に親しむ。	・月ヶ瀬公民館活動の一つで、校区内の小川に入って、水生生物と触れ合ったり、その生態について知るきっかけとなるようにしたりする企画に参加し体験している。 実施:年1回(7月) 参加者:1・2・3年生児童、保護者	・校区内の小川に入って、水生生物と触れ合ったり、その生態について知るきっかけとなるようにしたりする。(本年は、雨天につき公民館で講演を聴く。) 実施:年1回(7月) 参加者:1・2・3年生児童、保護者	平成25年度も公民館活動 に参加していく予定であ る。
445	月ヶ瀬小	梅林清掃	・観光シーズンに先がけて、校区にある観光地月ヶ瀬 梅林に出かけて、梅林を美しくする。観光会館との協 賛事業であり、校区の大切な自然を守り育てようとす る心情を育てる。	実 施:年1回(2月16日)	実 施:年1回(2月14日) 参加者:5·6年生児童、職員	平成25年度も観光会館の 活動に協力し、参加してい く予定である。
		地域の行事食に学 ぶ(茶がゆ、七草が ゆを作ろう)	地域で行事の時に食べる特別な食事について学び、食の重要性や自然との関わりについて思いを深める。		実施日:12月13日(木) 参加者:5年生児童、地域老人会女性部の方5人	平成25年度も、引き続きこ の取り組みは引き続き続 けていく。
		天体観測 (太陽の動きや様 子を観察する)	集団登校で分団集合時に、それぞれの場所から太陽の位置や動き形について、遮光板を用いて観察することで天体や自然への関心を深める。		本年度は特に「金環日食」が登校時観察できたため分団集合場にて実施 実施日:5月21日(月) 参加者:1~6年児童、分団担当教師、保護者	
		地産地消(地域のも のを使ってお弁当 を作ろう)	地域でとれた野菜や卵などを地域の地場産市場 (月ヶ瀬温泉市場)で購入したものを中心に自分達で 考えて、お弁当作りを実践することで、食に対する考 えを深めたり、地産地消の思いを高める。		地域の野菜や卵を使って、自作のお弁当作りをする。「JAならけんの 地産地消オリジナル料理コンテスト」に参加した。結果第1次審査を通 過した。 実施日:11月27日(月) 参加者:6年児童、保護者(2次審査引率)	
		世界遺産にふれる学習	地域の世界遺産に触れる機会を持ち、地域の文化	世界遺産や地域の文化に触れた。 実施日:年1回(10月) 場所・行事:大仏殿、二月堂、三月堂、春日大社 参加者:5年生児童	世界遺産や地域の文化に触れた。 実施日:年1回(11月) 場所・行事:大仏殿、二月堂、三月堂、春日大社 参加者:5年生児童	平成25年度も同様に実施 する予定。
446	並松小	自然たんけん	近くの野原へ行き、季節の移り変わりを体感する。	落ちている自然のものを使って遊んだり、自然とふれあったりして親しんだ。 実施日:年3回(4月・7月・10月) 参加者:1~3年生	落ちている自然のものを使って遊んだり、自然とふれあったりして親しんだ。 実施日:年3回(4月・7月・10月) 参加者:1~3年生	平成25年度も同様に年3 回実施する予定。
		栽培体験学習	野菜の栽培体験を通して、食の重要性や自然の大切さなどについて学習を深める。	いろいろな野菜の苗を植え、育て、収穫し、食すなどの野菜作り体験を行った。 全校でさつまいもを植え、育て、収穫し、収穫祭を行った。 実施日:5月~11月 参加者:1~6年生	いろいろな野菜の苗を植え、育て、収穫し、食すなどの野菜作り体験を行った。 全校でさつまいもを植え、育て、収穫し、収穫祭を行った。 実施日:5月~11月 参加者:1~6年生	平成25年度も同様に実施 する予定。

=	学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
		世界遺産や歴史的	地域の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化が歴史を大切にしたる。		実績(3月実施予定含む。) 世界遺産や寺社、行事などへの社会見学で、地域の文化に触れた。 実施日:年4回(5月・11月・12月・2月) 場所・行事:大仏殿、二月堂、三月堂、春日大社、おん祭り、春日神 社、三陵墓 参加者:1~5年生	平成25年度も同様に実施 予定
		グリーンカーテン	栽培した植物を使ってグリーンカーテンを作り、室内 に及ぼす効果について理解を深める。	アサガオやゴーヤを栽培しグリーンカーテンを作ることで、教室内の気温や湿度に及ぼす効果を調べ、その良さを体験した。 実施日:5月~10月 参加者:1~2年生	アサガオやゴーヤを栽培しグリーンカーテンを作ることで、教室内の気温や湿度に及ぼす効果を調べ、その良さを体験した。 実施日:5月~10月 参加者:1~2年生	平成25年度も同様に実施 予定
		ケナフを育てよう	ケナフの栽培、観察、調べ学習を通して、自然へ及 ぼす影響や自然の大切さについて学習を深める。	地域の方への聞き取りやインターネットなどを使ってケナフの生態を調べたり、観察したことをまとめたりした。また、炭作りの体験を行った。 実施日:5月~1月 参加者:3年生	地域の方への聞き取りやインターネットなどを使ってケナフの生態を調べたり、観察したことをまとめたりした。また、炭作りの体験を行った。 実施日:5月~1月 参加者:3年生	平成25年度も同様に実施 予定
447	都祁小	堆肥作り体験	家庭にある生ゴミを使っての堆肥作りとその堆肥で 野菜を栽培する活動を通して、環境にやさしい取り組 みへの理解を深める。	家庭にある生ごみを持ちより、地域の方々の協力を得て、環境にやさ しい堆肥作りを体験した。 実施日:5月~10月 参加者:4年生	家庭にある生ごみを持ちより、地域の方々の協力を得て、環境にやさ しい堆肥作りを体験した。 実施日:5月~10月 参加者:4年生	平成25年度も同様に実施 予定
		未来のエネルギー	様々なエネルギーの特徴を調べ、未来のエネルギーがいかにあるべきかを考える。	書物やインターネットなどを使って、化石燃料や自然エネルギーの長所、短所を調べ、パンフレットにまとめたり、未来にあるべきエネルギーの割合をグラフに表したりした。 実施日:10月~11月 参加者:6年生	書物やインターネットなどを使って、化石燃料や自然エネルギーの長所、短所を調べ、パンフレットにまとめたり、未来にあるべきエネルギーの割合をグラフに表したりした。 実施日:10月~11月 参加者:6年生	平成25年度も同様に実施 予定
		自然たんけん	する。	落ちている自然のものを使って遊んだり、そこに暮らす生き物を観察したりして、自然とふれあい親しんだ。 実施日:年3回(7月・9月・11月) 参加者:1~2年生	たりして、自然とふれあい親しんだ。 実施日:年3回(7月・9月・11月) 参加者:1~2年生	平成25年度も同様に実施 予定
		栽培体験学習	や課題について学び、食の重要性や自然の大切さな どについて学習を深める。	菜、落花生、プチトマトなどの野菜栽培を体験した。	地域の方々の協力を得て、田植え、稲刈り、脱穀、もみすりなどの米作り体験をした。また、かぼちゃ、さつまいも、水菜、とうがらし、オクラ、ゴーヤ、パプリカ、トウモロコシ、トマトなどの野菜栽培を体験した。 実施日:5月~10月 参加者:1~5年生、地域の方々	平成25年度も同様に実施 予定 平成25年度予算要求額 (29,600円)
			地域の「文化遺産」「自然遺産」「無形文化財」について調べ、地域の文化や伝統、自然への理解を深める。	吐山地域遺産学習	5年生が、吐山地域遺産学習として、神社仏閣や天然記念物を調査し、ガイドマップを作成した。 実施日:1学期(4・5・6・7月) 場所・行事:下部神社、春明院、地蔵院、すずらん群生地、ハコネサンショウウオ等 参加者:5年生、地域の方々	来年度も吐山地域遺産学習として継続する予定。
448	吐山小	自然学習	身近な自然に素材を求め、自然と生活との関わりについて調べる。	自然学習	どんぐり拾い、草花集めなどして自然と触れ合った。 実施日:9・10月 場所:学校周辺 参加者:1・2年 カブトムシの飼育を通して生き物と自然について学習した。 実施日:6~11月 場所:教室、昆虫店 参加者:3年生、地域の方	興味関心のある素材を発掘して、発展させていきたい。
			笠間川の源流探検をきっかけにして、課題をもち、追求する。 笠間川を中心として地域に興味をもち、調べる。	源流探検 生き物調査 野外活動 *これまでの取組を、平成24年8月6日「学校林・遊〃の森全国子どもサミットin京都」で発表した。	笠間川の源流を訪ねて、額井岳や城福寺方面の森林を探検した。次に、県立野外活動センターのフィールドワークで水を生み出す森林の役目を学んだ。最後に、笠間川から名張川、五月川、高山ダム、木津川、御幸橋、淀川と下流を見学し、川と人々のくらしとの関わりを学んだ。 実施日:6月~10月 場所:県立野外活動センター、笠間川と周辺森林、淀川河川敷公園参加者:4年生	源流探検や生き物調査等 については継続の方向。
449	六郷小	世界遺産学習	奈良市内の世界遺産を訪れ、市内に多くの貴重な文 化財があることを知る。	多くの文化財が、人々の努力により守られてきたことを知り、これから 守っていくためにはどうすればいいのか考えた。 実施日 平成23年10月20日(木) 参加者 5年生	多くの文化財が、人々の努力により守られてきたことを知り、これから 守っていくためにはどうすればいいのか考えた。 実施日 平成24年11月15日(木) 参加者 5年生	平成25年度も同様に年1 回実施する予定。

環境教育事業調査まとめ(中学校)

	学校園名	事果調宜まと ■ 事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	子仪图石	尹未石(収租石)	事業の日的・内谷	実績	実績(3月実施予定含む。)	ラ後の方向性
501	春日中	アルミ缶回収	生徒会活動として生徒及び保護者に空き缶回収への協力をよびかけ、回収した空き缶については、日頃から交流している社会福祉法人こぶしの会コミュニティワークこっからを通じてリサイクルしている。	毎月3日間を空き缶回収日として、全校集会を通じた協力要請、 校門などでの呼びかけを行い、多くの協力を得ている。クラス単位 で計測を実施し、上位3クラスを全校集会で紹介し、感謝状をおく ることで、生徒の意識を高めることもできた。	毎月3日間を空き缶回収日として、全校集会を通じた協力要請、 校門などでの呼びかけを行い、多くの協力を得ている。クラス単位 で計測を実施し、上位3クラスを全校集会で紹介し、感謝状をおく ることで、生徒の意識を高めることもできた。今年度は、美化委員 会の活動として、ペットボトルのキャップ回収にも取り組んだ。	これまでの活動を継続しつつ、 回収する物の拡大、協力要請の 方法、成果発表・啓発の仕方な どについて、検討し、生徒および 保護者・地域のリサイクルに対す る意識を高めたい。
		校外学習「文化遺 産と奈良町散策」	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	世界遺産や寺社、古都奈良の町並みへの校外学習で地域の文化や歴史に触れた。 実施日:5月18日 場所:奈良公園及び奈良町周辺 参加者:中学生、引率教員	世界遺産や寺社、古都奈良の町並みへの校外学習で地域の文化や歴史に触れた。 実施日:5月23日 場所:奈良公園及び奈良町周辺 参加者:中学生、引率教員	平成25年度も継続して実施して いく予定
503	若草中	校外学習「古都京都を訪ねて」	「京都の文化財や世界遺産にふれ、日都の歴史や文化を学ぶ精神を養う。	古都京都の世界遺産や寺社への校外学習で、古都の文化や歴史 に触れた。 実施日:5月18日 場所:京都市東山方面(清水寺、円山公園、南禅寺、平安神宮な ど) 参加者:中学生、引率教員	古都京都の世界遺産や寺社への校外学習で、古都の文化や歴史に触れた。 実施日:5月23日 場所:京都市東山方面(清水寺、円山公園、南禅寺、平安神宮など) 参加者:中学生、引率教員	平成25年度も継続して実施して いく予定
		文化講演会		「奈良の歴史と文化に学ぶ」 奈良国立博物館学芸部長 西山 厚先生 実施日:12月6日(火) 場所:若草中学校体育館 参加者:中学生、保護者、地域の方々、教員	「華厳〜ひとりひとりが華であるという考え方」 東大寺庶務執事 上司 永照師 実施日:11月9日(金) 場所:若草中学校体育館 参加者:中学生、保護者、地域の方々、教員	平成25年度も継続して実施して いく予定
		佐保川清掃	『古都奈良の佐保川』に清流を取り戻したいという願いから、毎年実施している草刈り及び清掃作業	実施日:5月16日(日) 場所:奈良市法蓮町の若草橋から法蓮橋 参加者:中学生、保護者、地域の方々、教員	実施日:5月20日(日) 場所:奈良市法蓮町の若草橋から法蓮橋 参加者:中学生、保護者、地域の方々、教員	平成25年度も継続して実施して いく予定
504	伏見中	世界遺産や歴史的風土にふれる学習	奈良の世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、奈 良の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	・吐山の野外活動 実施日:年1回(5月) 参加者:1年生 ・世界遺産や寺社などへの校外学習で、地域の文化に触れた。 実施日:年1回(5月) 場所・行事:京都東山 参加者:2年生	奈良の世界遺産や寺社などへの校外学習で、地域の文化に触れた。 実施日:年1回(5月) 場所・行事:大仏殿、ならまち、興福寺、春日奥山原生林 参加者:1年生、2年生	平成25年度も、継続していく予 定。
		公園・池の清掃活 動		実施日:平成23年7月17日(日) 場所:野神公園・新池周辺 参加者:生徒有志、地域の方々	実施日:平成24年7月8日(日) 場所:野神公園・新池周辺 参加者:生徒有志、、地域の方々	平成25年度も同様に、地域の取 組に参加する予定。
		職場体験学習	職場体験を通してキャリア教育を学ぶとともに奈良の 文化、産業、環境等を学び、奈良の文化や産業、環 境を大切にしようとする心を育てる。	5~6か所の職場で3日間の職場体験を行う。体験を通して仕事の 大切さ、奈良の文化、産業、環境等について考えて発表している。	5~6か所の職場で3日間の職場体験を行う。体験を通して仕事の 大切さ、奈良の文化、産業、環境等について考えて発表している。	平成25年度も同様に3日間行う 予定である。
507	田原中	書き損じはがき回収活動		ユネスコスクールの持続発展教育(ESD)の一環として児童生徒会が提案し小中全校児童生徒、また地域の協力にとって進めている。		平成25年度も同様に児童生徒 会を中心に行う予定である。また 持続発展教育(ESD)をさらに進 めていきたい。
		校区内清掃活動	校区内の清掃活動に参加し、道に落ちているゴミや 空き缶を拾いながら自分たちが住む校区の環境を守 ろうという心を育てる。	とで環境美化の心を育てる。	年2回地域の方、保護者の方と校区内を廻り、ごみの収集を行うことで環境美化の心を育てる。 実施日:6月、11月 場所:校区内 参加者:有志の児童と家族、地域の方	平成25年度も同様に年2回実施 する予定。

	当共国友	古类点/原织点》	古类の早め 中央	平成23年度	平成24年度	△※ ○十 □ ₩
	学校園名 	事業名(取組名)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
	柳生中		地域の自然や世界遺産、文化財に触れる機会をもち、地域の自然や文化を大切にしようとする心を育成する。	「奈良公園の巨樹・巨木ウォークラリー」 人々の暮らしや歴史を見続けてきた奈良公園の巨樹に直接触れることで自然をより身近に感じ、自然と文化財に恵まれた奈良公園のすばらしさを味わう。 実施日:平成23年7月5日 場所:奈良公園を中心とする地域 参加者:1・2年生の生徒	「古都奈良の世界遺産現地学習」 生徒が事前学習をもとに奈良公園周辺の世界遺産エリアを巡る計画を立て、博物館等で文化財について学習した。 実施日:平成24年7月5日 場所:奈良公園周辺の世界遺産と奈良町 参加者:1・2年生の生徒	平成25年度も小学校での世界遺産学習を深める現地学習を行う。
508		ニッポンバラタナゴ 里親プロジェクト	生態園を活用し、絶滅危惧種である奈良県産ニッポンバラタナゴを保全する取組を行う。 この取組を通じて地域の自然や環境についても考えていく。		生物指標による水生生物調査 関係生物の放流と大学生による講義 繁殖期の観察会・稚魚の観察会 池干し作業と周辺整備 実施日:年6回 (4月・6月・8月・11月・2月・3月) 場 所:生態園 参加者:全校生徒、地域の方々 近畿大学の指導者と学生	平成25年度も近畿大学と連携し て活動を継続する。
		サクラプロジェクト	荒廃した雑木林となっていた学校校地の「摩利支天山」を整備し、桜を植樹して、今後の柳生の心のより どころとしての再生を目指す。	樹木の伐採は平成22年度に行い、1回目の植樹を平成23年3月に行った。 その後、桜苗に追肥と周辺の下草刈りを年に数回実施。 平成24年3月に、桜苗の追加植樹を行った。 実施日:年6回 (6月・7月・8月・10月・2月・3月) 場 所:摩利支天山 参加者:生徒、保護者、地域の方々	樹木に鳥の巣箱取り付け 山の下草刈り等の手入れ 桜苗に追肥 生徒の手による表示物の作成と設置 実施日:年6回 (6月・7月・8月・10月・3月) 場 所:摩利支天山 参加者:生徒、保護者、地域の方々	平成25年度も同様に、地域の協力を得て活動を継続する。
	興東中	世界遺産学習と透 かし彫り体験	1年生校外学習 ならまち散策を通して、「なら」の歴史や文化を知る中で、「なら」の素晴らしさに気づく。 地元の素材を利用した工芸品の制作を通して、奈良についての理解を深める。 班活動を通して協力することを学ぶ。	世界遺産を含む寺社巡りの中で、クラスメートや協力の大切さを学ぶ。奈良を訪れる外国人にすすんで会話をすることにより視野を広げ、国際社会で共に生きる態度を育てる。 奈良工芸館にて"透かし彫り体験"を実施する。	世界遺産を含む寺社巡りの中で、クラスメートや協力の大切さを学ぶ。奈良を訪れる外国人にすすんで会話をすることにより視野を広げ、国際社会で共に生きる態度を育てる。 奈良工芸館にて"透かし彫り体験"を実施する。	平成25年度も同様な取組で行う 予定
509		通学路清掃活動	生徒会主催で地域美化ボランティア活動を通して、地域の一員としての意識を高め、地域に貢献する意欲を育てる。	して使う道路であるが、日々の通学時は気づいても集めたり、清掃	学校を中心に2方向に分かれゴミや空き缶等を拾う。普段通学路として使う道路であるが、日々の通学時は気づいても集めたり、清掃したりすることができないので、一斉に行う場面の設定は貴重である。	平成25年度も同様な取組で行う
		花いっぱい運動	生徒会主催で地域美化ボランティア活動を通して、地域の一員としての意識を高め、地域に貢献する意欲を育てる。	プランターに花を植え、地域に届ける。 地域の主立った施設に届けて、地域の一員としての所属感や社会 貢献の一端を味わう。	プランターに花を植え、地域に届ける。 地域の主立った施設に届けて、地域の一員としての所属感や社会 貢献の一端を味わう。	"花いっぱい運動" 平成25年度も同様な取組で行う 予定
510	登美ヶ丘 中	蛍観察	学校の中心を流れる秋篠川の生態系や、水質、などに関心を持ち、自然を大切にする心を養う	地域の方と生徒とごうどうで、蛍の放流 理科の授業で、生態系や環境について学ぶ	地域の方と生徒とごうどうで、蛍の観察。 理科の授業で、生態系や環境について学ぶ	地域とともに、秋篠川にホタルが たくさんふるように、環境や生態 系について、学んでいく。
		世外退性や歴史的		班で、フィールドワークを行い、国立博物館を中心にして世界文化 遺産である奈良の古えの文化にふれた。また事前学習や事後学 習をおこなった。	フィールドワークを行い、事前学習や事後学習を含め、自分たちで 計画して奈良文化にふれた。	今後も、フィールドワークを続け ていく

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	丁 汉國石	尹木口(双旭石)	サ木の口の 77分	実績	実績(3月実施予定含む。)	ᄀᅜᄼᄼᄼᆡᄔᆡᄄ
51	1 平城西中	世界遺産学習	郷土「なら」科のカリキュラムに従い、各学年で世界 遺産学習を進め、また、平城ニュータウンの学習を進 めることにより、郷土愛を深めESD教育につなげる。	「一年 宗艮公園周辺	・教材「奈良大好き世界遺産学習」により各学年学習を進める。 ・校外学習を実施し、班別行動で世界遺産を見学する。 ・5月実施 ・1年 奈良公園周辺 ・2年 京都東山方面 ・奈良大学で平城ニュータウンの歴史とうについて講演を受ける。 ・平城ニュータウンについて中2と小6で話し合いを行い、将来の展望を考える。	今後も郷土「なら」科の一貫として世界遺産学習の取組を進める。ユネスコスクールとの関連も意識し進める。
		地域清掃	自治会・地域ボランティアとともに地域清掃を行う。	場所: 甲子校周辺 参加者: 生徒ボランティア・地域ボランティアのち・白治会のち	創立40周年記念事業 実施日:平成24年12月1日(土) 場所:校区内4カ所 参加者:生徒全員・地域ボランティアの方・自治会の方	平成25年度も地域一斉清掃に 参加予定。地域との交流を進め る。
		花壇整備作業	環境整美委員会が中心となり地域ボランティアの方 と共に花壇整備を行う。	参加者:生徒ボランティア・地域ボランティアの方	実施日:年2回 6月 11月 場所:中庭花壇 参加者:生徒ボランティア・地域ボランティアの方 前の週に土作りを行い、花壇・プランターに花を植える。花壇のデ ザインは環境整美委員会で行う。	「とりどりの花」を咲かすことを目 指して、花壇の整備作業を今後 も進める。
51:	2 二名中	10月通学路クリー ンキャンペーン		生徒会主催で2学期中間テスト終了後、全校生徒と地域に呼びかけて、校内と校外の清掃活動を行った。生徒の約半分の参加があった。	今年度本校では、生徒会主催で2学期中間テスト終了後、全校生徒と地域に呼びかけて、校内と校外の清掃活動を行いました。生徒の約半分にあたる294名もの参加があった。また、地域の方も参加いただきともに清掃活動に協力いただいた。 さらに、地域の方から活動に対して感謝の言葉もいただいた。	この取り組みを継続していく。
	3 京西中	地域ボランティア清 掃	校区内の通学路・駅・バス停などボランティア清掃を 行い、校区の実態を知ると共に環境を守る意識を育 てる。		実施日:平成25年1月23日(水) 場所:校区内通学路 参加者:2年生徒(有志)、保護者、地域の方々	来年度も継続実施する予定
51		グリーン大作戦	学校をみどりにし、心を豊かにする。	中佐、洛左	プロジェクト「チューリップ」「ひまわり」「さつまいも」「ゴーヤ」を実施し、栽培することにより学校を美しくすると共に豊かなこころを育成する。 実施:通年 参加者:生徒、保護者、地域の方々	来年度も継続実施の方向で検討 中
		世界遺産にふれる学習	京都や奈良の世界遺産や文化遺産に触れ、地域の文化や歴史を大切にする心を育てる。		春の校外学習で、1年生は奈良市内、2年生は京都北山を中心に 世界遺産や寺社を訪れ地域の文化に触れる。	今後も継続実施の予定
			地域及び日本・世界の世界遺産や、文化財に学び、 文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	・1年生 5月、奈良公園周辺の校外学習を実施・2年生 社会科歴史学習で世界遺産学習及び、日本と世界の文化財学習の実施(通年)	・1年生5月、奈良公園周辺の校外学習を実施 ・1年生、2年生社会科歴史学習で世界遺産及び、日本と世界の 文化財学習を実施(通年	さらに文化や歴史を大切にしよう とする心を育成するために、現在 の取組みを推し進めていく。
514		環境問題を考える 学習	日本・世界の環境問題に学び、地球環境を守ること を大切にしようとする心を育成する。	社会科学習において ・1年生 公害問題 資源問題 ・3年生 地球的規模の環境問題 等々を学習	社会科学習において ・1年生 公害問題 資源問題 ・3年生 地球的規模の環境問題 等々を学習	知識・理解に留まらない、さらに 主体的に地球環境を大切にしよ うとする心を育成するための取 組みを推し進めていく。
		栽培体験学習	さつまいも作りを通して食料生産の現状や課題につ いて学習する。	栽培体験を通して食生活の大切さを知る。 5月~10月 1年生徒	栽培体験を通して食生活の大切さを知る。 5月~10月 1年生徒	引き続き、栽培体験学習を実施 予定。
		各国の文化にふれる	英語のアシスタントが自国の文化、国の現状などを 説明し、他の国の文化にふれる。	他国の文化にふれ、国際的な視野にたつことができた。	・他国の文化にふれ、国際的な視野にたつことができた。 ・生徒会によるユニセフ募金の実施	引き続き、各国の文化にふれる 学習を実施予定。

	 学校園名	事業名(取組名)	東業の日的。中窓	平成23年度	平成24年度	会後のま白桝
	子仪图石	事未行(収組石)	事業の目的・内容	実績	実績(3月実施予定含む。)	今後の方向性
515	平城中	平城クリーングリー ン大作戦	と協力して実施する。この活動を通して、地域を大切	学校内の清掃や校区内の清掃活動を年2回実施する。 実施日:①8月25日、②3月7日 参加者:①約300人、②約200人(中学生、保護者、地域ボラン ティア)	学校内の清掃や校区内の清掃活動を年2回実施する。 実施日:①8月19日、②3月12日(予定) 参加者:①約300人、②約200人(中学生、保護者、地域ボランティア)	平成25年度も維持していく予 定。
		栽培体験活動	紫いもの栽培体験を通して、食の重要性や自然の大切さについて学習を深める。	未実施	地域の方から畑をお借りして紫いもを栽培した。収穫した紫いもを製品化し、平城"食と農"ふれあいフェスタ2012に出品・販売した。 実施日:6月~10月 参加者:2年生全員、地域の方々	平成25年度は、1,2年生に拡 大していく予定。
517		見上にとわり出羽	世界遺産や文化財に触れる機会を持ち、地域の文化や歴史を大切にしようとする心を育成する。	世界遺産である寺社やなら町などの探索しながら古都奈良の文化に触れた。 実施日:5月18日 場所・行事:大仏殿、ならまち 参加者:1年生全員	; 世界遺産である寺社やなら町などの探索しながら古都奈良の文化に触れた。 実施日:年3回(5月23日) 場所・行事:大仏殿、ならまち 参加者:1年生全員	平成25年度も同様に行う計画
		自然探検	徳島県阿南海洋センターで、ヨット・カヌー・カヤックの 体験実習を行う。		ヨット・カヌー・カヤックの体験実習を行い、海ではできない奈良ではできない経験をした。 実施日:(6月20日~22日) 参加者:2年生全員	平成25年度は、生徒の負担を考え、場所を琵琶湖に日程を1泊2 日?に変更して行う計画。
	都跡中	世界遺産や歴史的風土にふれる学習	奈良と京都の歴史にふれる中で,地域の良さを見直す。	奈良県と京都府の世界遺産にふれ、それぞれの良さを学ぶ。 実施日:年2回(5月, 11月) 場所・行事:奈良市商店街、奈良市役所、東寺、西本願寺、東本願寺、豊国神社、耳塚、方広寺 参加者:1年生全員	奈良県と京都府の世界遺産にふれ、それぞれの良さを学んだ。 実施日:年2回(5月, 11月) i場所・行事:奈良公園,奈良市商店街,奈良市役所,東寺,西本願寺,東本願寺,豊国神社,耳塚,方広寺 参加者:1年生全員	平成25年度も同様な活動を行う 予定
518		職業体験	地域の職業を体験する中で、社会性を育てる。	地域で職業体験を行うことで、食に対する考えを見直したり、廃棄量を見る中で環境について考えた。 実施日:年3日(11月) 場所・行事:地域の事業所参加者:2年生全員	地域で職業体験を行うことで、食に対する考えを見直したり、廃棄量を見る中で環境について考えた。 実施日:年3日(11月) 場所・行事:地域の事業所参加者:2年生全員	平成25年度も同様な活動を行う 予定
		修学旅行	長崎での平和学習やペーロン体験など、日常では体験できないことを学ぶ	非日常な雰囲気の中, 歴史や自然にふれることで, 3年間の中学校生活の集大成のような学びができた。 実施日:年3日(5月) 場所・行事:博多ハウステンボス, 長崎原爆資料館, 太宰府天満宮	非日常な雰囲気の中、歴史や自然にふれることで、3年間の中学校生活の集大成のような学びができた。 実施日:年3日(5月) 場所・行事:博多ハウステンボス、長崎原爆資料館、太宰府天満宮	平成25年度も同様な活動を行う 予定
519	平城東中	世界遺産を描こう 2012	さや美しさを味わおう。	・身近にあるよいものを知る機会であり、郷土に誇りを持つ子どもを育てることができた。 ・写生会を通して、教員と生徒が、普段と違った場面で触れ合うことができた。 参加者:全生徒、全教員	継続実施した。	継続実施
		通学路清掃(クリー ンボランティア)		ウザキショクロッケル・サイン・サイン・サイン・サー	継続実施した。	継続実施

	 学校園名	事業名(取組名)	事業の目的・内容	平成23年度	平成24年度	今後の方向性
	月ヶ瀬中	アルミ缶回収活動	の有効利用を学習する。 ・アルミ缶を回収して車いすなどの福祉機器を贈呈する。	実績 アルミ缶回収を実施し、1年間で アルミ缶重量 2530 kg を回収した。 これにより17968.06kgの二酸化炭素を削減できた計算になる。 アルミ缶を換金し得られた、253000 円 で、 福祉施設へ、車いす、歩行器等の福祉機器 4台 を贈呈。		この活動を続ける予定
		世界遺産学習	・ふるさと学習を通じて、月ヶ瀬の自然を守っていこうとする意欲を育て、地域清掃や梅渓清掃などの環境に関わる活動を展開する	・ふるさとWALKを行い、地域の自然環境を見たり、その景観の成り立ちを地域の方に聞くことで、月ヶ瀬の自然に対する関心が高まった。 ・地域清掃や梅渓清掃に意欲的に取り組んだ	・H23年度に同じ	この活動を続ける予定
		花いっぱい運動	・学級花壇などに花をいっぱい咲かせよう・お世話になっている地域の施設やバス停に寄せ植えなどを贈ろう	・学級花壇とプランターに花を植えた。 ・春と秋の年2回植え替え作業をした。 ・校庭の落ち葉を利用して腐葉土を作った。 ・校舎南側にゴーヤを植えて、緑のカーテンを作った。 ・地域の施設などに寄せ植えを寄贈する活動は、以前より続けている。 ・野菜つくりもし、調理実習で利用した。	(H23年度と同じ) ・緑のカーテンに、朝顔を植えた。	この活動を続ける予定
521	都祁中	雅楽鑑賞教室	音楽の学習の一環として外部講師による雅楽演奏や 講演、雅楽演奏体験活動を実施し、我が国の伝統文 化に触れるとともに、雅楽について学ぶ。	地元の雅楽会より講師を招き、雅楽の演奏を披露していただき、 ワークショップで笙・篳篥・龍笛の楽器の体験学習をした。 実施日: 平成23年10月30日(日) 場所: 本校多目的室 参加者:1年生全員	地元の雅楽会より講師を招き、雅楽の演奏を披露していただき、 ワークショップで笙・篳篥・龍笛の楽器の体験学習をした。 実施日:平成24年10月28日(日) 場所: 本校多目的室 参加者:1年生全員	平成25年は、継続して雅楽鑑賞 会を実施する予定である。
		曽爾宿泊訓練	集団行動を通して、規律を守り、集団の一員としての 役割を自覚し、責任を果たす。 仲間を大切にし、仲間と共に向上しようとする心を養 い、友情を深める。 自然に触れ親しみ、その偉大さを知り、自然を守る心 を培う。	自然の中でのオリエンテーリングを班活動で仲間と協力してまわったり、早朝登山を全員で実施したり、野外炊飯を仲間と協力したり、ボランティア活動で館内の清掃活動を1年生全員で実施をした。 実施日:23年5月10日・11日 場所:国立曽爾青少年自然の家参加者:1年生全員	自然の中でのオリエンテーリングを班活動で仲間と協力してまわったり、早朝登山を全員で実施したり、野外炊飯を仲間と協力したり、ボランティア活動で館内の清掃活動を1年生全員で実施をした。 実施日:24年5月15日・16日 場所:国立曽爾青少年自然の家参加者:1年生全員	平成25年継続して曽爾宿泊訓 練を実施する要諦である。
522		食育	心身の健康や健康の保持・増進の上で望ましい栄養 や食事のとり方を理解させ、生徒自ら管理していく力 を身に付けさせる。	・1月26日、7年生対象に望ましい夜食の(捕食)のとり方について 保健指導(養護、栄養職員)	・6月21日、7年生(中学1年)対象に養護教諭が「思春期における 望ましい朝食のとり方」について保健指導	・保健指導や授業・お昼の放送で 食についての知識が実生活に生 かされているかについて健康日 記等、活用しながら把握し個別 指導にもつなげていきたい。
	中	地産地消	地域で生産されている食品にはどのようなものがあり、その食品がどのように料理に使われているのか を考える。	給食で使用し、紹介されている食材について家庭科の授業でさら に詳しく説明し、理解を深める。	給食で使用され、ワークシートで紹介されている食材について家庭 科の授業で実物を見せながらさらに詳しく説明をし理解を深める。	今後も継続していく。
		食生活	家庭科の調理実習において調理・後片付けの流れの 中で環境に配慮した行動を考えさせる。	調理実習において生ごみの始末(紙袋を使用など)、洗剤の使い 方などを指導。なるべく旬の食材を使用する。	調理実習において生ごみの始末(紙袋を使用など)、洗剤の使い 方などを指導。なるべく旬の食材を使用する。	今後も継続していく。 旬のもの地元産の食材を使用し ていく。
		世界遺産学習	地域の世界遺産について考えることを通して、市域に対する理解や愛情を育てる。	自分の興味ある世界遺産について調べ、パワーポイントにまとめた 実施日:6月~10月 学年:7年生(中学1年)	世界遺産の保存と開発について、ゲストティーチャーの話を聞き、 考える学習を行った。 実施日:9月~11月 学年:7年生	平成25年度も同様にゲストティー チャーの話を聞く予定。